

assetforce for stera 設定マニュアル【初期設定編】






本書について






この度は、assetforce for stera（以下、「本システム／システム」と記載）をご利用いただき、誠にありがとうございます。本書は、管理者が WEB／アプリで行う初期設定について説明しています

本書のユーザー定義

マニュアル名	概要
設定マニュアル (本書)	assetforce for stera の利用を開始する際の初期設定について説明しています。
店舗マニュアル	stera terminal 上で assetforce for stera を利用した店舗での利用に際しての、レジ機能、入出金、棚卸等について説明しています。

本書の表記について

表記	概要
	本システムを実行するうえでトラブルや不具合が発生しないように、必ず守るべきこと、注意すべきことを記載しています。
	本システムを間違いなく、効率的に操作するうえで、念頭に置くべき要点内容を記載しています。
	操作手順に直接関わる内容ではないが、本システムを操作するうえで知っておくとよい内容を記載しています。

表記	概要
	本書の内容を動画で説明したウェブページがあり、サイト URL または QR コードを記載しています。
1	本システムの操作手順を記載しています。
[]	画面の名称、画面上の項目などの表示、画面のボタン、キーボードのキーを記載するときに使用しています。
「 」	入力例、メッセージ、語句の強調、本書内での参照先を記載するときに使用しています。
『 』	ほかのマニュアルを参照するときのマニュアル名を記載するときに使用しています。
	本文の説明に関する参照先を記載しています。
	assetforce PC ブラウザ版を使用して操作する内容を記載しています。
	assetforce スマートフォンアプリ版を使用して操作する内容を記載しています。
	stera terminal を使用して操作する内容を記載しています。

画面について

本書に記載している画面表示は、ご利用の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合があります。ご了承ください。

登録商標

- assetforce は、三井住友ファイナンス&リースの登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Microsoft Edge、Internet Explorer、および Microsoft .NET Framework は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- iPhone は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。iOS は、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Android および Android ロゴは、Google LLC の商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。本書に記載されているシステム名、製品名などには必ずしも商標表示（TM、®）を付記していません。

免責事項

- 本書の内容について、正確な情報を記載するように努めていますが、万が一不明な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、当社までご連絡ください。
- 本書の内容は、改良のため予告なく変更される場合があります。

著作権

- 本書の著作権は、三井住友ファイナンス&リース株式会社に帰属します。
- 本書の全部または一部を無断で、複製、複写、配布、配信、転用、改変、ウェブサイトへのアップロード、検索システムへの記録、任意の言語やコンピューター言語へ変換するなどの行為は固く禁止します。

サポート窓口(お問い合わせ)

下記の窓口よりお問い合わせください。

- 利用に関する問い合わせ
 - <https://pr.asset-force.com/stera/contact/customer/>

更新履歴

バージョン	日付	概要
1.0	2022/4/30	新規作成
1.1	2022/7/12	改訂
1.1.1	2022/2/20	assetforce for stera アプリ ver1.1.1 を反映

目次

1 はじめに 7

1.1	assetforce for stera の概要	7
1.2	サービスの全体像.....	8
1.3	assetforce 事前準備.....	10
1.3.8	ご利用にあたって必要な機器.....	10
1.3.9	機器の接続方法	11
1.4	ご利用前の初期設定の流れ.....	14

2 assetforce 初期設定 16

2.1	assetforce PC ブラウザ版利用環境の設定.....	16
2.1.1	ログイン方法.....	16
2.1.2	テナント設定.....	18
2.1.3	ユーザーグループの権限	22
2.1.4	ユーザー設定.....	25
2.1.5	店舗設定.....	28
2.1.6	スタッフ登録.....	31
2.1.7	レジ設定.....	33
2.1.8	商品マスタ設定	34
(1)	商品マスタの設定（個別入力）	38
(2)	商品マスタ設定（一括アップロード）	39
2.2	お知らせ	48

3 stera terminal 初期設定49

3.1	steras terminal ログイン・機器設定 stera アプリ起動・テナントログイン・初回起動時設定.....	49
-----	---	----

4 assetforce for stera アプリの設定53

4.1	アプリの利用設定「レジ」	55
4.1.1	カスタム商品設定	56
4.1.2	割引設定.....	59
4.1.3	タグ設定.....	61
4.1.4	NON-PLU バーコードの設定	62
4.1.5	ショートカット設定	65
4.1.6	トレーニングモード	68
4.2	アプリの利用設定「決済」	69
4.3	アプリの利用設定「設定」	70
4.3.1	各種設定.....	71
4.3.2	ドローア.....	72
4.3.3	スキャナテスト	73
4.3.4	レシートロゴ設定	74
4.3.5	ホーム画面.....	75
4.3.6	オフラインモード設定	76
4.3.7	初期設定.....	77

4.3.8	バックアップ	78
-------	--------------	----

5 便利な商品管理機能 81

5.1	アラート機能	82
-----	--------------	----

5.2	モバイル表示機能	85
-----	----------------	----

5.3	データダウンロード	88
-----	-----------------	----

6 レポート・ダッシュボード設定 90

6.1	レポート	90
-----	------------	----

6.2	ダッシュボード	98
-----	---------------	----

6.2.1	ダッシュボードの操作方法	98
-------	--------------------	----

(1)	レポートの選択	98
-----	---------------	----

(2)	データの絞り込み	102
-----	----------------	-----

(3)	タブの切り替え	103
-----	---------------	-----

(4)	データの更新・アップロード・ダウンロード・画面表示（拡大）	104
-----	-------------------------------------	-----

7 付録 105

7.1	バーコードリーダーの初期設定	105
-----	----------------------	-----

7.2	assetforce PC ブラウザ版の機能	109
-----	------------------------------	-----

7.2.1	assetforce のメニュー構成について	109
-------	------------------------------	-----

7.2.2	資産種類・履歴情報	112
-------	-----------------	-----

(1)	資産種類（商品）	112
-----	----------------	-----

(2)	資産種類（決済情報）	113
-----	------------------	-----

(3)	資産種類（レジ）	114
-----	----------------	-----

(4)	資産種類（スタッフ）	115
-----	------------------	-----

(5)	資産種類（店舗）	116
-----	----------------	-----

(6)	履歴情報（売上履歴）	117
-----	------------------	-----

(7)	履歴情報（決済明細）	118
-----	------------------	-----

(8)	履歴情報（決済変更履歴）	119
-----	--------------------	-----

(9)	履歴情報（移動履歴）	119
-----	------------------	-----

(10)	履歴情報（棚卸履歴）	119
------	------------------	-----

(11)	履歴情報（出庫履歴）	120
------	------------------	-----

(12)	履歴情報（入庫履歴）	120
------	------------------	-----

7.3	バックアップファイルを使った設定情報の複製	121
-----	-----------------------------	-----

7.4	オフラインモードの会計情報修正	125
-----	-----------------------	-----

7.4.1	stera terminal から「未決済データの送信」	125
-------	------------------------------------	-----

7.4.2	assetforcePC 版で連携情報を確認	125
-------	------------------------------	-----

7.4.3	assetforcePC 版で「会計情報明細データ」の修正	127
-------	-------------------------------------	-----

7.4.4	assetforcePC 版で「在庫数」の修正	129
-------	-------------------------------	-----

7.5	その他 stera terminal の設定	131
-----	------------------------------	-----

7.5.1	assetforce for stera アプリの自動起動設定	131
-------	---------------------------------------	-----

7.5.2	キャッシュレス売上票のカット方法の設定	134
-------	---------------------------	-----

1 はじめに

1.1 assetforce for stera の概要

「assetforce for stera」は、三井住友カード（株）が提供する決済プラットフォーム「stera」と三井住友ファイナンス＆リース（株）が提供する資産管理クラウドサービス「assetforce」を連携した POS レジアプリサービスです。リアルタイムで商品の売上、在庫などを一元管理できるうえに、入出庫、棚卸などお店業務の効率化も図ることができます。



使用するツール

assetforce core



assetforce PC ブラウザ版

PC から主に設定作業、
ダッシュボードなどを操作



assetforce スマートフォン アプリ版

スマートフォンから
入出庫・棚卸などを登録

assetforce for stera



stera terminal

レジ会計・決済処理・
入出金の登録など設定

1.2 サービスの全体像

サービスを利用する関係者とシステムについて説明します。

使用するツール	人物（シーン）	担当するタスク
 assetforce PC ブラウザ版	<p>管理者（経営者・各店舗を管理する経理/システム責任者など）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● assetforce for stera の利用環境の設定 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 1.3 assetforce 事前準備 ● アラートの設定・モバイル表示の設定 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 5 便利な商品管理機能 ● 商品マスタの登録・更新 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 2.1.8 商品マスタ設定
 assetforce PC ブラウザ版 assetforce スマートフォンアプリ版 stera terminal	<p>店舗管理者（店長・マネージャーなど）</p> <p>大手町店 品川店 渋谷店</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● stera terminal の初期設定 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 3 stera terminal 初期設定 ● assetforce for stera アプリの初期設定 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 4 assetforce for stera アプリの設定
 stera terminal assetforce スマートフォンアプリ版	<p>店舗スタッフ（スタッフ・アルバイトなど）</p> <p>大手町店 品川店 渋谷店</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● stera terminal による会計 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 別冊『assetforce for stera 店舗マニュアル』 ● assetforce for stera アプリによる入出庫・棚卸 <ul style="list-style-type: none"> ➔ 別冊『assetforce for stera 店舗マニュアル』

assetforce for stera で記録されるデータの種類

業務		商品の入出庫	開店処理	会計		現金の入出金	閉店処理	商品の棚卸
				売上	返品・取消			
保存されるデータ	データの内容	スマートフォンアプリ (出庫処理)	assetforce for stera (ドローア> 開店処理)	assetforce for stera (会計)	assetforce for stera (返品・取消/マイナス 会計)	assetforce for stera (ドローア> 入金/出 金)	assetforce for stera (ドローア> 閉店処 理)	スマートフォンアプリ (棚卸処理)
決済情報	会計合計・税率別内訳・決済手 段・タグ・決済区分など			●	●			
決済明細	商品別の会計明細・割引/値引・商 品カテゴリ/部門など			●	●			
決済変更履歴	返品/取消の区分・返品/取消の金 額			●	●			
レジ操作履歴	ドローアの現金の移動履歴(現金 売上・入出金)・メモなど		●	●	●	●	●	
商品	商品名・価格・数量(在庫数)・ 商品カテゴリ/部門など	●		●	●		●	●
入庫履歴	商品の入庫数	●						
出庫履歴	商品の出庫数	●						
棚卸履歴	商品の棚卸数・棚卸差異							●

※各データの定義内容は、「[7.2.2 資産種類・履歴情報の設定内容](#)」を参照ください。

1.3 assetforce 事前準備

1.3.8 ご利用にあたって必要な機器




本システムを利用するにあたり、必要機器について説明します。以下の機器をご準備ください。

手動式ドロアーを利用する場合

バーコードリーダーは下記アイ・オー・データ機器社製のものをご利用ください。

製品詳細：<https://www.iodata.jp/product/interface/barcodereader/br-ccdts/index.htm>

<推奨機器>



stera terminal	<ul style="list-style-type: none"> メーカー アイ・オー・データ機器 商品名 バーコードリーダー BR CCD/TS シリーズ
	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="margin: 0 10px;">+</div>  <div style="margin: 0 10px;">+</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; padding: 0 10px;"> <div>アイ・オー・データ機器 バーコードリーダー</div> <div>手動式ドロアー (ご自由にお選び ください。)</div> </div>

連動型ドロアー（mPOP）を利用する場合

assetforce for stera と連動してドロアーの開閉ができます。バーコードリーダーは mPOP 専用のスター精密社製のものをご利用ください。

製品詳細：https://star-m.jp/products/s_print/mpop/index.html

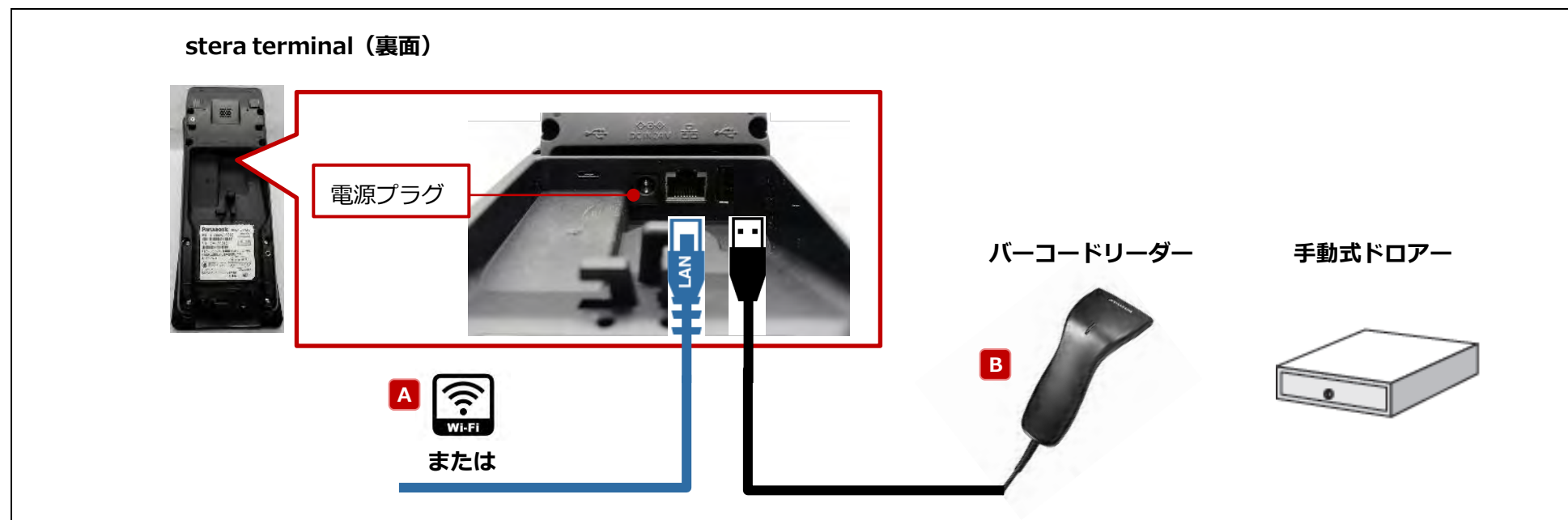
<推奨機器>

stera terminal	<ul style="list-style-type: none"> メーカー スター精密 商品名 キャッシュドロアー mPOP
	<div style="text-align: center;">  <p>mPOP+ 専用バーコードリーダー</p> </div>

1.3.9 機器の接続方法

以下の内容を参考に「stera terminal」「ドロアー」「バーコードリーダー」の接続を行ってください。

手動式ドロアーを利用する場合



- A** Wi-Fi もしくは有線 LAN を利用し、「stera terminal」をインターネットへ接続します。
- B** 「stera terminal」と「バーコードリーダー」を USB Type A で接続します。

ポイント🏠

アイ・オー・データ機器製バーコードリーダーの設定

アイ・オー・データ機器バーコードリーダーを利用する場合、音量、表示 LED の点滅などの設定ができます。詳細は下記のメーカーサイトに掲載の「[設定ガイド](#)」を参照してください。

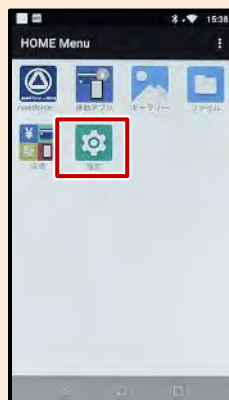
また、NON-PLU バーコードの読み込みにはバーコードリーダー設定が必要となります。詳細は「[7.1 バーコードリーダーの初期設定](#)」を参照してください。

ポイント🏠

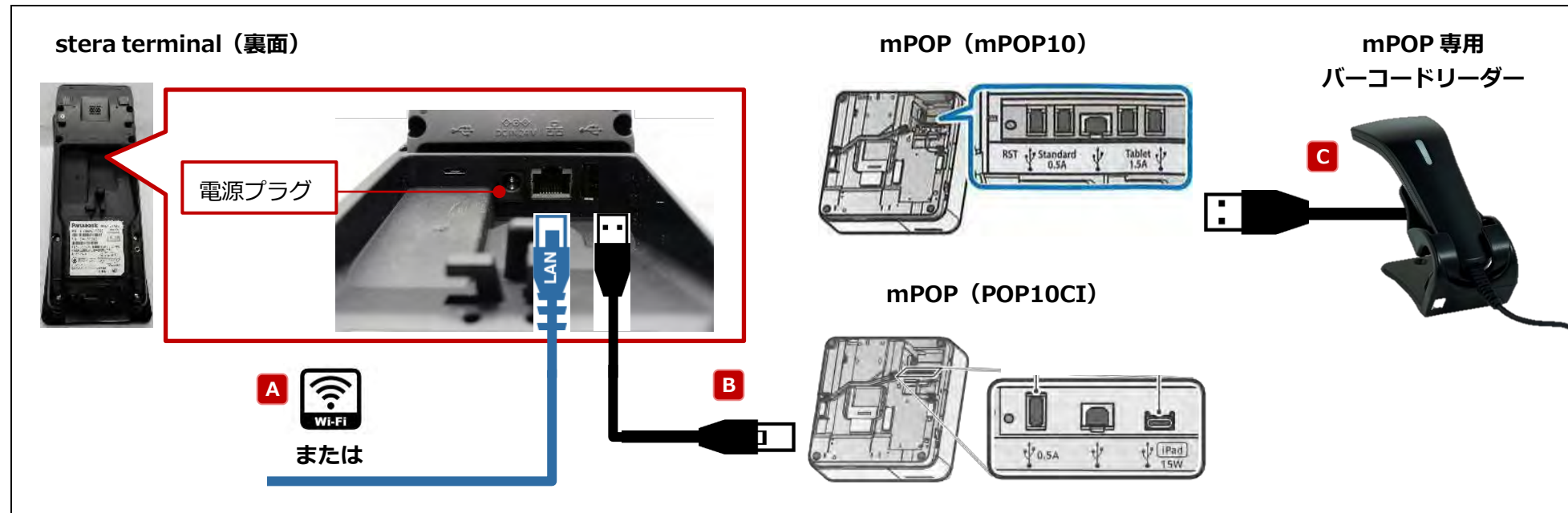
インターネット接続に Wi-Fi を利用する

インターネット接続を Wi-Fi 利用する場合、stera terminal のホーム画面から [設定] > [ネットワーク接続] をタップすることで、接続先の Wi-Fi を選択します。

また、[ネットワーク接続確認] からインターネットの接続状況が確認できます。



連動型ドロアー（mPOP）を利用する場合



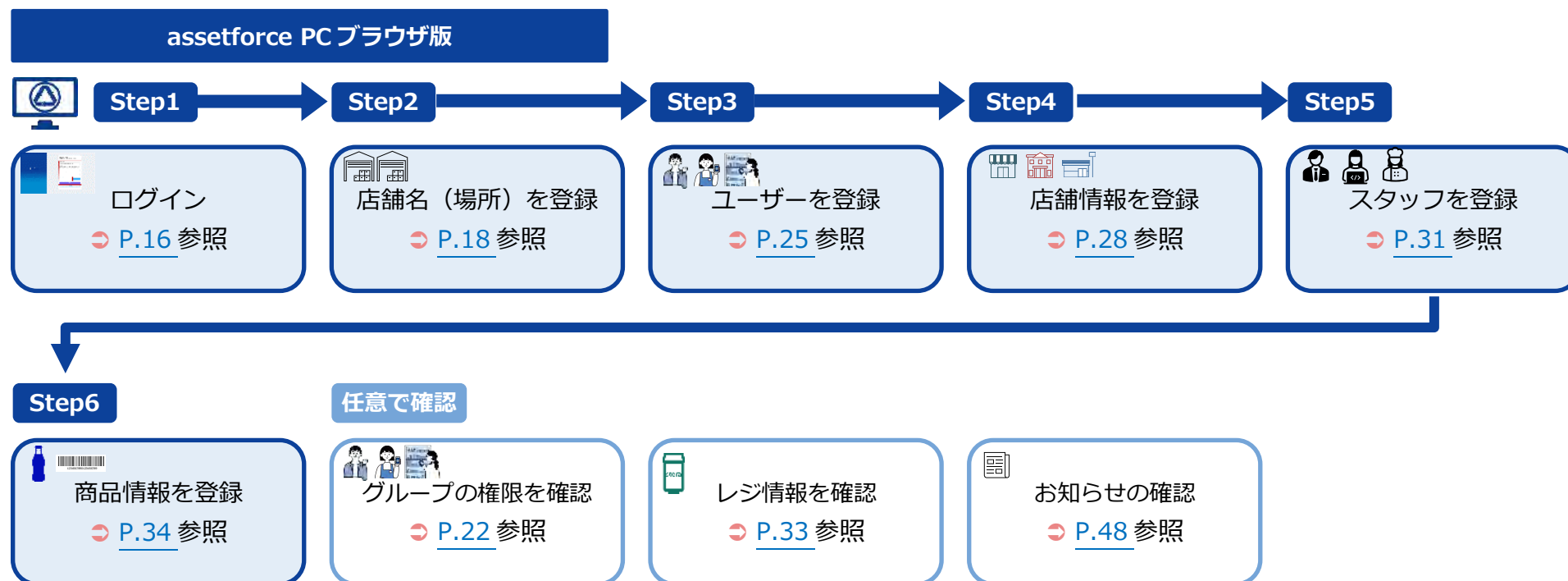
- A** Wi-Fi もしくは有線 LAN を利用し、「stera terminal」をインターネットへ接続します。
- B** 「stera terminal」と「ドロアー」を USB Type A・B で接続します。
- C** 「ドロアー」と「mPOP 専用バーコードリーダー」を USB Type A で接続します。

注意！**mPOP バーコードリーダーの設定変更について**

mPOP に付属されるバーコードリーダーで NON-PLU バーコードを利用する場合、「Star Quick Setup Utility」アプリを使用した設定の変更が必要となります。詳細は以下のサイトを参照してください。

https://www.star-m.jp/products/s_print/mpop/manual/ja/externalDevices/usingBCR.htm

1.4 ご利用前の初期設定の流れ





2 assetforce 初期設定



2.1 assetforce PC ブラウザ版利用環境の設定

2.1.1 ログイン方法

assetforce for stera のサービス利用申込を行うと、システムから申込者のメールアドレス宛にアカウント発行通知メールが送信されます。アカウント発行通知メールに従い、ユーザー登録を完了させます。



動画で確認

システム管理者の基本設定

<https://eqm.page.link/sd7S>



1 アカウント発行通知メールに記載されている URL をクリックします。

ブラウザが起動し、[assetforce 初期認証] 画面が表示されます。

2 [E メールアドレス]、[パスワード]、[パスワード(確認用)]、発行通知メールに記載された[認証コード]を入力し、[設定] ボタンをクリックして、ログインパスワードを設定します。

パスワード設定完了のメッセージが表示されます。
また、ユーザー登録完了のメールが送信されます。

ポイント

管理者

assetforce for stera のテナント申込者が「管理者」として設定されます。

パスワード

【パスワード】は、英字小文字、英字大文字、数字、以下の記号の 4 種類すべてを含めた 8～12 文字の文字で入力します。

使用可能文字：^\$*. [] {}()?-"!@#%&/,><'";|_~`

認証コード

認証コードはアカウント発行通知メールに記載されています。

紛失した場合は【コード再発行】ボタンをクリックします。メールが再送されます。

注意

初回ログイン後、パスワードを忘れてしまった場合

パスワードを忘れてしまった場合、ログイン画面内の【パスワードをお忘れの方はこちら】をクリックし、パスワードの再設定を行います。

以上でログインは終了です。

2.1.2 テナント設定

契約するテナントの情報を確認することができます。初めて利用される場合は、[システム項目] の[場所] を登録が必要です。

※テナントとは、assetforce for stera のご契約環境のことを指します。

テナントの項目説明

The screenshot shows the 'tenant' settings page. The left sidebar contains navigation links. The main content area is divided into two sections. The top section, labeled 'tenant', contains the following fields:

- A** [テナント ID]: 202220
- B** [テナント名]: SMF ストア
- C** [多要素認証(MFA)機能]: 特約
- D** [IP制限]: 特約

The bottom section, labeled 'E', contains a table of system items:

項目名	表示名	項目タイプ	利用可否
assetName	店名	1行テキスト	利用可
identityCode	識別コード	1行テキスト	利用可
createdDate	登録日	日付/時間	利用可
updatedDate	更新日	日付/時間	利用可
passedTime	経過日数	数値	利用可
homeImage	ホーム画像	画像	利用可
location	場所	リスト	利用可
quantity	数量	数値	利用可

A [テナント ID] は、お申し込み時に設定された ID が表示されます。初期設定となるため、変更、削除はできません。

B [テナント名] は、お申し込み時に設定いただいた名称（初期設定ではお申込の法人名、店舗名など）となります。

C [多要素認証(MFA)機能] は、ID/パスワードの認証に加えて、二段階認証の入力によるログインを設定することができます。

D [IP 制限] は、assetforce へアクセス可能な IP アドレスを指定して、アクセス制限を設定することができます。

E [システム項目] は、assetforce に表示されるシステムの項目を設定する箇所となります。次のページ以降で説明する「場所」の設定が必要となります。

注意

[システム項目] は [場所] のみ更新してください。その他は原則として変更しないでください。

【場所】の新規登録

- 1 メニューから【設定】>【テナント】を選択し、【テナント設定】画面を表示します。



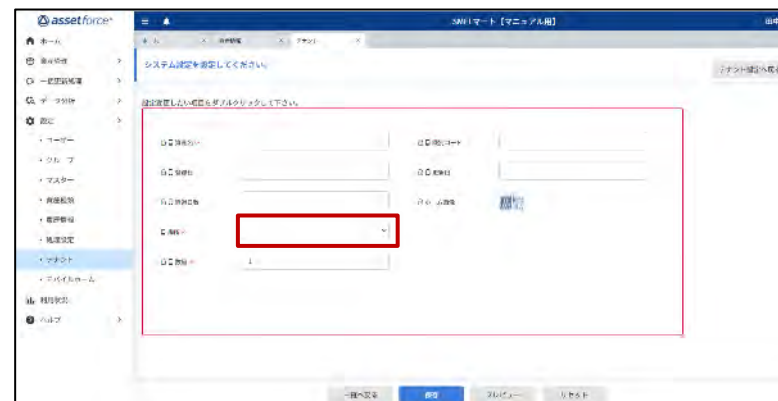
テナントの初期設定が確認できます。

- 2 【システム項目】の【設定】ボタンをクリックします。



システム項目の設定画面が表示されます。

- 3 【場所】をダブルクリックします。



【項目設定】画面が表示されます。

注意!

【場所】の登録について

- 初期設定は「本店」で設定されています。
- 登録した【場所】は、レシートの赤枠箇所に印字されます。お客様の目に触れても問題のない表記にしてください。
- 店舗やユーザー設定時の選択項目となります。1 店舗しかなくても必ず設定してください。



4 初期設定で「本店」が登録されているので、「削除」ボタンをクリックします。

「本店」が削除されます。

5 「リスト値」に店舗の場所となる名称を入力し、「追加」をクリックします。すべての名称追加が完了したら、「OK」ボタンをクリックします。

ポイント

「場所」の命名方法のコツ

各画面の一覧情報で表のヘッダ行をクリックすると、昇順/降順に並べ替えが可能です。複数店舗を管理する場合、先頭に番号をつけておくと並べ替え時に便利です。
(例：01_新宿 02_渋谷 03_池袋)

リストの並び順について

「リスト値」で入力し追加した表示順が、各画面で「場所」を選択する際のリストの並び順となります。並び順を変更したい場合、場所名をドラッグすることで、並べ替えができます。

6 「保存」ボタンをクリックします。

「テナント」画面が表示されます。

7 「保存」 ボタンをクリックします。

フィールド名	ラベル	タイプ	利用可能
identityCode	識別コード	リスト	利用可能
createdAt	登録日	日付/時刻	利用可能
updatedAt	更新日	日付/時刻	利用可能
passedTime	経過日時	数字	利用可能
homeImage	ホーム画像	画像	利用可能
location	場所	リスト	利用可能
quantity	数量	数字	利用可能

※ 作業を表示

保存 キャンセル

変更内容が登録されます。

以上で、「場所」の設定は終了です。

ポイント

テナントでの「場所」の設定は、利用する店舗すべてを登録する必要があります。
登録後、追加利用の店舗が発生する場合は、都度追加の登録を行ってください。
「場所」の登録がされていない場合、商品、ユーザー、会計情報などの登録と stera terminal との連携ができません。

2.1.3 ユーザーグループの権限

ユーザーグループ権限の項目について説明します。サービス使用開始時に事前に3つのグループが作成しており、グループごとに登録や編集できるメニューに違いがあります。各ユーザーをグループに紐づけることにより、権限の管理を行います。初期設定で登録されている内容は変更しないでください。

グループ権限の項目説明

グループ		権限	権限	権限	権限	権限
グループ名		権限	権限	権限	権限	権限
A	ホーム	権限	権限	権限	権限	権限
	資産管理	権限	権限	権限	権限	権限
	データ分析	権限	権限	権限	権限	権限
	設定	権限	権限	権限	権限	権限
B	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
C	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
D	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
E	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
F	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限
	一括更新処理	権限	権限	権限	権限	権限

- A** [ホーム] は、ログイン時に表示される画面です。
- B** [資産管理] は、商品の詳細情報と履歴情報の参照、登録、編集、削除が行えます。
- C** [一括更新処理] は、「商品情報の変更」と「履歴情報の更新」を一括で登録が行えます。
- D** [データ分析] は、在庫や売上などのデータを任意で設定し、集計、データ化し、分析できます。
- E** [設定] は、assetforce の基本設定や権限設定が参照、登録、編集、削除が行えます。
- F** [その他] は、[検索条件設定] などの補助機能、モバイル設定などが参照、登録、編集、削除が行えます。
- F** チェックボックスにチェックをいれることで、任意に権限を設定できます。

ポイント

[一括選択] にチェックを入れると、メニュー単位ですべてにチェックを入れる、または外すことができます。

グループの権限確認

1 メニューから【設定】＞【グループ】を選択します。



以下の3つのグループが登録されています。動作上の不具合や意図しないデータの削除などが起こりえますので、変更は行わず、このまま使用してください。

- 「管理者」
全機能を利用できます。
全テナントを管理する管理者など向けのグループです。
- 「店舗管理者」
マスタやユーザーの新規登録・編集が制限されています。
実際の店舗で stera terminal にログインする店長や店舗の責任者向けのグループです。
- 「店舗スタッフ」
データの閲覧と assetforce アプリ版による入在庫・棚卸を行えます。
店舗のスタッフ・アルバイト向けのグループです。

2 変更する場合、対象のグループの【編集】ボタンをクリックします。



権限の内容が確認できます。

3 【グループ権限（簡易版）】タブを開き、権限内容を確認し、【一覧へ戻る】ボタンをクリックします。



以上でグループの権限確認は完了です。

メニューの権限一覧

各メニューに対して設定されている権限は以下のとおりです。

メニュー	管理者				店舗管理者				店舗スタッフ			
	閲覧	新規登録	編集	削除	閲覧	新規登録	編集	削除	閲覧	新規登録	編集	削除
ホーム	●	-	-	-	●	-	-	-	●	-	-	-
資産管理												
資産情報	●	●	●	●	●	□	□	□	●	□	□	□
履歴情報一覧	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	-	-
一括アップロード	●	●	-	-	□	□	-	-	□	□	-	-
一括更新処理												
処理一覧	●	●	●	-	●	●	●	-	●	●	●	-
一時保存中の処理一覧	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
実行済み処理一覧	●	-	●	-	●	-	□	-	●	-	●	-
データ分析												
レポート	●	-	-	-	●	-	-	-	●	-	-	-
ダッシュボード設定	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設定												
ユーザー	●	●	●	●	□	□	□	□	□	□	□	□
グループ	●	●	●	●	□	□	□	□	□	□	□	□
マスター	●	●	●	●	□	□	□	□	□	□	□	□
資産種類	●	●	●	●	□	□	□	□	□	□	□	□
履歴情報	●	●	●	●	□	□	□	□	□	□	□	□
処理設定	●	●	●	●	□	□	□	□	□	□	□	□
テナント	●	●	●	●	□	□	□	□	□	□	□	-
モバイルホーム	●	-	-	-	□	-	-	-	□	-	-	-
その他												
検索条件設定	●	●	●	●	●	●	●	●	□	□	□	□
履歴情報レイアウト設定	●	●	-	-	●	●	●	●	□	□	-	-
履歴情報検索条件設定	●	●	●	●	●	●	●	●	□	□	□	□
マスター詳細一覧	●	●	●	●	□	□	□	□	□	□	□	□
マスター情報一括登録	●	●	-	-	□	□	-	-	□	□	-	-
資産種類モバイル設定	●	●	●	-	□	□	□	-	□	□	□	-
履歴情報モバイル設定	●	-	●	-	□	-	□	-	□	-	□	-
履歴情報一括登録	●	●	-	-	□	□	-	-	□	□	-	-
利用状況	●	-	-	-	□	-	-	-	□	-	-	-

●：初期設定値

□：編集可

-：編集不可

2.1.4 ユーザー設定

assetforce、assetforce for stera にログインできるユーザーの登録方法について説明します。ユーザー設定では、メールアドレスや氏名などを入力し、[2.1.2 テナント設定](#)で説明したユーザーグループを割り当てます。

ここで登録するのは assetforce PC ブラウザ版を使用するユーザー、stera terminal にログインするユーザーです。レジ操作を行う全員を登録する必要はありません。レジ操作のみを行う方は、[2.1.6 スタッフ登録](#)で説明する「スタッフ」として登録してください。

ユーザー設定の項目説明

A [メールアドレス※] は、登録するユーザーのメールアドレス入力項目です。

B [確認用メールアドレス※] は、**A** の確認用メールアドレス入力項目です。直接の入力のみでコピー＆ペーストはできません。必須入力項目となります。

C [ユーザー姓] [ユーザー名] は、登録するユーザーの姓と名を漢字入力項目です。

D [ユーザー姓 (カナ)] [ユーザー名 (カナ)] は、登録するユーザーの姓と名をカナ入力項目です。

E [グループ※] は、登録するユーザーの「グループ」を選択する項目です。

F [メイングループ※] は、**E** で選択した「グループ」の中から、メインとなる「グループ」を選択する項目です。

G [場所] は、[2.1.2 テナント設定](#)で説明した [場所] を選択します。

※は必須入力項目となります。

ユーザーの新規登録

- 1 メニューから【設定】＞【ユーザー】を選択し、【ユーザー】画面を開き、【新規登録】ボタンをクリックします。

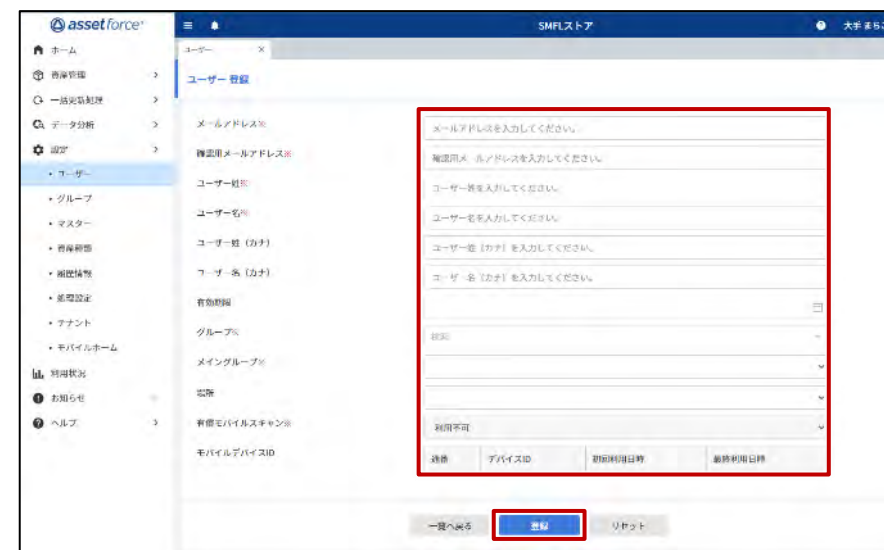


ポイント

【ユーザー情報アップロード】について

【ユーザー情報アップロード】を使用することで、複数の店舗スタッフを一括で登録（変更・削除）することができます。利用方法は➡ [2.1.8\(2\) 商品マスタ設定（一括アップロード）](#) を参照ください。

- 2 【※】の必要項目を入力し、【登録】ボタンをクリックします。



【ユーザー】画面に戻ります。

ポイント

【グループ】と【メイングループ】の設定について

「グループ」では➡ [2.1.3 ユーザーグループの権限](#) で設定した権限グループを選択します。グループは複数設定できますが、【メイングループ】でいずれか1つを選択してください。

【場所】の設定について

- 【場所】は➡ [2.1.2 テナント設定](#) で登録した【システム項目】の【場所】から選択します。【場所】を設定しないと assetforce for stera にログインができないため、必ず設定してください。
- 管理者の【場所】は自動的に初期設定の【本店】となります。【本店】から変更している場合、連動して【本店】から変更されます。その他の【場所】へ変更する場合は、手順3～手順4の手順を管理者ユーザーにも実施します。

ユーザーの編集方法

1 登録されたユーザーを確認し、[編集] ボタンをクリックします。



[ユーザー詳細] 画面が表示されます。

2 必要に応じ編集し、[保存] ボタンをクリックします。



ユーザーの詳細が変更登録されます。

ポイント

【パスワードリセット】について

ユーザーが複数回ログインに失敗し、アカウントがロックされた場合、[パスワードリセット] をクリックすることで、ユーザーへアカウント発行通知メールが送信されます。

【無効化】について

ユーザー情報を残したまま assetforce PC ブラウザ版にログインできなくする場合、ユーザーを無効化します。設定する場合は、[ユーザー詳細] 画面から[無効化] ボタンをクリックしてください。一度登録した後で、異動などにより使用されなくなったアカウントは無効化してください

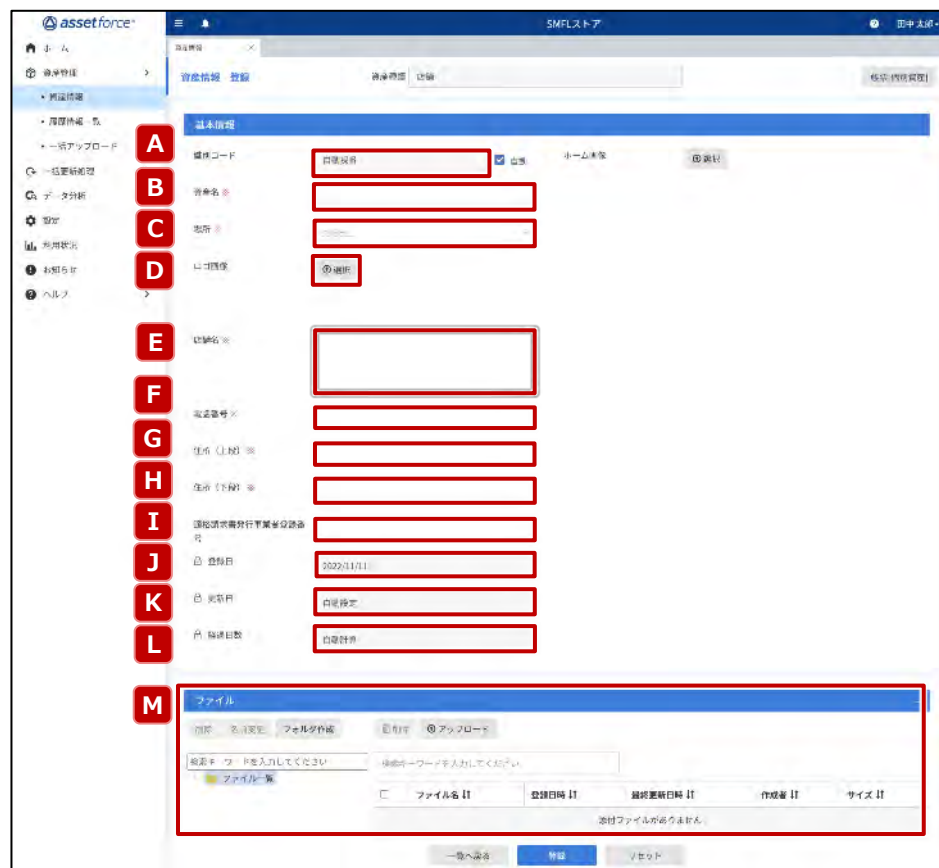
【ユーザー削除】について

登録されるユーザーを抹消する場合、[ユーザー削除] をクリックします。一度抹消したユーザーは復元できません。

2.1.5 店舗設定

次に店舗の登録方法について説明します。こちらに設定されたロゴ、店舗名、住所などの情報が、該当の店舗のレシートに印字されます。

店舗設定の項目設定



A [識別コード] は、店舗を識別するコードを自動もしくは任意に設定します。

- B** [資産名※] は店舗名を入力します。(例：丸の内店、新宿店など)
- C** [場所※] は、[テナント設定] の「場所」で登録した店舗を選択します。
- D** [ロゴ画像] は、レシートに印字するお店のロゴを登録します。
(推奨サイズ：縦 200px × 横 384px / モノクロ)
- E** [店舗名※] は、レシートに表示される店舗名称です。
- F** [電話番号※] は、レシートに表示される電話番号です。
- G** [住所(上段)※] は、レシートに表示される住所(都道府県 市区町村)です。
- H** [住所(下段)※] は、レシートに表示される住所(建物名)です。
- I** [適格請求書発行事業者登録番号] は、インボイス制度の事業者登録番号(14桁)がレシートに印字します。
- J** [登録日] は店舗を登録した日付が表示されます。
- K** [更新日] は、店舗詳細を変更した日付が表示されます。
- L** [経過日数] は、店舗を登録した日付から経過した日数が表示されます。
- M** [ファイル] は、stera terminal のバックアップデータが保存されます。詳細は [4.3.8 バックアップ](#) を参照してください。

※は必須入力項目となります。

ポイント

レシートの表示について

店舗の登録内容はレシートの印字項目と次のように対応しています。

The screenshot shows a receipt from 'assetforce for stera'. The receipt details are as follows:

項目	内容
店舗名	SMFLストア大手町店
住所	東京都千代田区XXX SMFLビル TEL:03-1234-5678
電話番号	01-1234-5678
住所(上段・下段)※	2022/03/15 21:06 01-1234-5678 レシ 9222224100411 担当 1000101
商品名	★アセット風邪薬20錠 ¥1,200 1点 ¥1,200
商品名	※チップスコンソメ120g ¥140 1点 ¥140
商品名	ハイボールレモン缶350ml ¥145 1点 ¥145
商品名	ビニール袋大 ¥5 1点 ¥5
合計	買上点数 4点 小計 ¥1,490 (内税10%対象 ¥1,228) (内税10% ¥122) (内税8%対象 ¥130) (内税8% ¥10)
合計	△計 ¥1,490 □計 (10%消費税額 ¥122)

Labels on the form:

- A [場所]
- B [ロゴ画像]
- C [店舗名]
- D [電話番号]
- E [住所(上段・下段)※]

ポイント

【ロゴ画像】について

【ロゴ画像】をアップロード後、ロゴをクリックするとプレビュー画面が表示され、画像を確認できます。

複数の画像をアップロードした場合、【メイン画像】ボタンをクリックすることで、店舗ごとにロゴ画像が設定できます。

The screenshot shows the 'ロゴ画像' (Logo Image) selection interface. A red arrow points from the 'クリック' (Click) button to the 'メイン画像に設定' (Set as Main Image) button. A yellow callout box says '複数の画像の場合、クリック' (In the case of multiple images, click).

店舗の新規登録

1 メニューから【資産管理】＞【資産情報】を選択します。



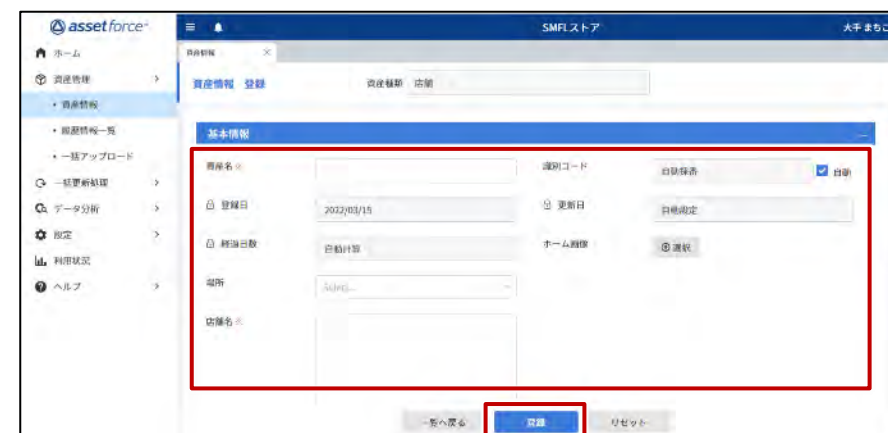
「資産情報」画面が表示されます。

2 資産種類で【店舗】を選択し、【資産登録】ボタンをクリックします。



「資産情報 登録」画面が表示されます。

3 必要事項を入力し、【登録】ボタンをクリックします。



新規店舗が登録されます。

ポイント

並び替えをする場合

「資産情報」画面に表示される一覧の表ヘッダ行をクリックすると、昇順/降順に並び替えが可能です。

新規登録時に名前を設定する際、先頭に番号をつけておくと並び替え時に便利です。

全ての資産選択/解除

編集(複数資産)

変更履歴

一括削除

資産情報ダウンロード

キーワードでさらに絞り込みができます

<input type="checkbox"/>	編集	操作	資産ID	場所	識別コード	資産名	登録日	更新日	経過日数	店舗名	住所 (上段)
<input type="checkbox"/>			8420721	01_大手町	1000003233395	SMFLストア大手町店	2022/03/15	2022/11/26	286	SMFLストア大手町店	東京都千代田
<input type="checkbox"/>			8764198	03_渋谷	1000000				101	渋谷店	渋谷区渋谷

番号を付けると

番号を付けると
並び替え時に便利

2.1.6 スタッフ登録

レジ操作を行う店舗スタッフの登録方法について説明します。assetforce for stera アプリの利用時には「スタッフ ID」の入力が必要となります。スタッフ ID を切り替えることで、どの店舗スタッフが操作した会計なのかを記録できます。1 店舗につき最低 1 名の登録が必要です。

スタッフの設定項目の説明

The screenshot shows the 'Staff Registration' screen in the assetforce for stera PC browser version. The form contains the following fields and options:

- A** 識別コード (Identification Code): A text input field with a '自動採番' (Automatic Numbering) checkbox.
- B** 資産名 (Asset Name): A text input field.
- C** 場所 (Location): A dropdown menu.
- D** 登録日 (Registration Date): A date input field showing '2022/1/11'.
- E** 更新日 (Update Date): A date input field showing '自動設定' (Automatic Setting).
- F** 経過日数 (Days Since Registration): A date input field showing '自動計算' (Automatic Calculation).
- ホーム画像 (Home Image): A field with a '選択' (Select) button.
- Buttons: '一覧へ戻る' (Return to List), '登録' (Register), and 'リセット' (Reset).

A 〔識別コード〕は、店舗スタッフを識別するコードを自動もしくは任意に設定できます。

B 〔資産名[※]〕は、店舗スタッフの名称入力項目です。必須入力項目となります。（例：大手まち子、大井町店スタッフなど）

C 〔場所〕は、店舗スタッフの所属場所となる場所が選択できます。

D 〔登録日〕は、店舗スタッフを登録した日付が自動表示されます。

E 〔更新日〕は、店舗スタッフ情報を更新した日付が自動表示されます。

F 〔経過日数〕は、店舗スタッフを登録日から経過した日数が自動表示されます。

[※]は必須入力項目となります。

ポイント

〔識別コード〕について

〔識別コード〕は、stera terminal で会計する際のスタッフ ID となります。

「自動」にチェックを入れておくと自動採番されますが、チェックを外し、分かりやすい番号を設定しておくと入力の際に便利です。

assetforce for stera 使用時には、この店舗スタッフ ID をキーボードで入力するか、スタッフ ID のバーコードをバーコードリーダーで読み取ってください。

スタッフの新規登録

- 1 メニューから【資産管理】>【資産情報】を選択し、「資産情報」画面を開きます。



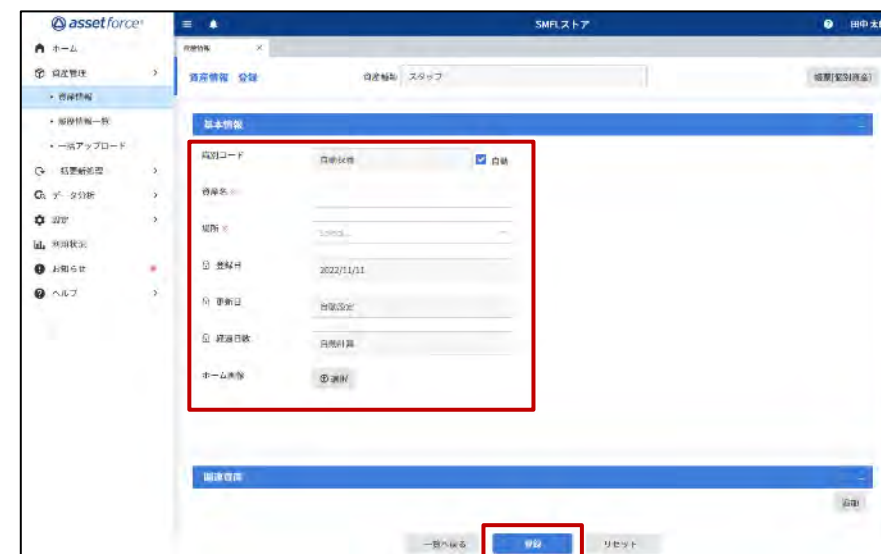
【資産情報】画面が表示されます。

- 2 資産種類で「スタッフ」を選択し、「資産登録」ボタンをクリックします。



【資産情報 登録】画面が表示されます。

- 3 必要事項を入力し、【登録】ボタンをクリックします。



スタッフが登録されます

注意!

【場所】について

【場所】は必ず設定してください。スタッフはここで設定した【場所】に対応した stera terminal のみ利用できます。

2.1.7 レジ設定

〔レジ〕はstera terminalがどの店舗で使用され、どのような操作が行われたかが記録されます。

詳細情報を確認したい場合は、〔編集〕ボタンをクリックすることで、〔履歴情報詳細（レジ操作履歴）〕画面が表示され、確認ができます。

〔資産情報〕画面

検索	資産ID	場所	識別コード	資産名	登録日	更新日	経過日数	現金
<input type="checkbox"/>	8429/28	01_大手町	9222204100411	9222204100411	2022/03/25	2022/11/17	285	80,403
<input type="checkbox"/>	9059641	01_大手町	9222204100709	9222204100709	2022/11/24	2022/11/26	31	3,748
<input type="checkbox"/>	8164201	03_赤谷	9222204100411	9222204100411	2022/09/16	2022/09/16	100	0

〔資産情報 詳細〕画面

選択	編集	削除	コピー	レジ金額（変更前）	レジ金額（変更後）	入金金額	処理区分	担当者バーコード	登録日時	確認日時
<input type="checkbox"/>				1,187,776	1,215,776	28,000	入金（店員操作）	11111	2022/09/16	
<input type="checkbox"/>				1,204,276	1,182,776	16,500	取替・商品	11111	2022/09/16	
<input type="checkbox"/>				1,204,955	1,204,276	-679	取替・商品	11111	2022/09/16	
<input type="checkbox"/>				1,204,276	1,204,955	679	売上	11111	2022/09/16	
<input type="checkbox"/>				1,201,812	1,204,276	2,464	売上	11111	2022/09/06	

レジ操作履歴

注意！

レジ設定について

assetforce に登録されるレジ情報の編集、削除、コピーは行わないでください。

ポイント

初期設定について





stera terminal POS レジアプリの初期設定後に表示されます。

初期設定方法は [3 stera terminal 初期設定](#) をご覧ください。

2.1.8 商品マスタ設定

各種商品の登録方法

商品は特性によって登録方法が異なります。以下の内容を参照してください。

分類	商品 種類	対象商品 例	使用するツール	参考ページ
A	バーコードがある商品	<ul style="list-style-type: none"> JAN バーコードが記載される商品 お店独自のバーコードを付番する商品 	 assetforce PC ブラウザ版	➡ 2.1.8 商品マスタ設定 を参照してください。
B	バーコードがない商品・サービス	<ul style="list-style-type: none"> 保険調剤／保険診療 施術料・技術料・作業費など 包装材（レジ袋／ギフトバックなど） 	 stera terminal	➡ 4.1.1 カスタム商品設定 を参照してください。
C	NON-PLU バーコード ※会計金額を含んだバーコード	<ul style="list-style-type: none"> 保険調剤／保険診療（レセコンで対応している場合） 量り売り・生鮮食品など 	 stera terminal	➡ 4.1.4 NON-PLU バーコードの設定 を参照してください。

前ページ (A) 「バーコードのある商品」の登録方法には、以下の 2 つの方法があります。

- (1) 画面から 1 点ずつ登録する方法
➡ [\(1\) 商品マスタの設定（個別入力）](#) を参照してください。
- (2) 複数の商品を一括で登録する方法
➡ [\(2\) 商品マスタ設定（一括アップロード）](#) を参照してください。



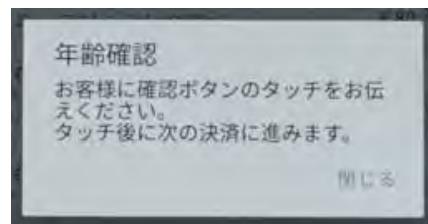
複数の商品登録をする場合でも、まずは 1 点ずつを登録する方法を確認したうえで、一括登録方法を利用してください。

商品マスタ設定の項目説明

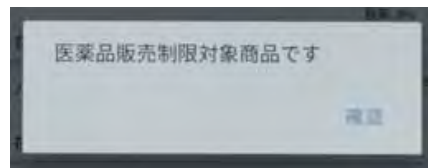
- A** 【識別コード※】は、商品の JAN コードもしくは店舗独自で設定する商品番号を設定します。
- B** 【資産名※】は、商品の名称です。
- C** 【レシート商品名】は、レシートに表示される商品名称です。
- D** 【内税/外税※】は、商品の消費税を内税か外税か選択します。
- E** 【価格※】は、商品の販売金額です。

- F** 【特別価格】は、【価格】とは別に定価設定をする場合の金額です。
- G** 【価格変更設定値（金額/割引率）】は、値上、値下、割引、割増のパーセントまたは金額です。
- H** 【セルフメディケーション税制対象】は、【該当】を選択するとレシートの商品横に「★」を印字し、レシート下部に「セルフメディケーション税制対象商品」と印字します。
- I** 【場所※】は、商品の販売店舗となる場所を選択します。
- J** 【直近在庫確認日】は、在庫を確認した日付です。
- K** 【仕入額※】は、商品の仕入金額入です。
- L** 【備考】は、商品に関する特記事項です。
- M** 【部門】は、【カテゴリ】の下位の商品分類区分です。
- N** 【税率※】は、商品の税率を 0、8、10 から選択できます。税率 8% を選択した場合、レシートの商品横に「※」を印字し、レシート下部に「軽減税率対象商品」と印字します。
- O** 【価格変更単位】は、会計時に適用する値上、値下、割引、割増の単位が選択できます。
 - [- ¥] : 価格から指定金額の値引
 - [- %] : 価格から指定パーセントの割引
 - [+ ¥] : 価格から指定金額の値上
 - [+ %] : 価格から指定パーセントの割増

P [年齢制限商品] は、商品の年齢制限を設定する場合、選択します。選択するとレジでバーコード読み込み時にレジ画面にアラートが表示されます。



Q [医薬品販売制限] は、商品の医薬品販売制限を設定する場合、選択します。選択するとレジでバーコード読み込み時にレジ画面にアラートが表示されます。



R [数量^{*}] は、商品の数量入力項目です。

S [カテゴリ] は、商品分類区分で、集計キーとして使います。

T [在庫金額] は、在庫数量に仕入額を掛けた金額が自動表示されます。

U [登録日] は、商品を登録した日付が表示されます。

W [経過日数] は、商品の登録した日付から経過した日数が表示されます。

X [更新日] は、商品詳細が変更した日付が表示されます。

^{*}は必須入力項目となります。

ポイント

レシートの表示について

レシートの印字に次のように対応しています。

※ むぎ茶	¥150	
のど飴	¥500	
割引50円	- ¥50	「値引」表示
ノート	¥1,100	
割引10%	- ¥110	「割引」表示
非 調剤会計（保険）	¥2,000	
買上点数	4点	
小計	¥3,750	「非課税商品」表示
（内税10%対象）	¥1,600	
（内税10%）	¥145	
（内税8%対象）	¥150	
（内税8%）	¥11	
（非課税対象）	¥2,000	
割引	- ¥200	小計での「割引」表示
（10%対象）	- ¥183	
（8%対象）	- ¥17	
合計	¥3,550	「合計金額」表示
（消費税額10%）	¥128	
（消費税額8%）	¥9	
現金	¥4,000	
お釣り	¥450	
※は軽減税率適用商品です。		
非は非課税対象商品です。		
★印はセルフメディケーション税制対象商品です。		

該当商品がある場合のみ自動表示

(1) 商品マスタの設定（個別入力）

商品を個別登録する方法について説明します。

1 メニューから「資産管理」＞「資産情報」を選択し、「資産情報」画面を開きます。



「資産情報」画面が表示されます。

2 資産種類で「商品」を選択し、「資産登録」ボタンをクリックします。



「資産情報 登録」画面が表示されます。

3 必要事項を入力し、「登録」ボタンをクリックします。



新規商品が登録されます。

ポイント

全画面表示について

データの表示項目や件数が多い場合は、全画面表示モードにすると表示領域が拡大され、データが見やすくなります。



(2) 商品マスタ設定（一括アップロード）

一括アップロードは、商品マスタを Excel 上で編集して一括して登録・更新する方法です。

一括アップロードは先に既存の商品マスタまたはテンプレートをダウンロードし、必要事項を入力・変更のうえ、アップロードするという流れで行います。

1 メニューから「資産管理」＞「一括アップロード」を選択し、「資産情報アップロード」ボタンをクリックします。



「資産情報一括アップロード」画面が表示されます。

2 「資産種類」から「商品」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



ポイント

一括アップロードについて

「商品」以外の「スタッフ」「店舗」も一括アップロードをすることができます。「資産種類」を切り替えることで、登録したい「資産情報」を切り替えられます。

3 「ダウンロード」ボタンをクリックします。



「データ選択」画面が表示されます。

4 ダウンロードするデータの種類を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



Excel テンプレートがダウンロードされます。

ポイント

テンプレートの種類について

【テンプレート+登録済み資産データ】と【テンプレートのみ】はダウンロード時の内容は異なります。

項目

説明

テンプレート+登録済み資産データ

資産種類の管理項目に加え、登録されている資産情報
がダウンロードされます。資産情報の削除や編集（更
新）をする場合に選択します。

データ例

	A	B	C	D	E
1				必須入力	
2	処理	資産ID	識別コード	資産名	レシート商品名
3	更新	8420746	2000000357898	アセット頭痛薬40錠	アセット頭痛薬40錠
4	更新	8420745	2000000357873	チップスコンソメ140g	チップスコンソメ140g
5	更新	8420744	2000000357874	チップスコンソメ120g	チップスコンソメ120g
6	更新	8420743	2000000357855	コーヒー微糖 PET500ml	コーヒー微糖 PET500ml
7	更新	8420742	2000000357850	コーヒーカフェラテ缶180ml	コーヒーカフェラテ缶180ml
8	更新	8420692	2000000357844	炭酸水 PET500ml	炭酸水 PET500ml
9	更新	8420691	2000000357843	ジュースピーチパック180ml	ジュースピーチパック180ml
10	更新	8420693	2000000357845	炭酸水 PET1.0L	炭酸水 PET1.0L
11	更新	8420694	2000000357842	ジュースオレンジパック180ml	ジュースオレンジパック180ml

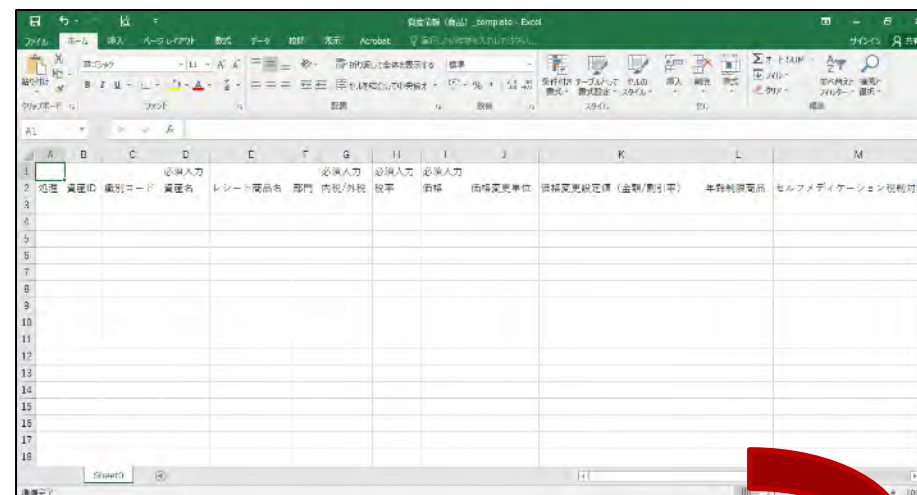
テンプレートのみ

資産種類の管理項目のみがダウンロードされます。資
産情報の新規登録を行う場合に選択します。

データ例

	A	B	C	D	E	F	G
1				必須入力			必須入力
2	処理	資産ID	識別コード	資産名	レシート商品名	部門	内税/外税
3							
4							
5							

5 選択したデータの種類に対応したテンプレートファイルがダウンロードされるので、登録する資産情報を入力し、保存後 Excel を閉じます。



入力後テンプレート 例

注意!

Excel の取扱いについて

- 拡張子は「.xlsx」で保存してください。
- 1 行目には列ごとの入力規則、2 行目には資産種類設定で作成した項目が表示されます。この 2 行は編集しないでください
- A 列「処理」には、xlsx ファイルのアップロード後の処理を入力します。
「新規」：その行の情報を新規資産として登録します。
「更新」：a)資産 ID が一致または b)識別コードと場所が一致する資産情報を更新します。
「削除」：a)資産 ID が一致または b)識別コードと場所が一致する資産情報を削除します。
- A 列「処理」が空白の場合は「新規」として処理されます。
- シートの追加作成、不要な情報の入力があるとアップロード時にエラーとなることがあります。
- 1 行目に「必須入力」と記載される列が「空白」の場合、アップロード時にエラーとなります。
- 「資産 ID」をユニークなキーとしてデータへ更新を行います。「資産 ID」が重複して入力されている場合、アップロード時にエラーとなります。

ポイント

入力項目について

テンプレートに記載される入力項目の詳細については、[2.1.8 商品マスタ設定](#)を参照して入力・更新を行ってください。

6 [次へ] ボタンをクリックします。



7 [ファイル選択] ボタンをクリックし、保存した Excel を選択します。



8 「アップロード」ボタンをクリックします。



注意!

一括アップロードによる商品マスタの更新タイミングについて

- 一括アップロードされた更新内容は、assetforce 上で即座に反映されます。一括アップロードを行う場合は、意図しないデータの改変や削除が生じた場合の復旧のため、全件のデータをダウンロードし、バックアップデータとして保存しておくことをお勧めします。
- 「数量」（在庫数）を含んだデータをアップロードすると assetforce 上の在庫数は、Excel に入力されている数値に上書きされますのでご注意ください。
- 商品の在庫数は、商品会計の度にリアルタイムに更新されます。一括アップロード機能を使って、商品の「数量」（在庫数）を含んだデータをアップロードする場合は、開店前や閉店後など、商品の在庫数の変動が発生しないタイミングで実施してください。

9 本システムに登録されているメールアドレスに通知が届き、正常に処理されたことを確認します。

XXXXX 様

一括アップロード処理が正常完了しましたので、結果をご連絡いたします。

ファイル名: 資産情報(商品)_template.xlsx
アップロード日時: 2022-03-14 18:42:27

総件数: 117 件
新規: 117 件
更新: 0 件
削除: 0 件

【ご注意】

本メールは、assetforce より自動送信しています。
本メールにご返信いただいてもお答えできませんので、ご了承ください。
このメールにお心当たりがない方は、本メールを削除ください。

商品マスタの一括アップロードが完了しました。

注意!

アップロードされるデータの更新について

アップロード状況（複数のユーザーの同時使用など）によって、処理時間が変動します。メール通知が届くまではシステムが更新されないため、メール通知を確認のうえ、システム画面の確認をしてください。

エラー時の動作について

- 通知される Excel を利用する場合、「エラーメッセージ」の内容を削除したうえアップロードしてください。

新製品お問い合わせフォーム
お名前

XXXXX様

一括アップロード処理にエラーが発生しました。添付ファイルをご確認ください。

ファイル名:ユーザー情報_tomita.xlsx
アップロード日時:2022-03-14 15:54:03

添付ファイル
新規5件
更新0件
削除0件
合計5件

ダウンロード
ダウンロード (件)

【ご注意】
本メールは、asactforusより自動送信いたします。
本メールにご返信いただく必要もありませんので、ご了承ください。
このメールにおお当たりがない方は、本メールを削除してください。

これは、この表の最初の行です。

これは、この表の最初の行です。

複数店舗の商品マスタを登録

ここでは複数の店舗で同一の商品を取り扱う場合の一括アップロード方法について説明します。

例として、1 店舗分の商品マスタ登録を実施した後、別店舗の商品マスタ登録を行う場合についての操作手順を説明します。

ポイント

商品の「場所」について

商品は同じ識別コード(バーコード)の商品であっても入庫先された「場所」(店舗)が異なる場合、「場所」(店舗)ごとに別のレコードとなります。

入庫時に異なる場所を選択して登録すると別レコードとして登録されますが、大量の場合は、既存の店舗の商品マスタをダウンロードし、在庫数、店舗、価格、値引、棚卸日、カテゴリなどを適宜修正してインポートすると便利です。



大手町店



品川店



渋谷店



資産ID	識別コード	資産名	場所	価格	数量
100001	1234567890123456789	麦茶500ml	大手町店	130	30
100002	1234567890123456789	麦茶500ml	新宿店	130	20
100003	1234567890123456789	麦茶500ml	品川店	130	15

店舗別 項目

店舗共通 項目

- 1 メニューから「資産管理」＞「一括アップロード」を選択し、「資産情報アップロード」ボタンをクリックします。



「資産情報一括アップロード」画面が表示されます。

- 2 「資産種類」から「商品」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



- 3 「ダウンロード」ボタンをクリックします。



「データ選択」画面が表示されます。

- 4 「テンプレート+登録済み資産データ」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



Excel テンプレートがダウンロードされます。

5 別店舗へ登録したい商品情報の A 列「処理」、B 列「資産 ID」、O 列「場所」、P 列「数量」、Q 列「直近在庫確認日」を除いた列をコピーし、空欄行へ貼り付けます。

処理	資産 ID	識別コード	商品名	レシート商品名	品名	内税/外税	価格	価格変更率	価格変更設定	品別/種別
新規	20000000357873	チップスコンソメ140g	チップスコンソメ140g	チップスコンソメ140g	スナック菓子	内税	170			菓子
新規	20000000357874	チップスコンソメ120g	チップスコンソメ120g	チップスコンソメ120g	スナック菓子	内税	140			菓子
新規	20000000357855	コーヒー糖結 PET500ml	コーヒー糖結 PET500ml	コーヒー	コーヒー	内税	150			飲料品

6 貼り付けた行の A 列に「新規」と入力します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
48	更新	8420667	121212561	アセット原アセット原頭痛薬	内税	10	1200	+ ¥	100			
49	更新	8420666	121212565	アセット原アセット原頭痛薬	内税	10	2000	- ¥	100			
50	更新	8420515	121212565	アセット原アセット原頭痛薬	内税	10	1200					
51	新規		2000000035	アセット原アセット原頭痛薬	内税	10	2000					該当
52	新規		121212121	チップスコンソメ140g	内税	8	170					
53	新規		2000000035	チップスコンソメ140g	内税	8	140	- %	10			
54	新規		121212121	コーヒー糖結 PET500ml	内税	8	150					
55	新規		2000000035	コーヒー糖結 PET500ml	内税	8	80					
56	新規		121212345	コーラ PE コーラ PE ジュース	内税	8	190					
57	新規		121212323	コーラ PE コーラ PE ジュース	内税	8	350					
58	新規		121212321	コーラ PE コーラ PE ジュース	内税	8	300					
59	新規		121212127	コーラ PE コーラ PE ジュース	内税	8	150					

7 O 列に「場所」、P 列に「商品の数量」を入力し、Excel を保存します。

F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
頭痛薬	内税	10	1200	+ ¥	100		該当	該当	01_大手町9			医薬品
頭痛薬	内税	10	2000	- ¥	100		該当	該当	01_大手町12			医薬品
頭痛薬	内税	10	1200				該当	該当	01_大手町12			医薬品
頭痛薬	内税	10	2000				該当	該当	02_品川 10			医薬品
スナック菓子	内税	8	170						02_品川 2			菓子
スナック菓子	内税	8	140	- %	10				02_品川 2			菓子
コーヒー	内税	8	150						02_品川 48			飲料品
コーヒー	内税	8	80						02_品川 24			飲料品
ジュース	内税	8	190						02_品川 24			飲料品
ジュース	内税	8	350						02_品川 30			飲料品
ジュース	内税	8	300						02_品川 36			飲料品
ジュース	内税	8	150						02_品川 72			飲料品
ジュース	内税	8	180						02_品川 15			飲料品
ジュース	内税	8	100						02_品川 20			飲料品
コーヒー	内税	8	80						02_品川 36			飲料品
コーヒー	内税	8	150						02_品川 24			飲料品
コーヒー	内税	8	80						02_品川 36			飲料品

注意!

【資産 ID】と【識別コード】の違い

- 資産 ID とは
商品マスタのレコード 1 件ごとに設定される固有の値です。
- 識別コードは
JAN コードや店舗独自の商品番号など商品別に設定されるコードです。

ポイント

変更項目について

店舗によって「価格」や「値引」が異なる場合は、必要に応じて変更を行ってください。

8 [次へ] ボタンをクリックします。



9 [ファイル選択] ボタンをクリックし、保存した Excel を選択します。



10「アップロード」ボタンをクリックします。



11 本システムに登録されているメールアドレスに通知が届き、正常に処理されたことを確認します。

XXXXX 様

一括アップロード処理が正常完了しましたので、結果をご連絡いたします。

ファイル名: 資産情報(商品)_template.xlsx
アップロード日時: 2022-03-14 18:42:27

総件数: 117 件
新規: 117 件
更新: 0 件
削除: 0 件

【ご注意】

本メールは、assetforce より自動送信しています。
本メールにご返信いただいてもお答えできませんので、ご了承ください。
このメールにお心当たりがない方は、本メールを削除ください。

別店舗の商品マスタの一括アップロードが完了しました。

2.2 お知らせ

assetforce、assetforce for stera のリリース情報、メンテナンス情報などのお知らせを確認することができます。



項目	説明
リリース内容	新機能のリリース情報や改修情報のお知らせです。
メンテナンス	メンテナンス情報のお知らせです。
障害	システムの障害情報のお知らせです。
PR	三井住友ファイナンス＆リースの PR 情報のお知らせです。
その他	その他の情報のお知らせです。

3 stera terminal 初期設定



3.1 stera terminal ログイン・機器設定 stera アプリ起動・テナントログイン・初回起動時設定

stera terminal を最初に使用する際の設定について説明します。ログイン後、初期設定メニューに従って設定とテストを行ってください。

連動型ドローアをお使いの場合は、ドローアと stera terminal、バーコードリーダーを接続してから進めてください。

初期設定は ➡ [1.3.9 機器の接続方法](#) を参照し、stera terminal を起動する前に、機器の接続を行ってください。



動画で確認

利用開始時の設定

<https://eqm.page.link/Zm4e>



注意!

ログインするユーザーについて

ログインするユーザーは、➡ [2.1.4 ユーザー設定](#) で登録した【場所】に一致する店舗の stera terminal のみを使用してください。

ユーザーに登録される【場所】と異なる店舗の stera terminal を使用してログインした場合、assetforce に連携される「レジ」情報が、ユーザーに登録される【場所】に紐づいて登録されるため、別店舗の stera terminal として登録されます。

なお、誤登録された状態で決済処理を実施した場合、assetforce に連携される「決済情報」も別店舗として登録されます。

大手町店 stera terminal ログイン画面



他店舗管理者で
使用しないでください



大手町店
店舗管理者



品川店
店舗管理者

大手町店 stera terminal ID 入力画面



他店舗スタッフは
ログインできません



大手町店
店舗スタッフ



品川店
店舗スタッフ

1 アプリを起動しログインします。



assetforce for stera
のアイコンをタップ

店舗管理者のメール
アドレスとパス
ワードを入力

[ログイン] をタップ


ポイント 

アプリのアップデートがある場合、電源を入れた際に自動で実行されます。

ポイント 

[ID とパスワードを保存します] にチェックを入れると、次回からは入力を省略できます。

2 スタッフ ID を入力して店舗のホームページを開きます。




IDスキャン

スタッフ ID (資産種類[スタッフ]で設定した識別コード) を入力

店員IDを入力
1000101

キャンセル OK

ポイント 

スタッフ ID をバーコード化して
バーコードスキャナで読み取ることで
入力が省略できます。

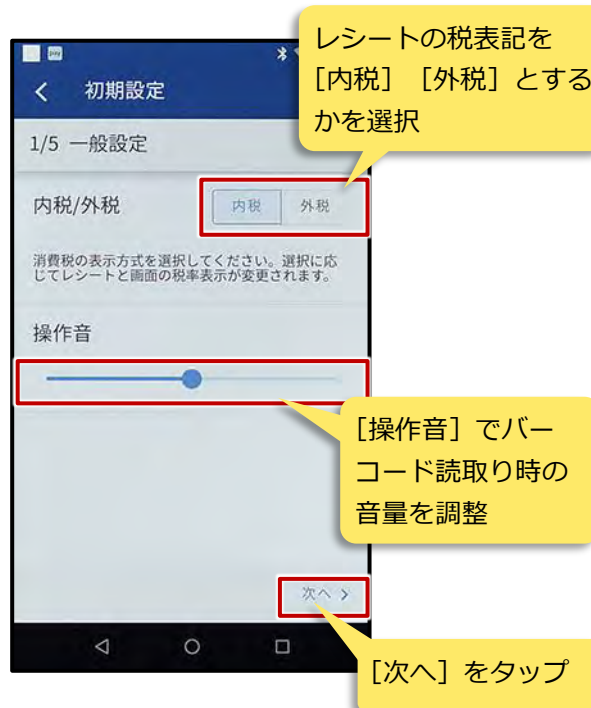
千代田くみ

入力

入力をタップ

▶アプリの初回起動時は「初期設定」画面に遷移します。

3 画面に従い初期設定を行います。



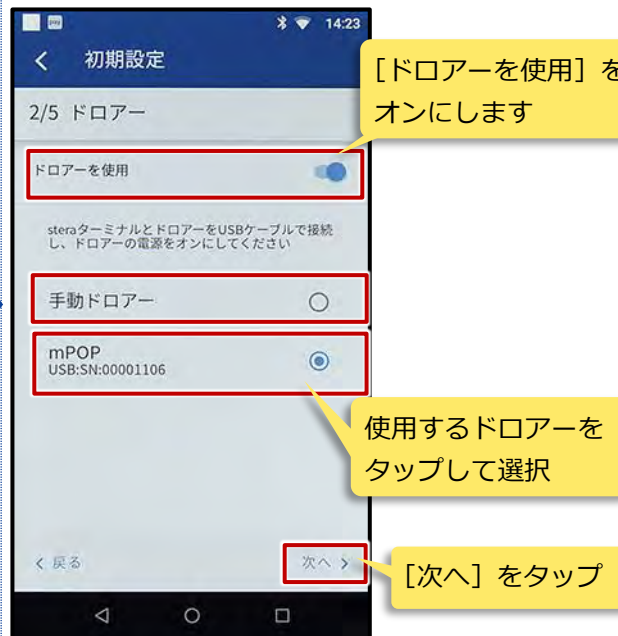
参考

以下の条件に該当する商品の会計を行った場合、異なる税率の商品はレシートに「外」または「内」と表示されます。

むぎ茶	¥100	外	
のど飴	¥50	外	
割引50円	¥0		
ノート	¥1,100	外	¥1,100 内
	¥1,000	内	¥400 内
	¥1,000	内	¥-500 内
	¥1,000	内	¥1,000 内

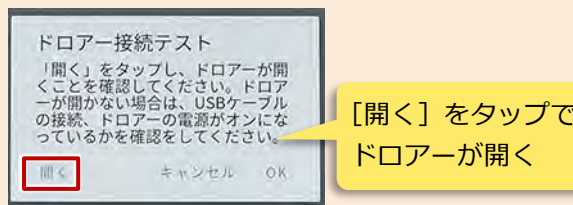
商品マスタが「外税」だと「外」と表示

商品マスタが「内税」だと「内」と表示

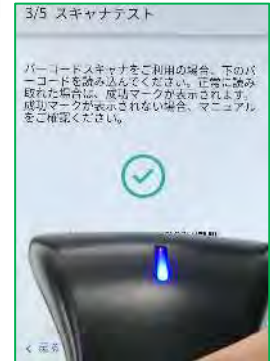


ポイント

手動式ドロアーの場合は「手動ドロアー」、連携型ドロアーmPOPの場合は「mPOP」を選択します。
mPOPを接続している場合、「mPOP」をタップするとドロアー接続テスト画面が表示されます。



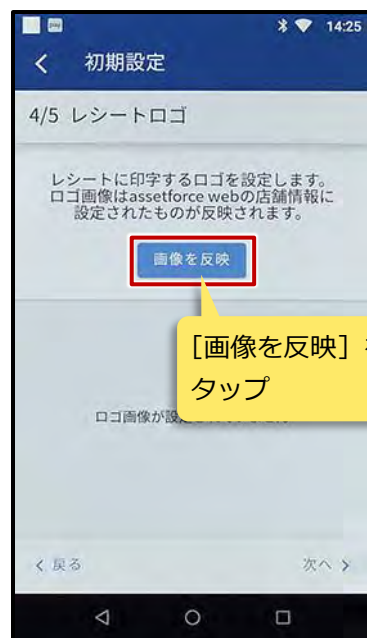
正常に動作していると「✓」が表示されます。



こんなときは？

バーコードの読み取りができない場合

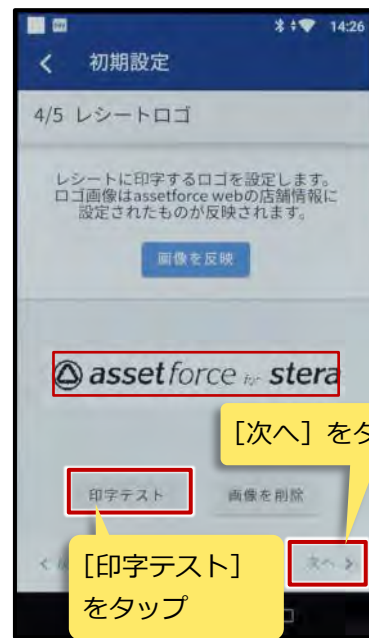
バーコードリーダーの接続状態を確認するか、[7.1 バーコードリーダーの初期設定](#)を参照してバーコードリーダー設定してください。



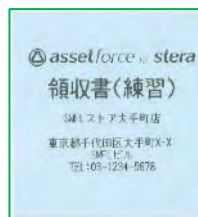
レシートに印字されるロゴが
assetforce からダウンロードされ、
stera terminal に設定されます。

ポイント

- 推奨サイズは縦 200px×横 384px (モノクロ) です。
- [画像を削除] をタップするとリセットできます。

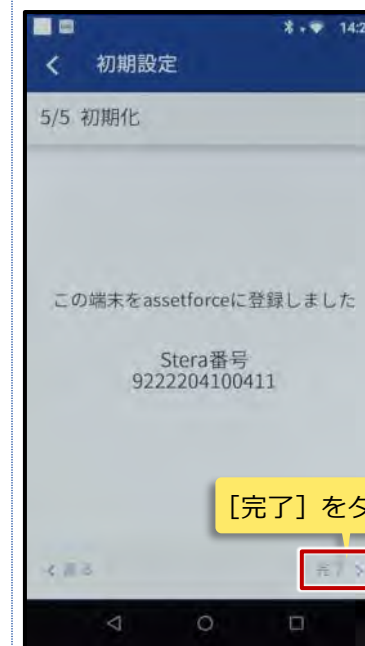
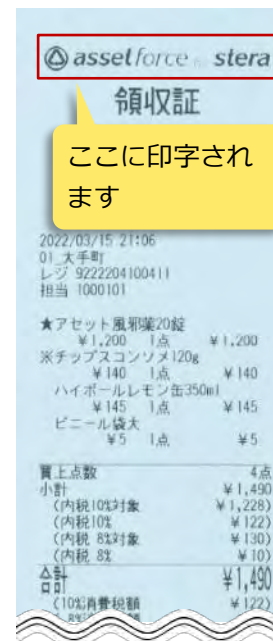


ロゴがテスト印刷
されます。



ポイント

ロゴは assetforce の資産種類 [店舗] で
設定します。
ロゴ画像を更新した場合、再度ダウンロード
が必要です。詳細は [4.3.4 レシートロ
ゴ設定](#) を参照してください。



初期設定が完了し、stera terminal が
assetforce に登録されます。

ポイント

assetforce の「レジ」に stera terminal が登録され
ます。

4 assetforce for stera アプリの設定



バーコードが存在しない商品の登録、値引パターン、タグなどの設定は、assetforce for stera アプリで設定します。

✓ ①バーコードがない商品を「カスタム商品」として登録します。

➡ [P.56 参照](#)

✓ ②定型的な割引のパターンを「割引」として登録します。

➡ [P.59 参照](#)

✓ ③会計情報に任意に追加する情報を「タグ」として登録します。

➡ [P.61 参照](#)

✓ ④保険調剤・保険診療、量り売りなどで用いる NON-PLU バーコードの設定を行います。

➡ [P.62 参照](#)

✓ ⑤会計画面に表示されるカスタム商品のショートカットキーを登録します。

➡ [P.65 参照](#)

- 登録した内容を確認するために疑似的に会計操作をする場合は、➡ [P.68](#) を参照してください。

assetforce for stera アプリの設定内容

アプリの設定内容について説明します。

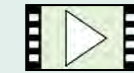
トップ画面から「設定」ボタンをタップすることで、「設定」画面が表示され、各種設定ができます。各メニューは下記の内容となっています。



- A** **【レジ】**
カスタム商品、割引、タグ、NON-PLU バーコードの設定ができます。
詳細は➡ [4.1 アプリの利用設定「レジ」](#) を参照してください。
- B** **【決済】**
決済情報の外部連携、印字が行えます。
詳細は➡ [4.2 アプリの利用設定「決済」](#) を参照してください。
- C** **【設定】**
stera terminal の設定、ドロアーやスキャナの設定や確認ができます。
詳細は➡ [4.3 アプリの利用設定「設定」](#) を参照してください。
- D** **【アプリ情報】**
stera terminal の機器個体番号、アプリバージョン、ライセンス情報が表示されます。

4.1 アプリの利用設定「レジ」

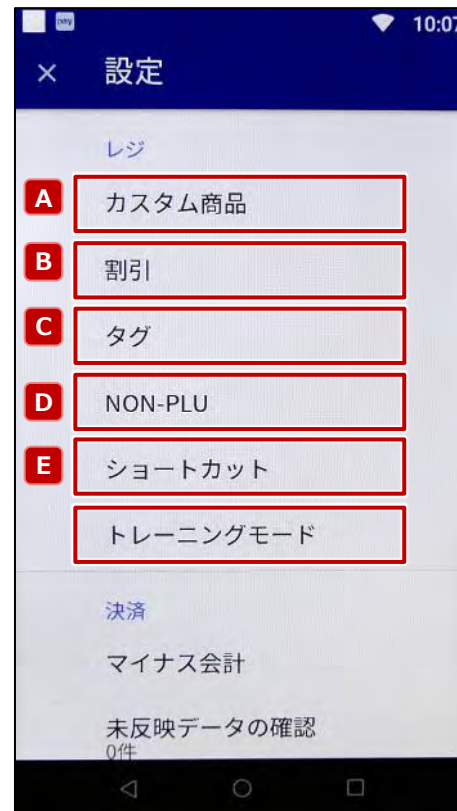
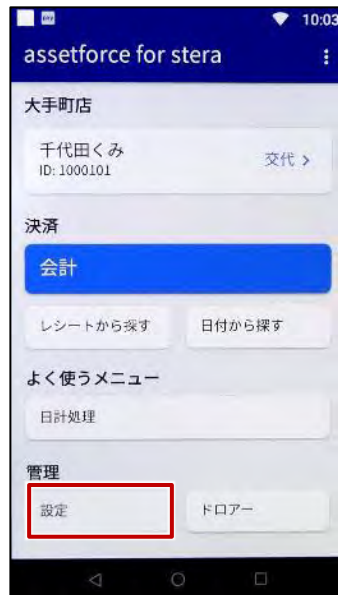
より高度なレジ機能の設定について説明します。カスタム商品、割引、タグ、NON-PLU バーコードの設定ができます。



動画で確認

レジ機能の詳細設定

<https://eqm.page.link/N1Ai>



- A** [カスタム商品] はバーコードを読み取らず、画面上のボタンからの商品情報の呼び出しで会計を行う商品です。
例：保険調剤、レジ袋、ギフトバックなどの梱包用品
詳細は⇒ [4.1.1 カスタム商品設定](#)を参照してください。
- B** [割引] は、社員割引やポイント割引などの定型的な割引パターンを登録する機能です。
詳細は⇒ [4.1.2 割引設定](#)を参照してください。
- C** [タグ] は、会計単位で任意のタグをつける機能です。
詳細は⇒ [4.1.3 タグ設定](#)を参照してください。
- D** [NON-PLU] は、バーコード自体に価格が含まれる NON-PLU バーコードの設定をする機能です。
詳細は⇒ [4.1.4 NON-PLU バーコードの設定](#)を参照してください。
- E** [ショートカット] は、特定のカスタム商品をショートカットとキーとして [会計] 画面に表示し、ワンタッチで呼び出す機能です。
詳細は⇒ [4.1.5 ショートカット設定](#)を参照してください。
- F** [トレーニングモード] は、会計と返品の手順について実際のデータを利用して決済をすることができます。
詳細は⇒ [4.1.6 トレーニングモード](#)を参照してください。

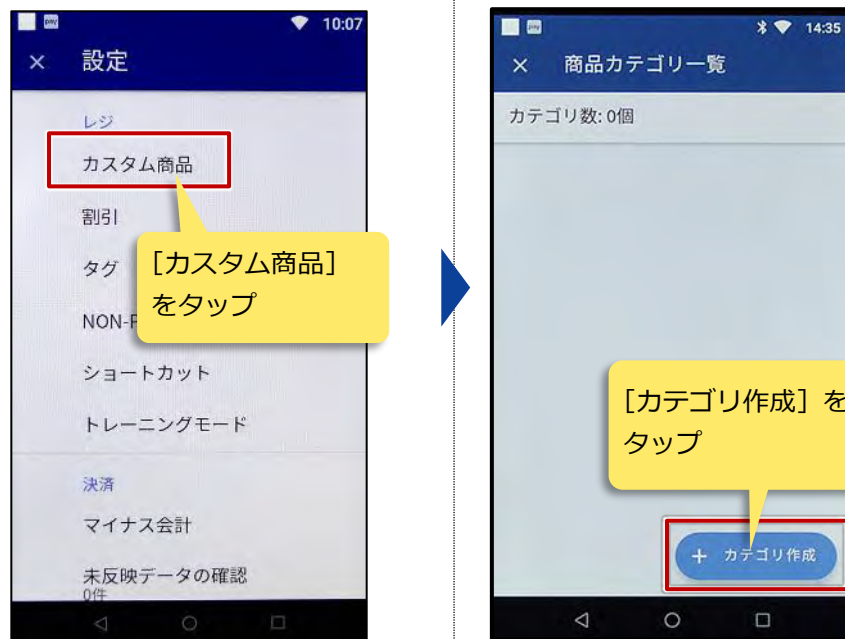
4.1.1 カスタム商品設定

数量を管理する必要のない商品、バーコードのない商品、サービス・技術料などは「カスタム商品」として登録しておくことで、レジ会計時にバーコードの読み込みをすることなく、画面上のボタンをタップして商品情報を呼び出して追加選択することができます。

登録商品 例

- <小売店>：レジ袋、ギフトバック 等の梱包用品、送料、技術料など
- <クリニック・調剤薬局>：保険調剤、保険診療など
- <飲食店>：フード、ドリンクなど

1 最初に商品カテゴリを登録します。

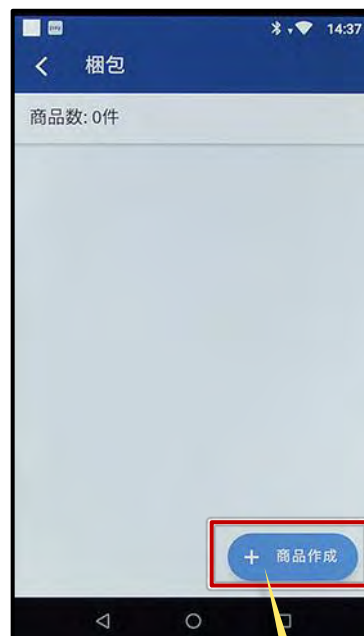


2 カテゴリを登録し、登録先として選択します。

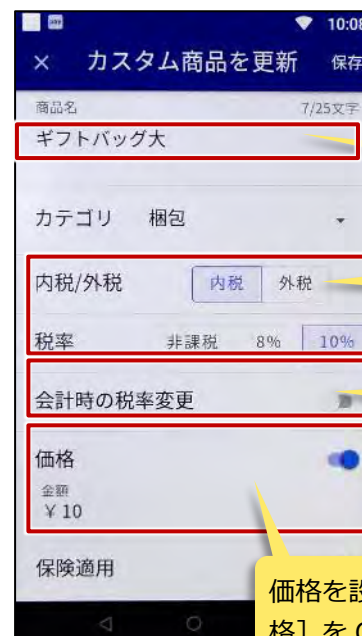


▶次ページへ続く

3 カスタム商品を作成します。



「商品作成」を
タップ



「商品名」を入力

「内税」 「外税」 を選択
し、「税率」を選択

会計時に税率を設定でき
る必要がある場合 ON に
する

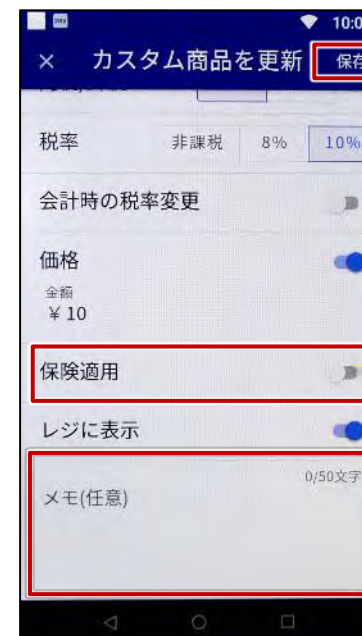
価格を設定する場合は「価
格」を ON にし、金額を入力

ポイント

会計時の税率変更について

会計に伴って税率を切り替える必要がある商品の場合は、「会計時の税率変更」をオンにします。通常は間違いを防ぐためオフにしておきます。

レジメニュー上に表示しないようにする場合は、「レジに表示する」をオフにします。




設定が終わったら
「保存」をタップ

保険適用に該当する商品
は ON にすると、会計時
にレシートに下記のテキ
ストが印字されます

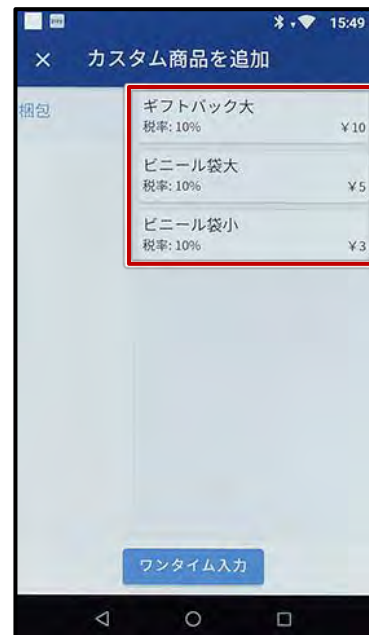
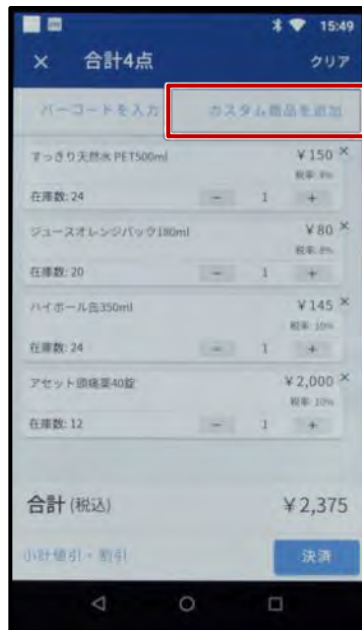
値引	¥-200
(10%対象)	¥-181
(8%対象)	¥-19
合計	¥3,390
(消費税額10%)	¥114
(消費税額8%)	¥9
現金	¥4,000
お釣り	¥610

※は軽減税率対象
★印はセルフメディケーション税制対象商品
別途発行された保険診療、保険調剤
の金額が含まれています。重複にご
留意ください。



1234567890123456789

追加したカスタム商品は、会計時に[カスタム商品を追加]から呼び出し、会計することができます。



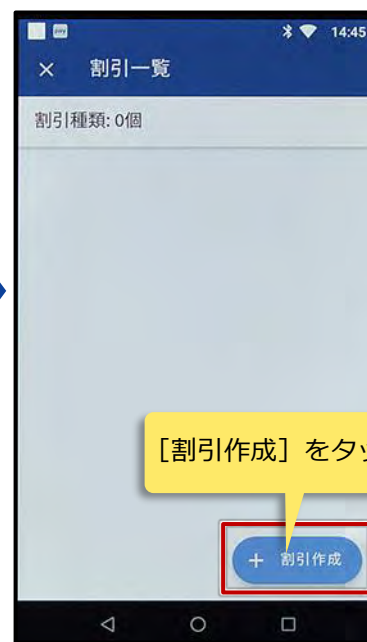
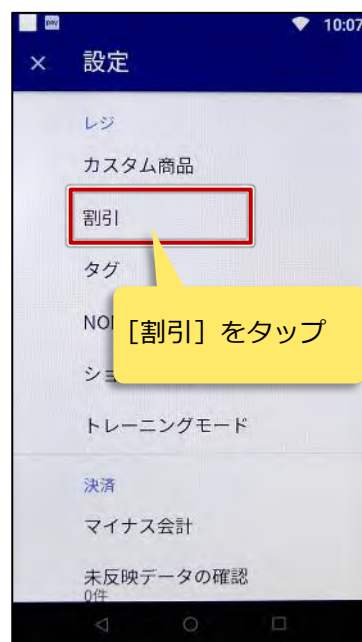
4.1.2 割引設定

社員割引やポイント割引など、会計の合計額に対する定型的なパターンの割引を設定できます。会計時に呼び出すことで、ワンタッチで定型の割引を適用することができます。

割引設定 例

- 会計時に会員カードの提示で、会計金額の 10%割引
- ポイントカードのスタンプが 50 個で 500 円割引

1 割引を設定します



[割引名] を入力

割引の方法を [-¥] と [-%] から選択

[-¥] を選んだ場合 [値引額]、
[-%] を選んだ場合 [割引率] を入力

ポイント

[+¥] または [+%) を選択すると、割増
が登録できます。

▶次ページへ続く



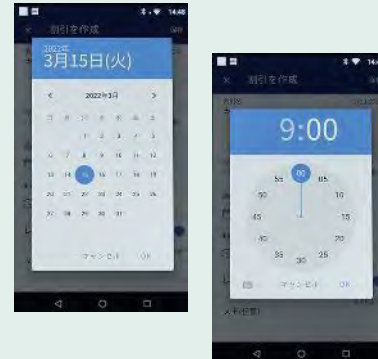
割引が登録されます。

ポイント🏠

レジメニュー上に表示しないようにする場合は、[レジに表示する]をオフにします。

必要に応じて「メモ」を入力します。

こんなときは？👉
期間限定セールなどの場合
[有効期間]をタップし、カレンダーと時計で開始と終了の日時を設定します。

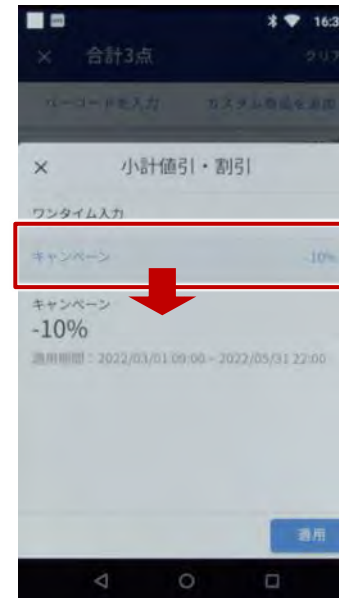


タイムセールなどの場合

[利用可能時間帯]をタップし、時計で開始と終了の時間を設定します。



追加した割引設定は、会計時に呼び出して小計に対する値引・割引として適用できます。



ポイント🏠

[ワнтаイム入力]は、割引設定で登録していないパターンによる小計単位での割引設定を行う場合に使用します。

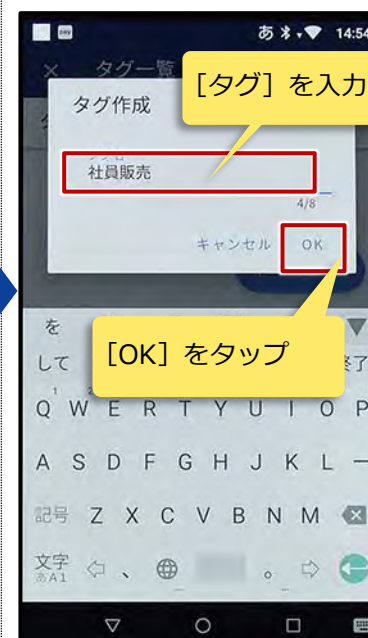
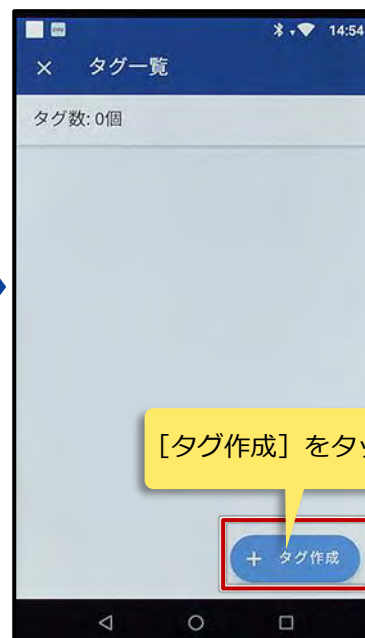
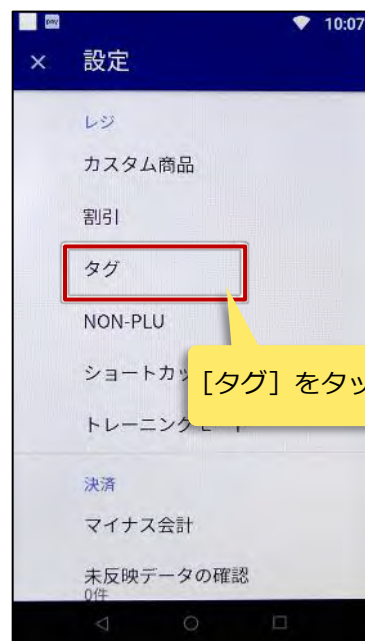
4.1.3 タグ設定

会計ごとに特定のタグをつけることができます。レポートや日計表でもタグ単位で売上を集計できるため、特定の会計の売上状況を確認する際に便利です。

タグ設定 例

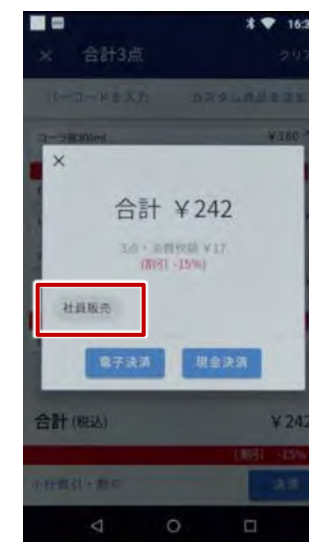
- お客様の属性（会員／非会員）
- 社員割引による販売
- stera terminal 以外での決済（オンライン販売、stera terminal 以外でのバーコード決済など）

1 タグを設定します。



タグが登録されます。

登録したタグは、決済時に呼び出して使用できます。



4.1.4 NON-PLU バーコードの設定

NON-PLU バーコードは、バーコード内に価格が設定されたバーコードです。保険調剤、保険診療、生鮮食品など、内容や量によって価格が異なる商品のバーコードとして用いられます。ここでは、調剤薬局におけるレセプトコンピューター（レセコン）から出力される、保険調剤、保険診療、の領収書に印字される NON-PLU バーコードの読み取りを例に説明します。

NON-PLU バーコードの読み取りには、バーコードリーダーの設定が必要となります。詳細については「[7.1 バーコードリーダーの初期設定](#)」を参照してください。

例：保険調剤、保険診療領収書に NON-PLU バーコードを印字した例

領 収 書

領 収 書 No. 00000000017190 印刷日: 令和04年04月19日

受 取 店 名 テスト 保険分

品 目 区 分 1052 負担割合 30% 保険 本人

〇〇〇クリニック

保険診療料	処方費材料	薬 料 料
108点	62点	23点
特定保険診療材料	0点	0点
合計	193点	0点
保険診療 - 固定費	点	保険 保険内負担
(内訳)	合計	1,930円 0円
(内訳)	負担額	580円 0円
(内訳)	領収額合計	580円

※上記に保険調剤負担金として記載しました。
※領収書の再発行は致しかねますので大切に保管して下さい。
※厚生労働省が定める診療報酬や薬価等には医療機関等に納入される消費税が反映されています。

SMFL 薬局
東京都千代田区内幸町
TEL: 030-1111-2222

NON-PLU バーコード

ポイント

NON-PLU バーコードの設定について

レセプトコンピューターから出力される NON-PLU バーコードの出力設定やバーコード体系（桁数）等は、レセプトコンピューターの提供元へ確認してください。

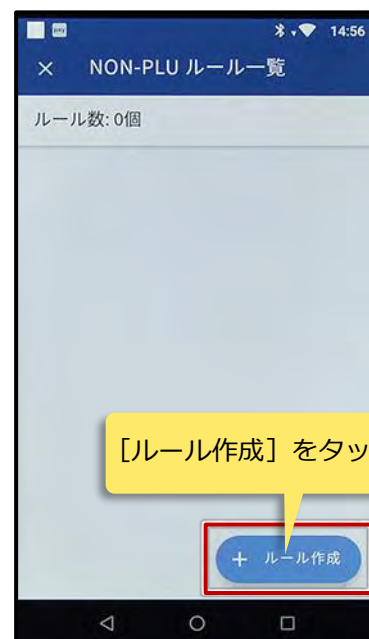
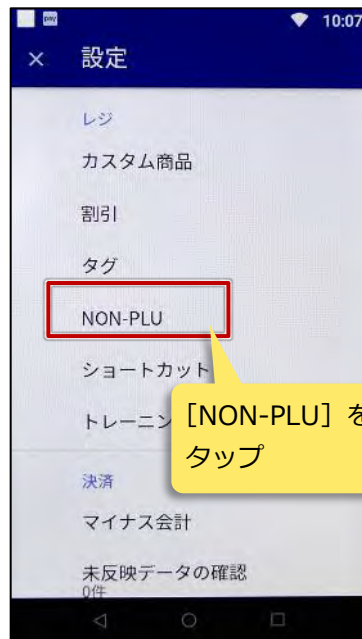
参考

NON-PLU バーコードの構成例（領収額合計 540 円）



先頭コード 02 部門コード 第3桁～4桁 価格コード 第6桁～7桁 チェックデジット (設定不要)

1 NON-PLU バーコードを設定します。



[ルール名] を入力

[バーコード長さ] と [先頭コード] を入力

[部門コード] を使用する場合はオンにして、開始位置と桁数を入力

[価格コード] の開始位置と桁数を入力

[商品名] を入力

▶ 次ページへ続く

設定が終わったら「確認」をタップ

「カテゴリ」を入力

「内税」 「外税」 を選択し、
「税率」 を選択

保険適用に該当する商品は
ON にする

ポイント

レジメニュー上に表示しないようにする場合は、**「レジに表示する」**をオフにします。

必要に応じて「メモ」を入力します。

「保存」をタップ

ルールが保存されます。

ここで作成したルールに沿った
NON-PLU バーコードの読み込みが
可能になります。

作成後、読み取りを行い、設定された商品名、会計金額が一致しているか確認してください。

金額を確認

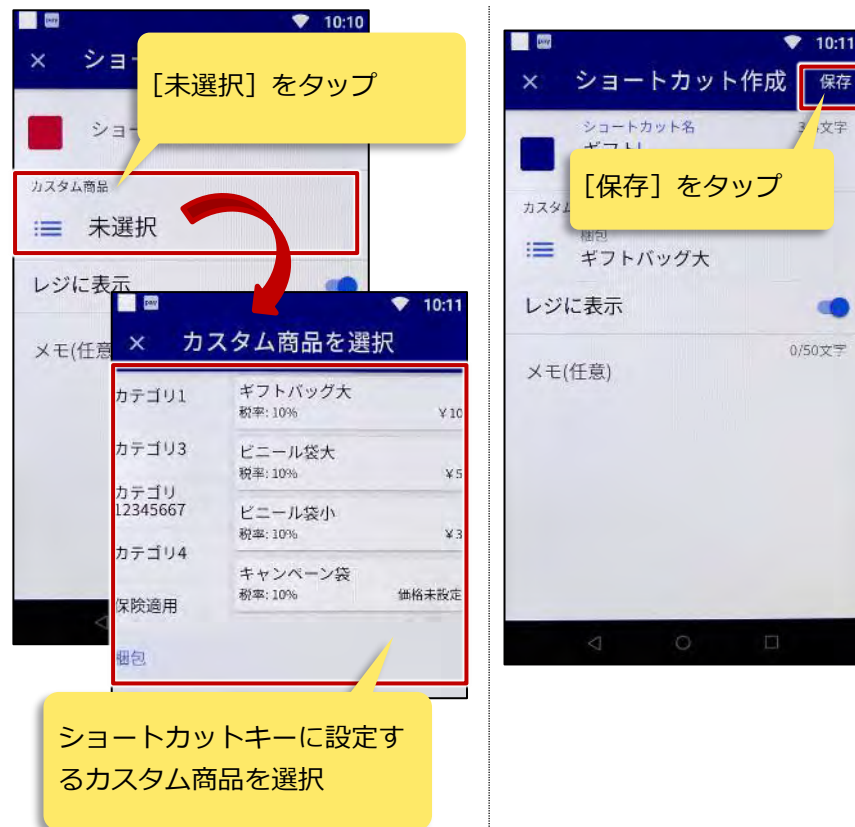
商品名を確認

4.1.5 ショートカット設定

➡ [4.1.1 カスタム商品設定](#)で登録したカスタム商品を、会計時の画面に常に表示されるショートカットからワンタッチで呼び出して、会計に追加することができます。

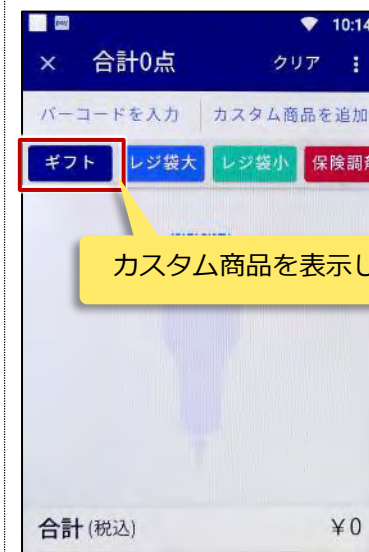
1 ショートカットを設定します。





登録完了後、会計画面にショートカットが表示されます。

例：ショートカットを設定した【会計】画面



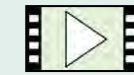
ポイント

- ショートカットの登録数には制限はありません。
- 会計画面では横スライドすることで、5 つ以上の登録されるショートカットが確認できます。



4.1.6 トレーニングモード

取引と返品の手順についてトレーニングモードで練習をすることができます。トレーニングモード中はヘッダ部分が赤く表示されます。トレーニングモードで操作は実際の会計や決済には一切反映されません。

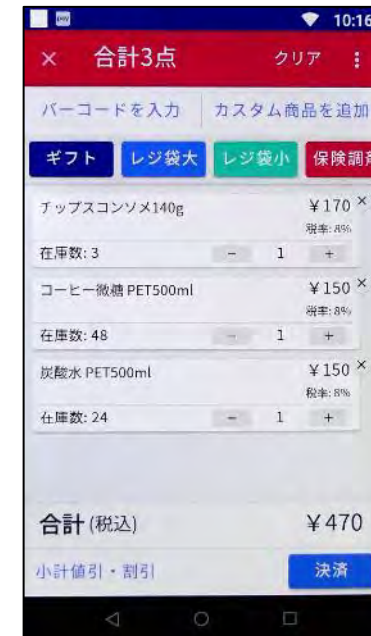
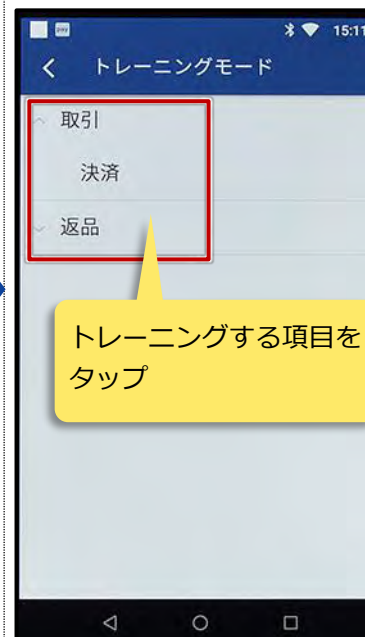
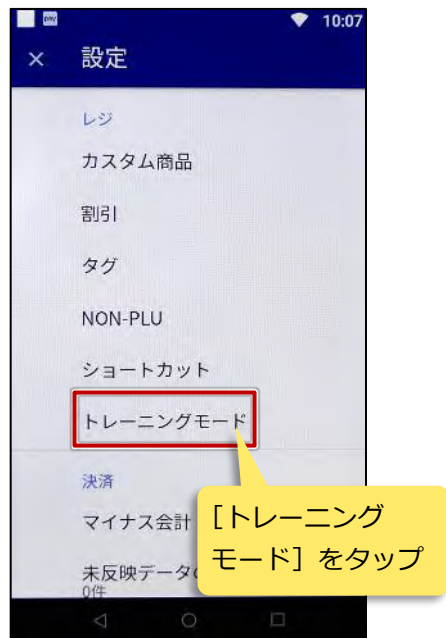


動画で確認



その他 設定メニュー

<https://eqm.page.link/33au>



トレーニングモード中は上部が赤く表示されます。

取引や決済のデータは assetforce に送信されません。

4.2 アプリの利用設定「決済」

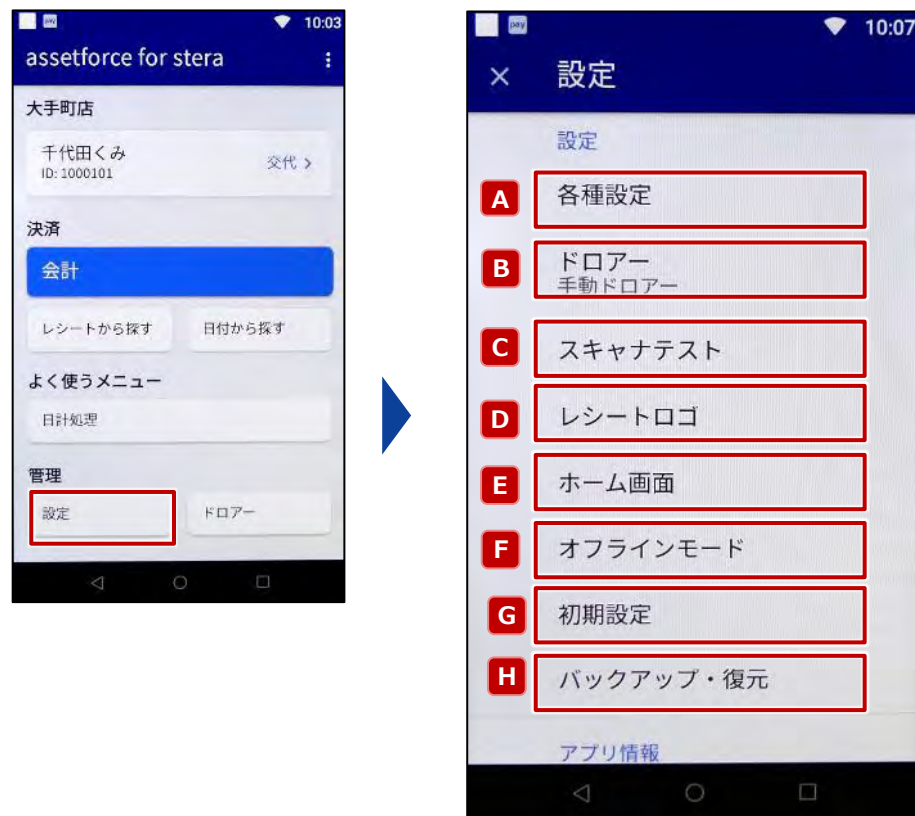
stera terminal で決済していない商品の返品、インターネット通信遮断時に会計されたデータの assetforce ヘデータ送信、キャッシュレス決済売上票の再印字ができます。



- A** 「マイナス会計」は、assetforce for stera によらない会計やレシートを特定できない会計の返金ができます。
詳細は『assetforce for stera 操作マニュアル【店舗編】 1.3.5 決済情報の確認・レシートの再印字・返品』を参照してください。
- B** 「未反映データの確認」は、正常に決済ができなかった場合、assetforce へ決済情報を連携します。
詳細は『assetforce for stera 操作マニュアル【店舗編】 1.3.7 障害発生時の会計方法』を参照してください。
- C** 「電子決済売上票の再印字」は、キャッシュレス決済の店舗保管用レシートの再印字ができます。
詳細は『assetforce for stera 操作マニュアル【店舗編】 1.3.6 電子決済売上票の再印字』を参照してください。

4.3 アプリの利用設定「設定」

assetforce for stera アプリ初回起動時の設定、その他の設定ができます。

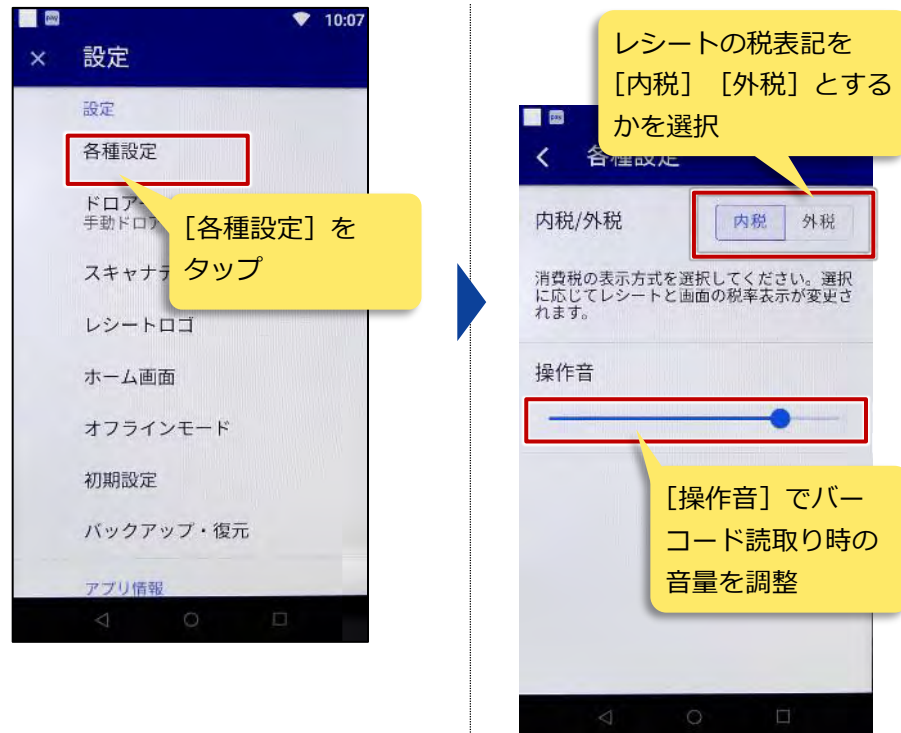


- A** [各種設定] は、stera terminal の設定ができます。
詳細は➡ [4.3.1 各種設定](#)を参照してください。
- B** [ドロアー] は、ドロアーの機器を選択登録できます。
詳細は➡ [4.3.2 ドロアー](#)を参照してください。
- C** [スキャナテスト] は、バーコードリーダーのスキャンテストができます。
詳細は➡ [4.3.3 スキャナテスト](#)を参照してください。
- D** [レシートロゴ] は、レシートのロゴ画像を変更できます。
詳細は➡ [4.3.4 レシートロゴ設定](#)を参照してください。
- E** [ホーム画面] は、トップ画面に表示する機能を設定できます。
詳細は➡ [4.3.5 ホーム画面](#)を参照してください。
- F** [オフラインモード] は、インターネットの接続ができない場合に非接続で使用する設定ができます。
詳細は➡ [4.3.6 オフラインモード設定](#)を参照してください。
- G** [初期設定] は、初期設定を実施できます。
詳細は➡ [4.3.7 初期設定](#)を参照してください。
- H** [バックアップ] は、stera terminal に登録した[カスタム商品][NON-PLU バーコード]などの設定をデータ生成し、復旧することができます。
詳細は➡ [4.3.8 バックアップ](#)を参照してください。

4.3.1 各種設定

初期設定で設定した「内税/外税」と「操作音」を変更できます。

1 設定を変更します。



参考

以下の条件に該当する商品の会計を行った場合、異なる税率の商品はレシートに【外】または【内】と表示されます。

- (1) 【各種設定】で「内税」設定し、商品マスタが「外税」の商品を会計
- (2) 【各種設定】で「外税」設定し、商品マスタが「内税」の商品を会計

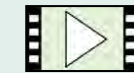
(1) 【各種設定】で「内税」		(2) 【各種設定】で「外税」	
※ むぎ茶	¥15 外	※ むぎ茶	¥13 内
のど飴	¥50 外	のど飴	¥46 内
割引50円	¥-5 外	割引50円	¥-5 内
ノート	¥1,100 外	ノート	¥1,000 内
割引10%	¥-110 外	割引10%	¥-100 内
非調剤	¥0 外	非調剤	¥0 内

商品マスタが「外税」だと「外」と表示

商品マスタが「内税」だと「内」と表示

4.3.2 ドロアー

接続しているドロアーの動作確認をします。

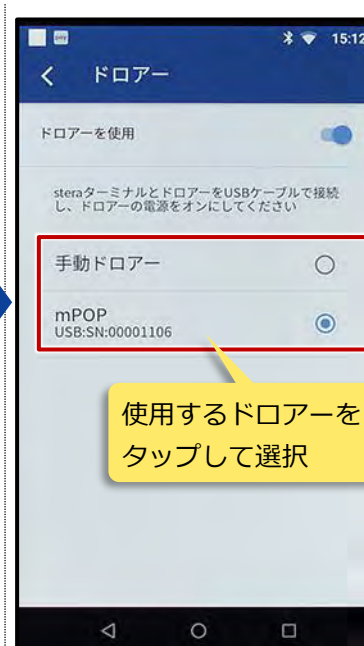
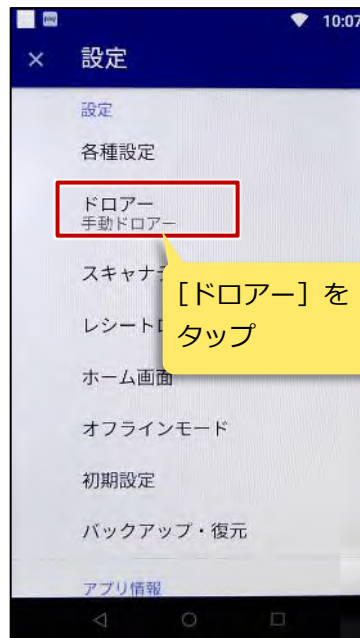


動画で確認



その他 設定メニュー

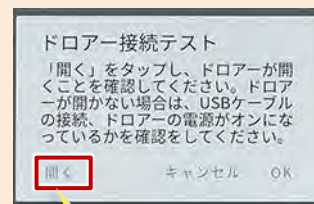
<https://eqm.page.link/33au>



ポイント

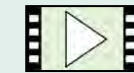
非連携ドロアーの場合は手動ドロアー、連携型ドロアーの場合は mPOP を選択します。

mPOP を接続し、ドロアー設定で mPOP を選択している場合、ドロアーをタップするとテスト画面が表示されます。



4.3.3 スキャナテスト

続いて接続しているスキャナの動作確認をします。

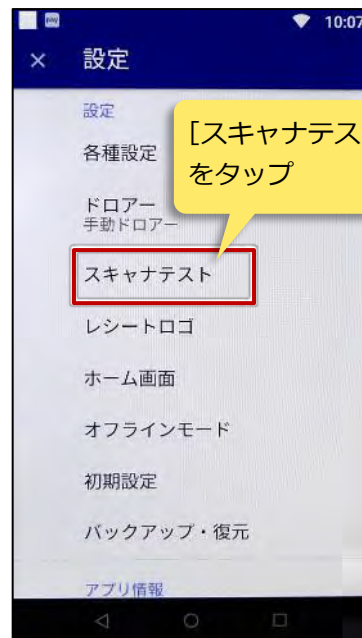


動画で確認

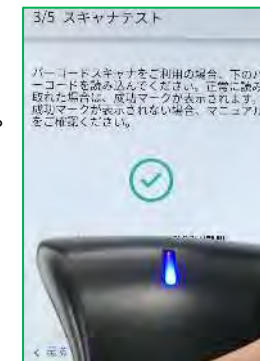


その他 設定メニュー

<https://eqm.page.link/33au>



正常に動作している
と「✓」
が表示されます。



こんなときは？

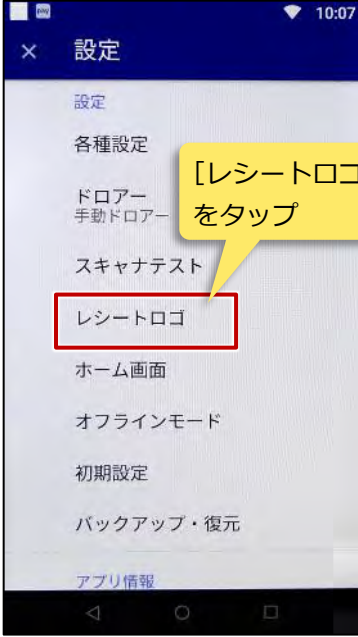
バーコードの読み取りができない場合

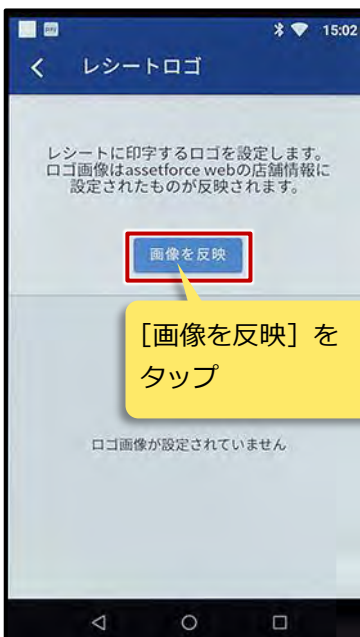
P.105「7.1 バーコードリーダーの初期設定」を参照して設定してください。

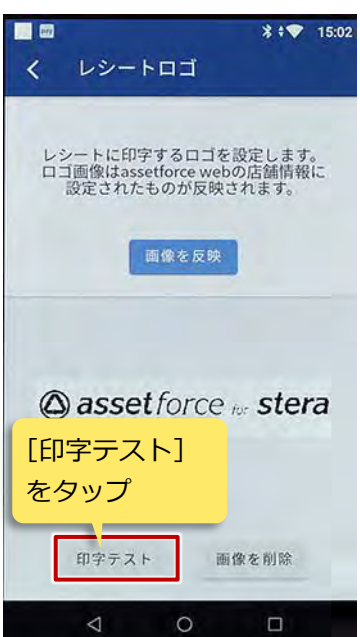
4.3.4 レシートロゴ設定

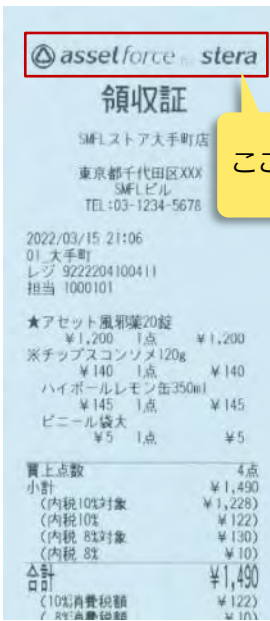
レシート上部に印刷するロゴを assetforce PC ブラウザ版 [2.1.5 店舗設定](#) で設定したロゴ画像をダウンロードしてセットします。

POS レジアプリの初回起動時に設定したレシートロゴ画像を事後に差し替えた場合は、こちらの画面からロゴ画像の再設定が必要となります。







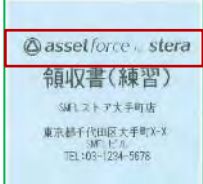


レシートに印字されるロゴが assetforce からダウンロードされ、stera terminal に設定されます。

ポイント

- 推奨サイズは縦 200px×横 384px (モノクロ) です。
- 「画像を削除」をタップするとリセットできます。

ロゴがテスト印刷されます。



ポイント

ロゴは assetforce の資産種類 [店舗] で設定します。
assetforce で画像を更新した場合、再度ダウンロードが必要です。

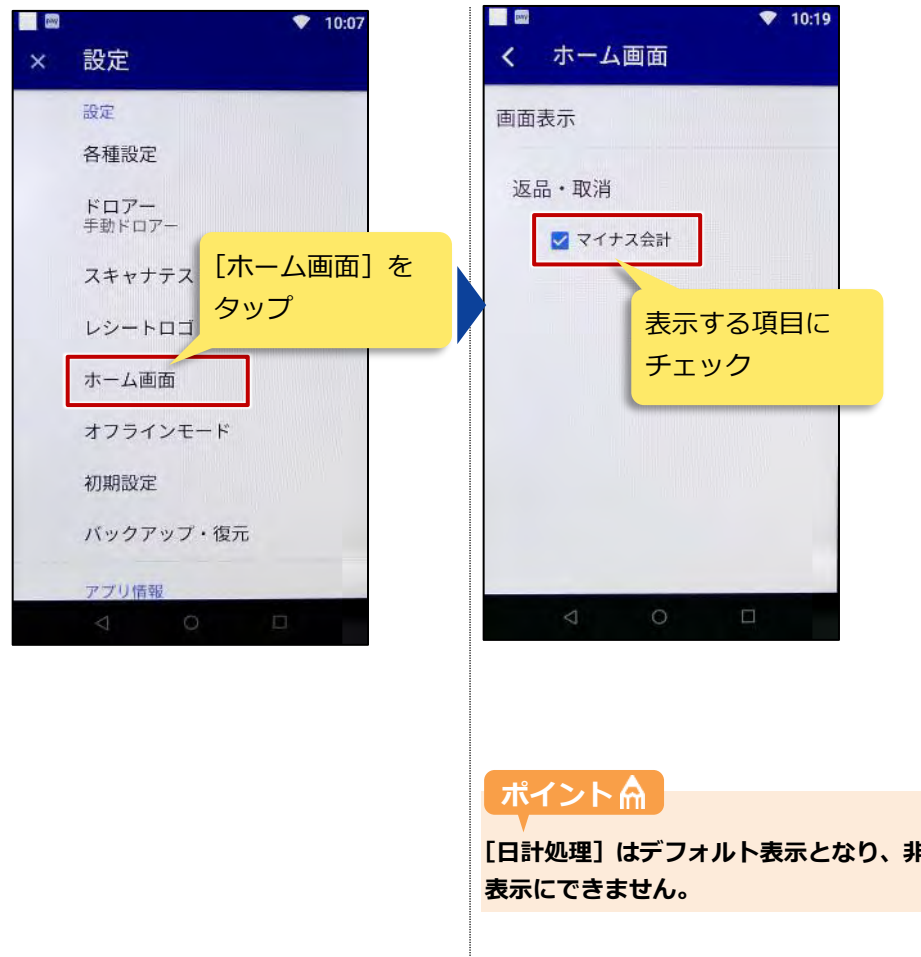
注意!

ロゴを変更する際に assetforce の資産種類 [店舗] で複数のロゴをアップしている場合、変更が反映されない場合があります。

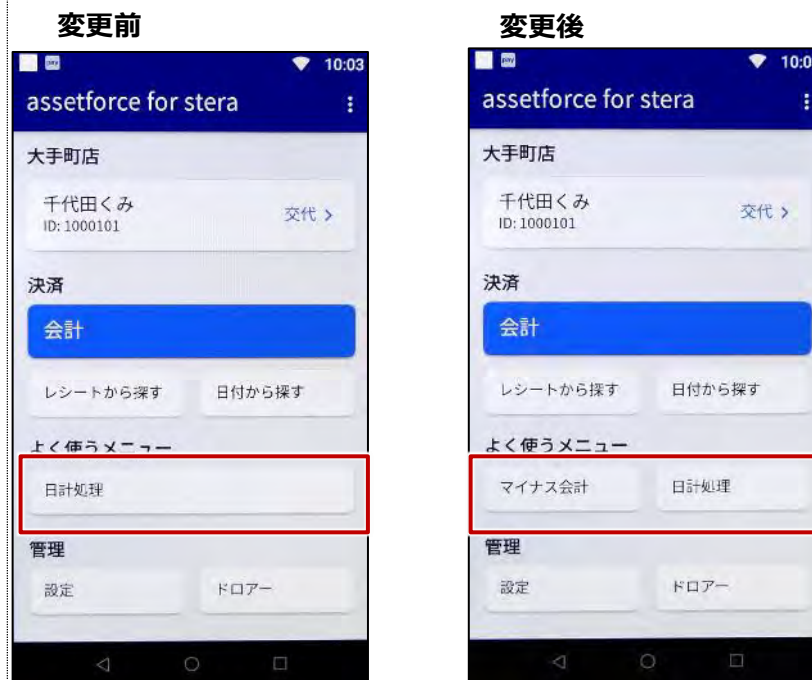
4.3.5 ホーム画面

「ホーム」画面の「よく使うメニュー」の表示設定ができます。

1 ホームに表示される項目を設定します。



登録完了後、「よく使うメニュー」に「マイナス会計」が表示されます。



4.3.6 オフラインモード設定

インターネット接続ができない場合、assetforce for stera へのログインやレジ会計、商品情報の参照を行うことができませんが、「オフラインモード」の起動により、インターネット接続がない場合でも、必要最小限のレジ会計が可能となります。オフラインモードでは、会計時にアプリ内に会計データを保持し、通信環境の復旧後に assetforce へ会計データを連携します。

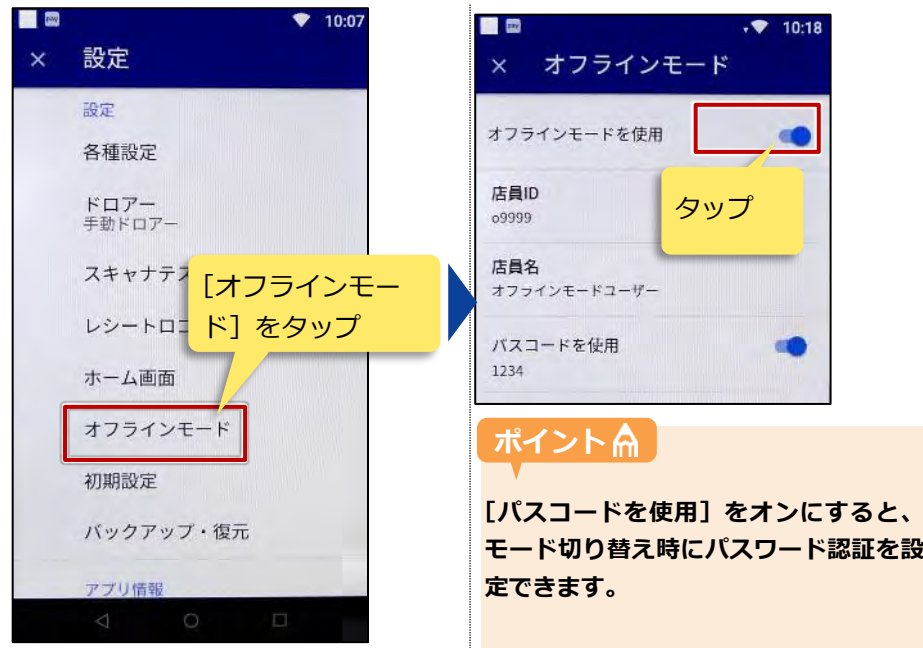
注意!

オフラインモード中の決済情報について

オフラインモード中の決済情報は assetforce PC ブラウザ版に情報が連携されないため、インターネット復旧後に個別に assetforce PC ブラウザ版へ連携し、情報の修正が必要となります。詳細は [7.4 オフラインモードの会計情報修正](#) を参照してください。

1 オフラインモードを設定します。

オフラインモードの利用には、下記の設定が必要です、。



オフラインモード中は、ホーム画面に「オフラインモード」と表示されます。通常モードに切り替える場合は、ログアウトし、再度ログインします。

例：オフラインモード中の画面



4.3.7 初期設定

アプリ初回起動時に行う初期設定の再実行することができます。➡ [3.1 stera アプリ起動・テナントログイン・初回起動時設定](#)を参照してください。



4.3.8 バックアップ

不測の事態に備え、stera terminal で登録した設定情報をバックアップファイルとして生成し、assetforce PC ブラウザ版にも連携されます。

バックアップとして保存される設定情報

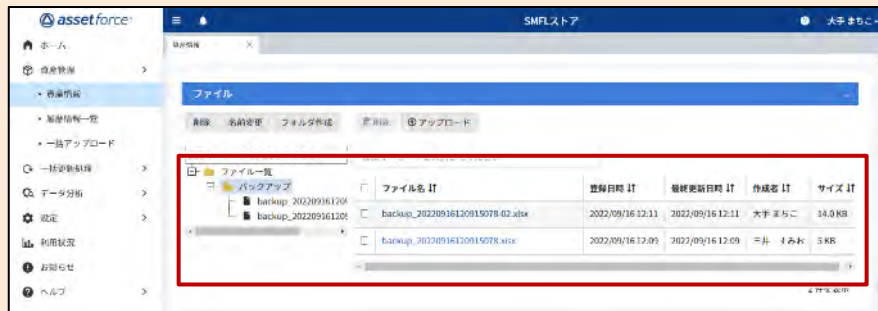
- カスタム商品
- NON-PLU バーコード
- タグ
- 値引・割引設定

ポイント

バックアップデータについて

生成したデータは assetforce PC ブラウザ版 資産種類【店舗】の【ファイル】に自動的に連携されます。

バックアップファイルを利用して、他店舗にも「カスタム商品」「割引設定」「タグ」を複製登録する場合、[7.3 バックアップファイルを使った設定情報の複製](#)を参照してください。



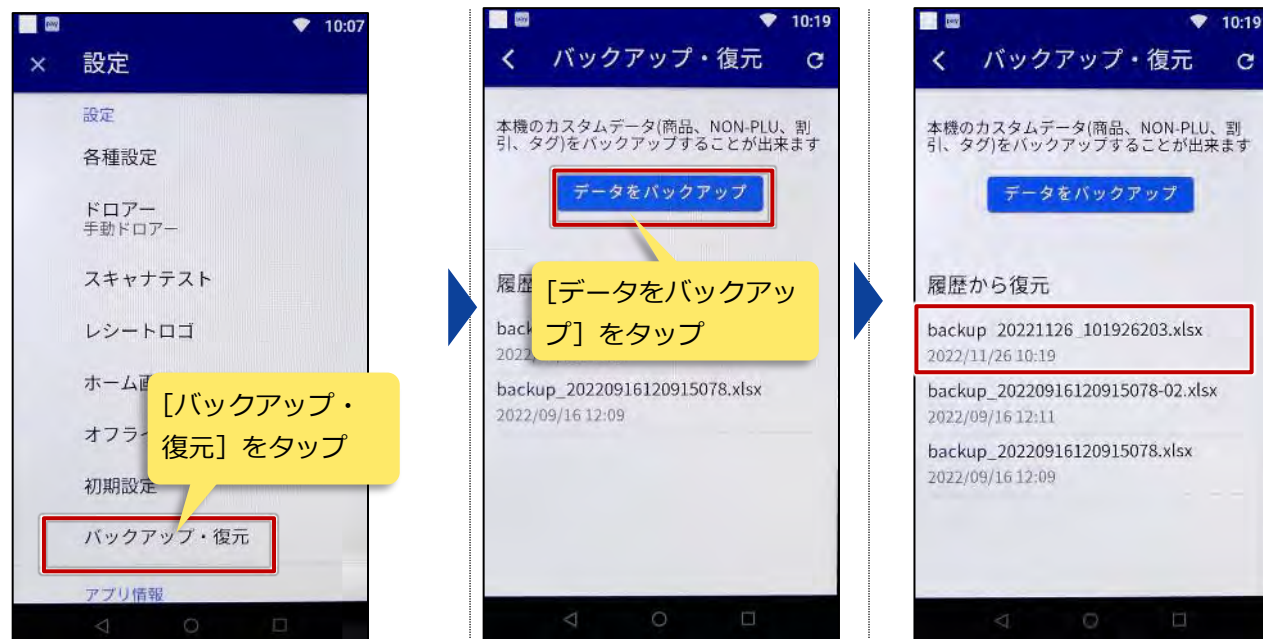
注意

復元の注意点

バックアップファイルを利用してデータの復元を行った場合、バックアップ時に保存した「カスタム商品」「NON-PLU バーコード」「タグ」がデータ復元されます。ただし、以下の内容は初期化されます

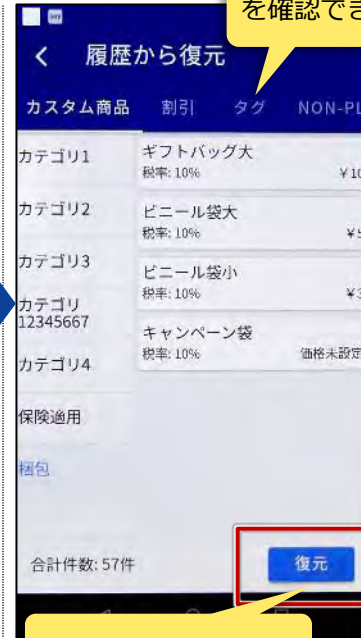
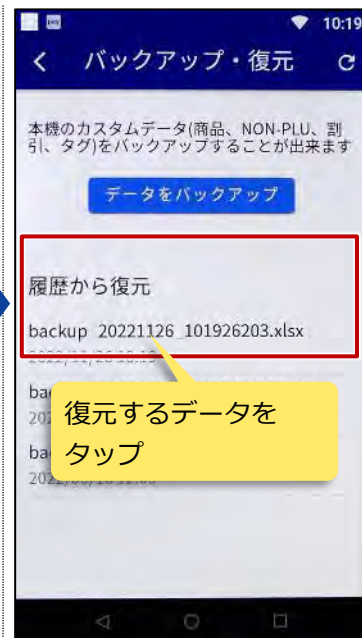
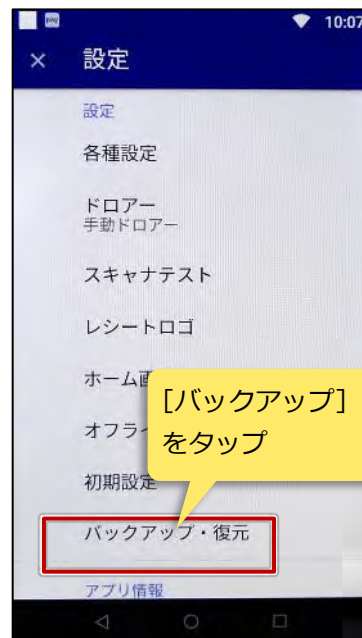
- [4.1.5 ショートカット設定](#)で登録した「ショートカット」設定
- バックアップファイル保存後に stera terminal に設定された設定内容

データのバックアップ方法

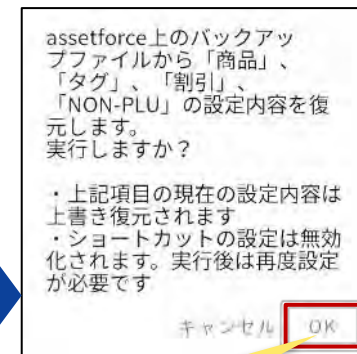


バックアップファイルが生成されます。

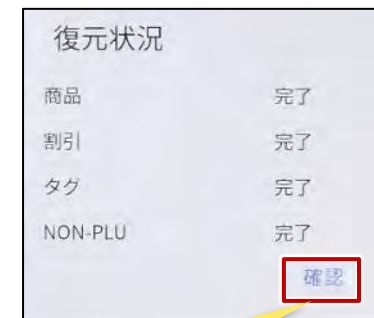
assetforce 上に保存されたバックアップファイルを利用して復元する方法



各タブで復元内容を確認できます。



[OK] をタップ



[確認] をタップ

5

便利な商品管理機能



商品の在庫などが指定した条件に該当した場合にメールを自動送信するアラート機能、スマートフォンアプリの表示項目を設定するモバイル表示機能など、便利な管理機能について説明します。



動画で確認

その他の管理機能

<https://eqm.page.link/PrSv>

assetforce PC ブラウザ版

アラートの設定

➡ [P.82](#) 参照

モバイルの表示設定

➡ [P.85](#) 参照

データのダウンロード

➡ [P.88](#) 参照

5.1 アラート機能

まずはアラート機能について説明します。

アラート設定の項目説明

The screenshot shows the 'アラート設定' (Alert Settings) form. Red boxes and labels A through H highlight the following fields:

- A**: [有効] (Effective) checkbox.
- B**: [条件] (Conditions) section, including radio buttons for 'すべての条件に一致 (AND)' and 'いずれかの条件に一致 (OR)', a text input for '条件を追加してください', and a '条件を追加' button.
- C**: [通知設定] (Notification Settings) section, including a checked 'メール' checkbox and a 'プッシュ通知' checkbox.
- D**: [通知先] (Notification Destination) section, including 'グループ' (Group) and '担当者' (Person in Charge) dropdown menus, and a '資産に設定した担当者項目' (Personnel item set in asset) dropdown.
- E**: [該当資産一覧を添付する] (Attach list of corresponding assets) section, including a checked '表示項目設定' (Display item settings) checkbox and a '個別コード 資産名' (Individual code Asset name) dropdown.
- F**: [繰り返し設定] (Repeat Settings) section, including radio buttons for '毎日' (Every day), '毎週' (Every week), '毎月' (Every month), and '毎年' (Every year).
- G**: [アラート時刻] (Alert time) section, including a time selection dropdown.
- H**: [適用期間] (Application period) section, including a date range selection dropdown.

A [有効] は、チェックを入れると **B** ~ **H** で設定したアラートが有効となります。

B [条件] は、アラート通知の条件を入力または選択できます。

C [通知設定] は、[メール] 通知のみ選択でき、チェックを外すとアラート設定の登録ができません。

D [通知先] は、通知するグループ、担当者が選択できます。

E [該当資産一覧を添付する] [件名] [本文] は、メール通知する際の「情報」「件名」「本文」が設定できます。

F [繰り返し設定] は、通知の繰り返し単位が選択できます。

G [アラート時刻] [曜日] [月] [日] は、[繰り返し設定] で選択した単位によって設定できる日時間が表示されます。表示される項目から任意の日時間を選択できます。

H [適用期間] は、アラート設定の「開始日」と「終了日」の日付が設定できます。空白に設定した場合、「開始日」が現在の日付から有効となり、「終了日」が永続的に有効となります。

アラート設定の新規登録

注意!

通知について

設定するアラートは、リアルタイムで集計、通知はされません。

00 : 00 時点で設定した条件を基に機械的に処理を行い、指定日時に通知します。

- 1 メニューから[設定] > [資産種類]を選択し、[資産種類]画面を開きます。



[資産種類設定] 画面が表示されます

- 2 [資産種類名]が[商品]行の[アラート設定]ボタンをクリックします。



[アラート設定] 画面が表示されます。

- 3 [新規登録] ボタンをクリックします。



新規登録画面が表示されます。

4 アラート設定する情報を入力もしくは選択し、[保存] ボタンをクリックします。

アラートが設定されます。アラートの条件を満たすと、設定した日時にメールが送信されます。

ポイント

【アラート時の資産件数】について

【アラート時の資産件数】ボタンをクリックすると、【本文】欄のカーソルが合わされている箇所に関数が自動入力されます。関数はメール送信時に設定した条件の「資産数量」が記載されます。

参考

アラート設定 例

商品の在庫数が3個以下になった際、メール通知する場合、【条件】は以下の内容を参考してください。

5.2 モバイル表示機能

assetforce スマートフォンアプリ版で表示される商品情報の設定を行います。

モバイル表示の項目説明

A 資産リストで表示される項目設定

項目	設定
品名	品名
品番	品番
品名	品名
品番	品番

B 資産で表示される項目設定

項目	設定
品名	品名
品番	品番
品名	品名
品番	品番

C 資産で表示される項目設定

項目	設定
品名	品名
品番	品番
品名	品名
品番	品番

D 資産で表示される項目設定

項目	設定
品名	品名
品番	品番
品名	品名
品番	品番

E 資産で表示される項目設定

項目	設定
品名	品名
品番	品番
品名	品名
品番	品番

A 「資産リストで表示される項目設定」はモバイルの「資産」画面に表示される商品の詳細項目が選択できます。



こちらに表示される
「詳細項目」の設定

B 「AR で表示される項目」はモバイルでバーコードを読み込む際に表示される商品の詳細項目が選択できます。

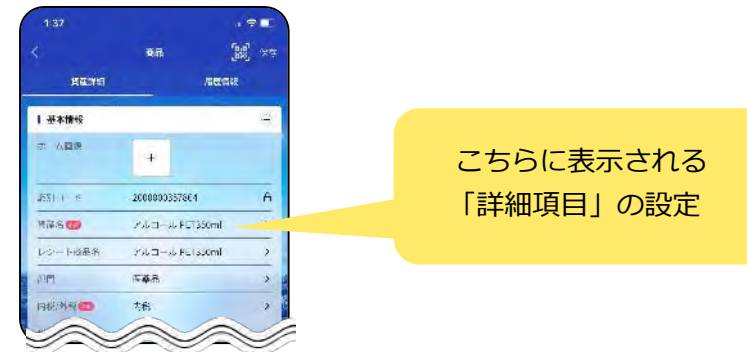


こちらに表示される
「詳細項目」の設定

C 「カテゴリ表示設定」はモバイルの「資産」画面に表示される階層検索の設定を選択できます。



E 「資産詳細画面で表示される項目」はモバイルの「資産詳細」画面に表示される商品の詳細項目が確認できます。



D 「AR で表示する色を設定」はモバイルでバーコードを読み込む際に表示される商品の色を設定できます。



モバイル表示の設定変更

- 1 メニューから【設定】＞【資産種類】を選択し、【資産種類】画面を開きます。



【資産種類設定】画面が表示されます。

- 2 【資産種類名】が【商品】行の【モバイル表示】ボタンをクリックします。



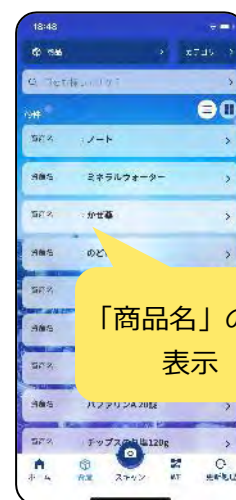
【モバイル表示設定】画面が表示されます。

- 3 設定したい内容を選択し、【保存】ボタンをクリックします。



設定した内容がアプリに反映されます。

変更前



「商品名」のみ
表示

変更後

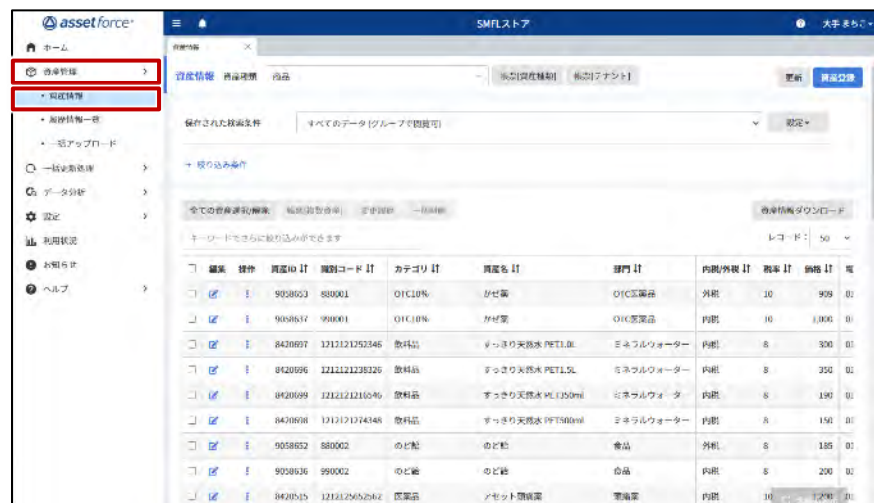


「識別コード」
「商品名」「価格」
「数量」「直近在庫確認
日」を表示

5.3 データダウンロード

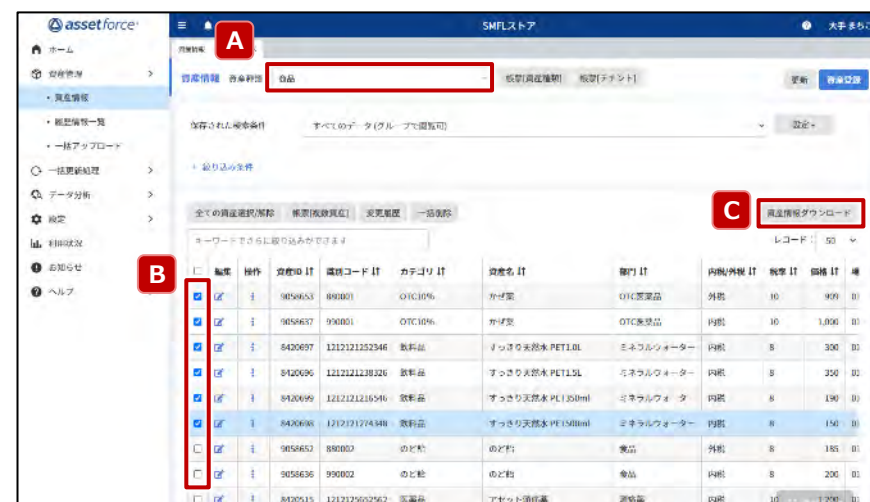
資産情報の画面に表示されているデータを Excel にダウンロードすることができます。ここでは、商品情報のダウンロードを例に説明します。

1 メニューで、[資産管理] > [資産情報] を選択します。



[資産情報] 画面が表示されます。

2 **A** [商品] を選択し、**B** 参照する資産にチェックを入れ、**C** [資産情報ダウンロード] ボタンをクリックします。



「資産 DL_商品_すべてのデータ_YYYYMMDD」名の Excel がダウンロードされます。

参考

一括選択について

- 複数ページに登録されているすべての資産情報を選択する場合、**A** [全ての資産選択/解除] ボタンをクリックすることで選択ができます。
- 画面に表示されている資産のみを選択する場合、**B** [編集] 横のチェックを入れることで選択ができます。

A [全ての資産選択/解除]

B [編集] 横のチェック

編集	操作	資産ID	資産コード	カテゴリ	資産名	部門	内訳/外訳	帳簿	備録	備
<input checked="" type="checkbox"/>		9054653	908001	OTC医薬品	かぜ薬	OTC医薬品	内訳	10	909	01
<input checked="" type="checkbox"/>		9054637	908001	OTC医薬品	かぜ薬	OTC医薬品	内訳	10	1,000	01
<input checked="" type="checkbox"/>		8420697	1212121252346	飲料品	ittyitty天然水 PET1.0L	ミネラルウォーター	内訳	8	300	01
<input checked="" type="checkbox"/>		8420696	1212121238326	飲料品	ittyitty天然水 PET1.5L	ミネラルウォーター	内訳	8	350	01
<input checked="" type="checkbox"/>		8420699	1212121236546	飲料品	ittyitty天然水 PET250ml	ミネラルウォーター	内訳	8	190	01
<input checked="" type="checkbox"/>		8420698	1212121274348	飲料品	ittyitty天然水 PET500ml	ミネラルウォーター	内訳	8	150	01
<input checked="" type="checkbox"/>		9054652	908002	のど薬	のど薬	食品	内訳	8	185	01
<input checked="" type="checkbox"/>		9054636	908002	のど薬	のど薬	食品	内訳	8	200	01
<input checked="" type="checkbox"/>		8420515	12121212562562	医薬品	アセット用編集	医薬品	内訳	10	1,200	01

3 Excel を開き、資産情報を確認します。

以上で終了です。

注意

登録数が 5,000 件以上の場合

5 千件を超えるデータは表示されません。表示する場合は、[保存された検索条件] または [絞り込み条件] で絞り込みするか、すべてのレコードを確認する場合は、資産情報を選択せず、[資産情報ダウンロード] をクリックしてください。

絞り込みをする

6 レポート・ダッシュボード設定



6.1 レポート

資産情報や履歴情報など、assetforce 上に保存されているデータを元に、複数の集計表やグラフ（クエリ）を作成し、それらを集約したダッシュボードを簡単に作成することができます。

ここでは、「売上履歴」と「資産決済情報」データを使用し、「売上の履歴」と「売上合計」の表示設定について説明します。詳細については、お問い合わせ窓口（「[サポート窓口\(お問い合わせ\)](#)」を参照）からお問い合わせください。



動画で確認

その他の管理機能

<https://eqm.page.link/PrSv>

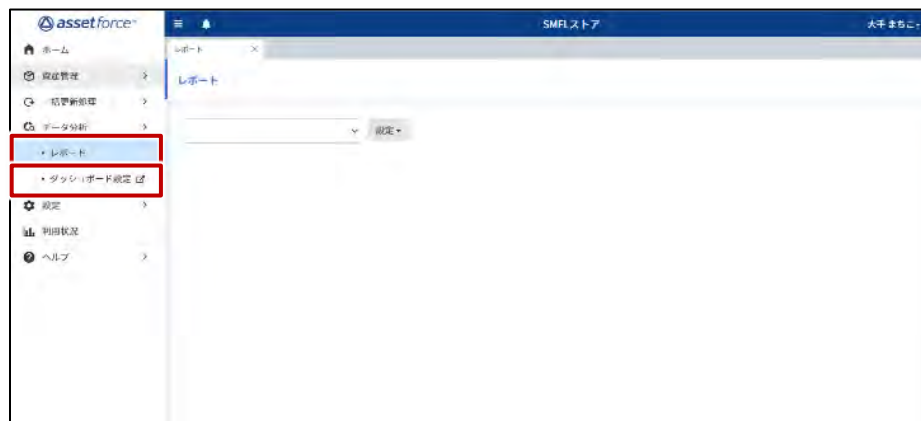


設定後画面 例

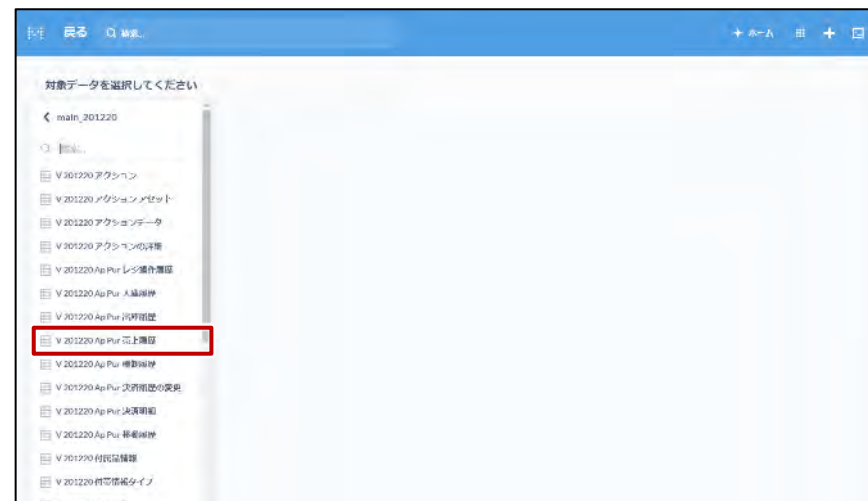


「売上の履歴」の表示設定

1 メニューで [レポート] > [ダッシュボードの作成] を選択します。



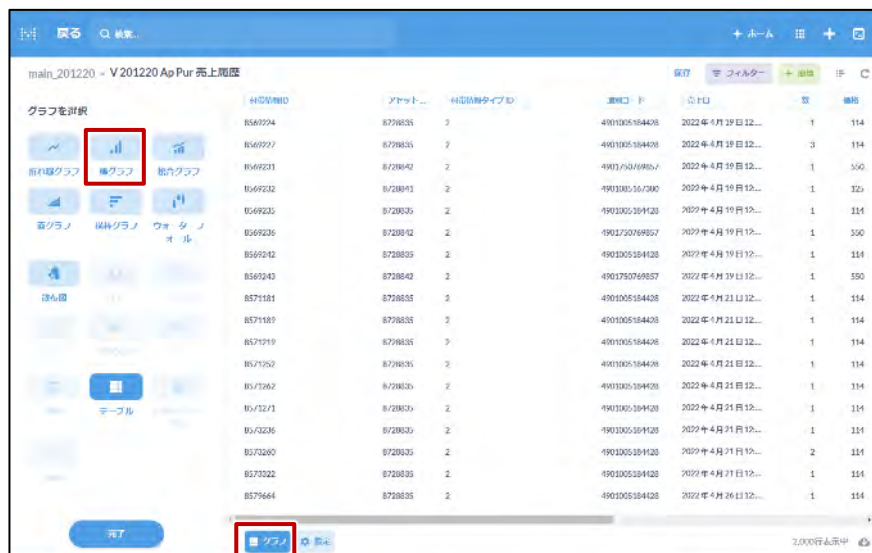
3 [V201220 Ap Pur 売上履歴] を選択します。



2 [データ表示] を選択します。



4 「グラフ」を選択肢、「棒グラフ」を選択します。



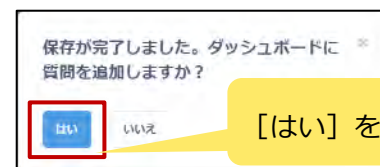
5 X軸に「売上日」を選択し、Y軸に「価格」を選択します。



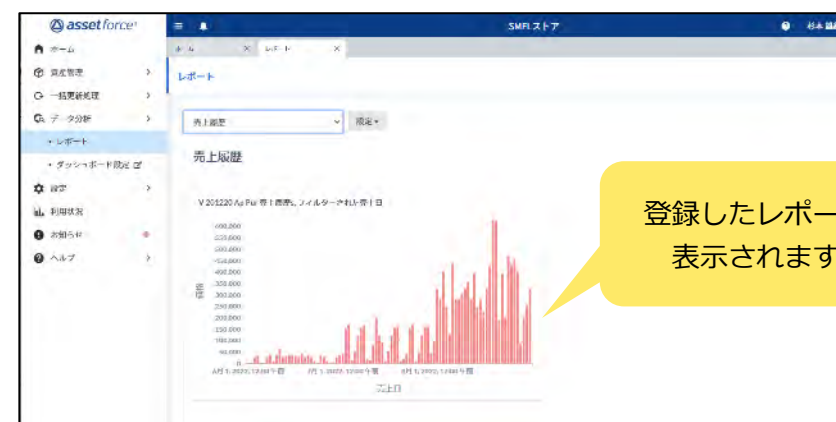
6 「完了」をクリックし、「保存」をクリックします。



8 ダッシュボードに保存し、「レポート」画面に表示します。

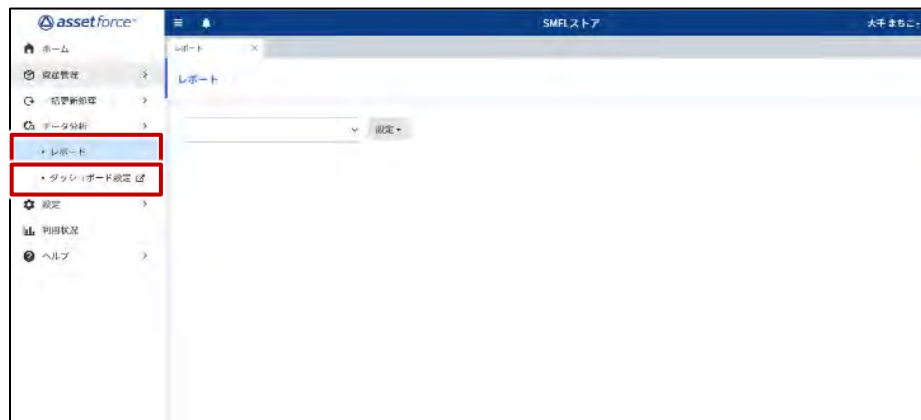


7 保存する名称を入力し、「保存」をクリックします。

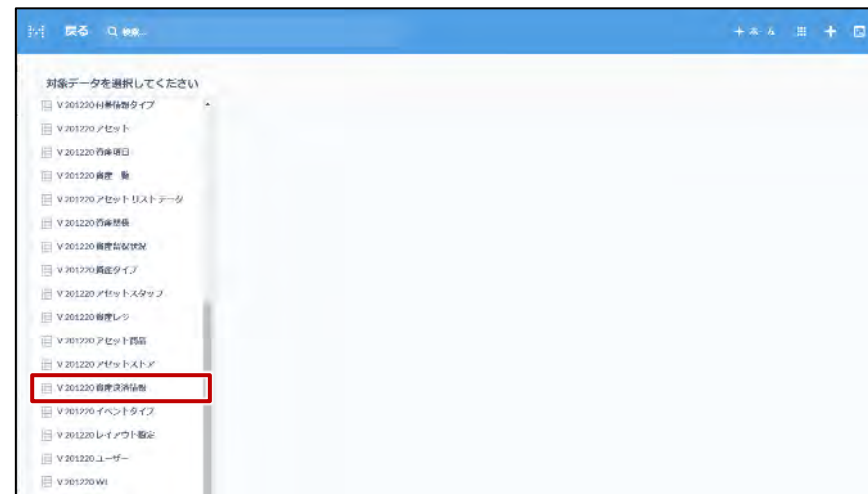


「売上合計」の表示設定

1 メニューで [レポート] > [ダッシュボードの作成] を選択します。



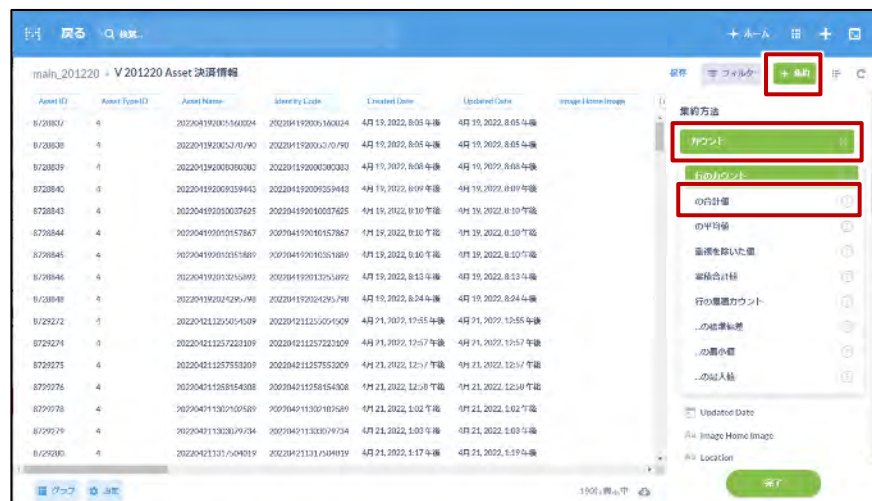
3 [V201220 資産決済情報] を選択します。



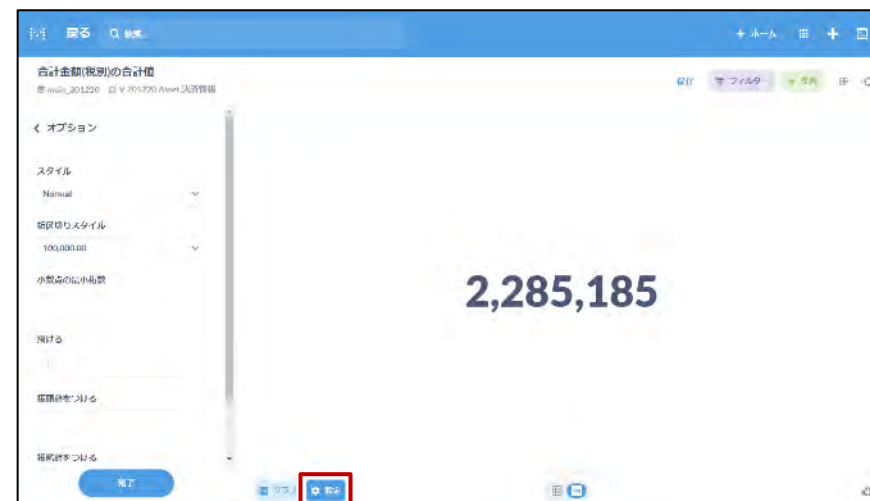
2 [データ表示] を選択します。



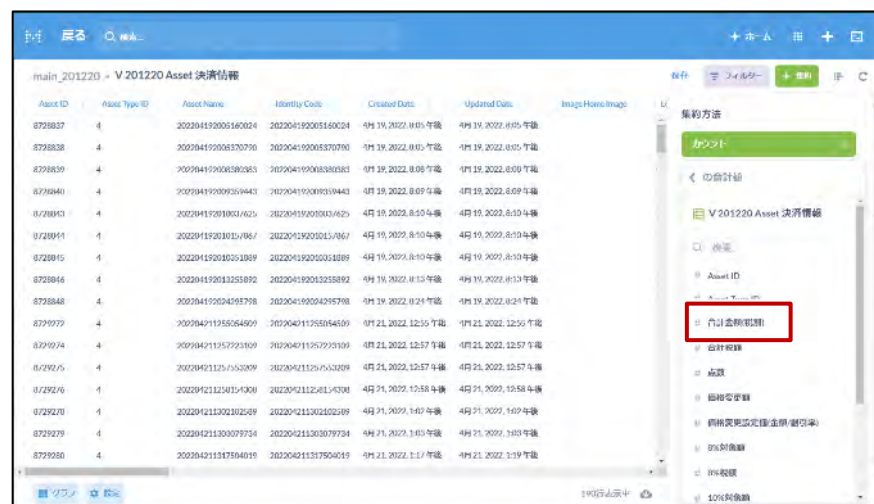
4 [集約] > [カウント] をクリックし、一覧から [の合計値] を選択します。



6 [設定] を選択します。



5 [合計金額 (税別)] をクリックします。



スタイルを[通貨]、通貨単位を[日本円]、通貨単位の表示形式を[名前]を選択し、[保存]をクリックします。

会計金額(税別)の合計値
2,285,185円

オプション

スタイル: 通貨

通貨単位: 日本円

通貨単位の表示形式: 名前 (Japanese Yen)

通貨単位の表示形式: 100,000.00

通貨単位の表示形式: 小数点の桁数

完了

7 保存する名称を入力し、[保存]をクリックします。

クエリを保存する

名前: 売上合計

説明: 半額を入力してください

これはどのコレクションに保存しますか?
tenant_201220

キャンセル 保存

8 ダッシュボードに保存し、[レポート] 画面に表示します。

保存が完了しました。ダッシュボードに質問を追加しますか?

はい いいえ

「はい」をクリック

新しいダッシュボード

売上合計

名前

名前を入力してください

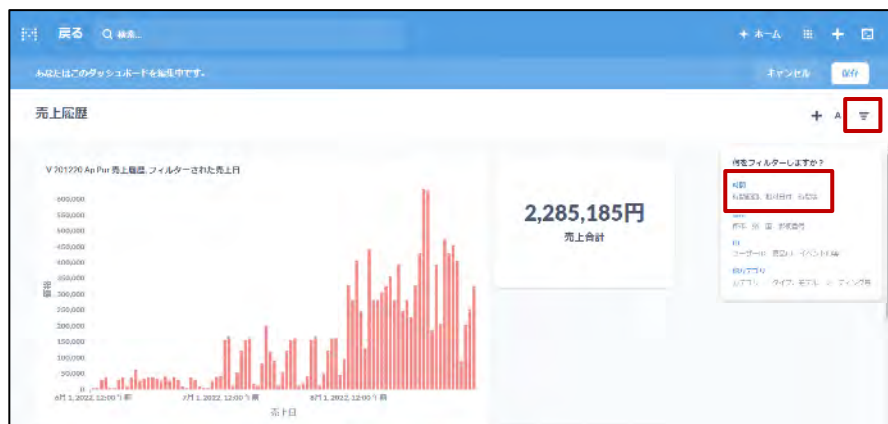
これはどのコレクションに保存しますか?
tenant_201220

新規登録

「ダッシュボード名」を入力

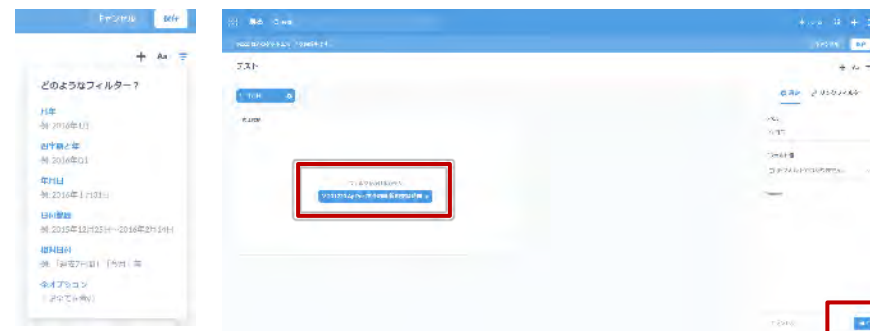
「新規登録」をクリック

9 「フィルタ」の「時間」を選択します。



10 設定したいフィルタを選択し、表示されている集計表のフィルタ項目

に「新規登録時間」を設定し、「完了」をクリックします



11 登録したレポートがダッシュボードに表示されます。



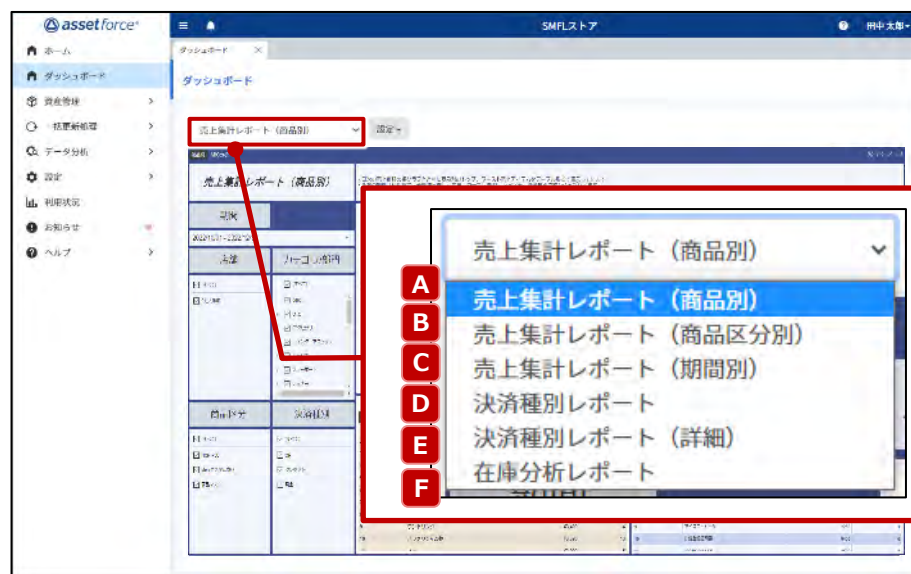
6.2 ダッシュボード

assetforce for stera の会計・在庫などの情報を元にした定型的な集計レポートをご利用いただけます。設定作業は必要なくダッシュボードの切り替えと抽出条件の設定を行うだけで集計を行うことができます。集計された結果は Excel 形式でのダウンロードも可能です。

6.2.1 ダッシュボードの操作方法

(1) レポートの選択

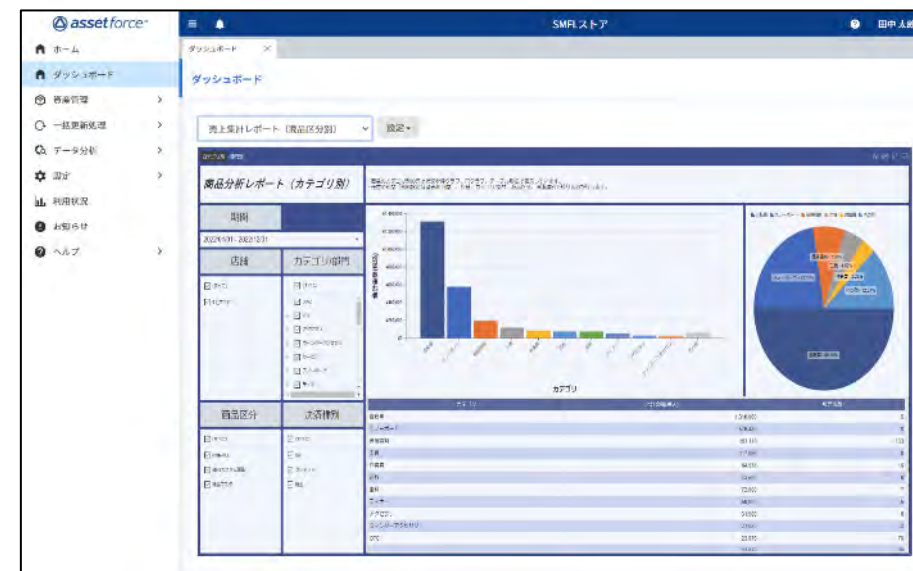
売上、決済、在庫のレポートをプルダウンから選択することで、自動的に集計したデータが表示されます。



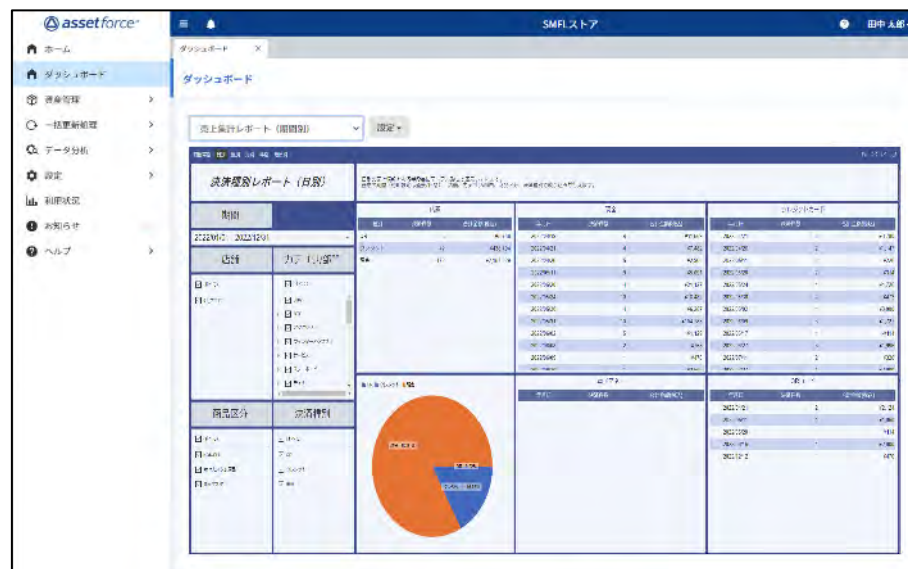
A 「売上集計レポート（商品別）」は、日次の売上推移の棒グラフとともに商品別のトップ、ワースト売上アイテムをテーブル形式で表示しています。



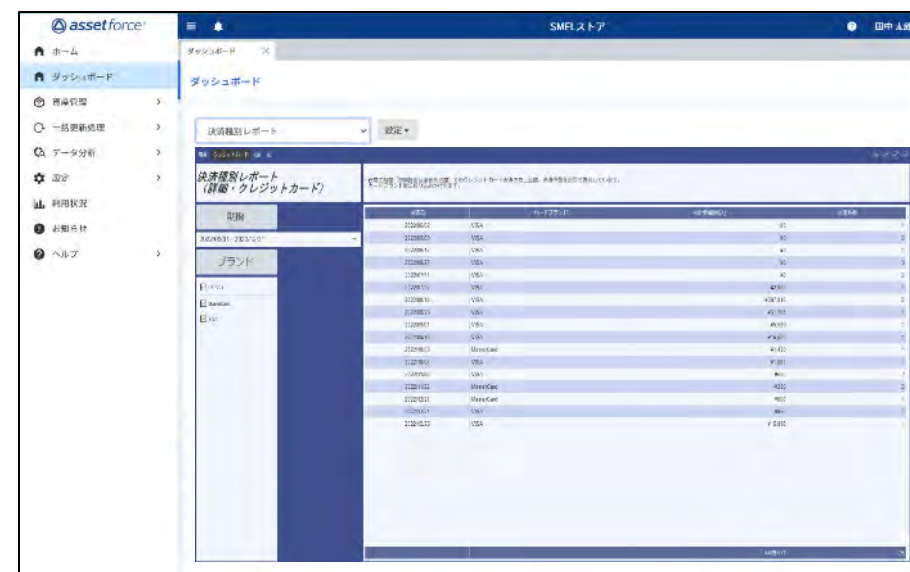
B 「売上集計レポート（商品区分別）」は、商品のカテゴリ別の売上状況を棒グラフ、円グラフ、テーブル形式で表示しています。



C [売上集計レポート（期間別）] は、時間帯別の売上情報を決済手段ごとにテーブル形式で表示してます。



D [決済種別レポート] は、時間帯別の売上情報を決済手段ごとにテーブル形式で表示してます。



E [決済種別レポート（詳細）] は、任意の期間（初期設定は過去 30 日間）での現金決済の売上金額、決済件数を日次で表示してます。

[illegible]

E [在庫分析レポート] は、現時点での仕入先-商品別の在庫数、在庫金額を在庫金額の多い順にテーブル形式で表示してます。

ホーム

ダッシュボード

資産管理

一括更新管理

データ分析

設定

利率状況

お知らせ

ヘルプ

ダッシュボード

ダッシュボード

在庫分析レポート

設定

在庫分析レポート (商品別)

このレポートは、指定された期間内の在庫分析結果を、商品別に集約して表示します。
 在庫量、仕入高、売上高、粗利益率などの指標を確認できます。

2024年10月01日現在		品名	単位	在庫量	仕入高	売上高	粗利益率
11月1日	11月1日	商品A	個	100	1000	1200	10%
		商品B	個	50	500	600	15%
		商品C	個	200	2000	2400	12%
		商品D	個	80	800	960	18%
		商品E	個	150	1500	1800	10%
		商品F	個	30	300	360	15%
		商品G	個	120	1200	1440	12%
		商品H	個	60	600	720	15%
		商品I	個	40	400	480	18%
		商品J	個	70	700	840	15%
11月10日	11月10日	商品A	個	110	1100	1320	10%
		商品B	個	55	550	660	15%
		商品C	個	210	2100	2520	12%
		商品D	個	85	850	1020	18%
		商品E	個	160	1600	1920	10%
		商品F	個	33	330	396	15%
		商品G	個	125	1250	1500	12%
		商品H	個	65	650	780	15%
		商品I	個	45	450	540	18%
		商品J	個	75	750	900	15%
11月20日	11月20日	商品A	個	120	1200	1440	10%
		商品B	個	60	600	720	15%
		商品C	個	220	2200	2640	12%
		商品D	個	90	900	1080	18%
		商品E	個	170	1700	2040	10%
		商品F	個	36	360	432	15%
		商品G	個	130	1300	1560	12%
		商品H	個	70	700	840	15%
		商品I	個	50	500	600	18%
		商品J	個	80	800	960	15%

(2) データの絞り込み

集計期間・区分・種別などの項目で、抽出条件を選択することで、条件に一致した集計データが表示されます。

例：[売上集計レポート（商品別）]

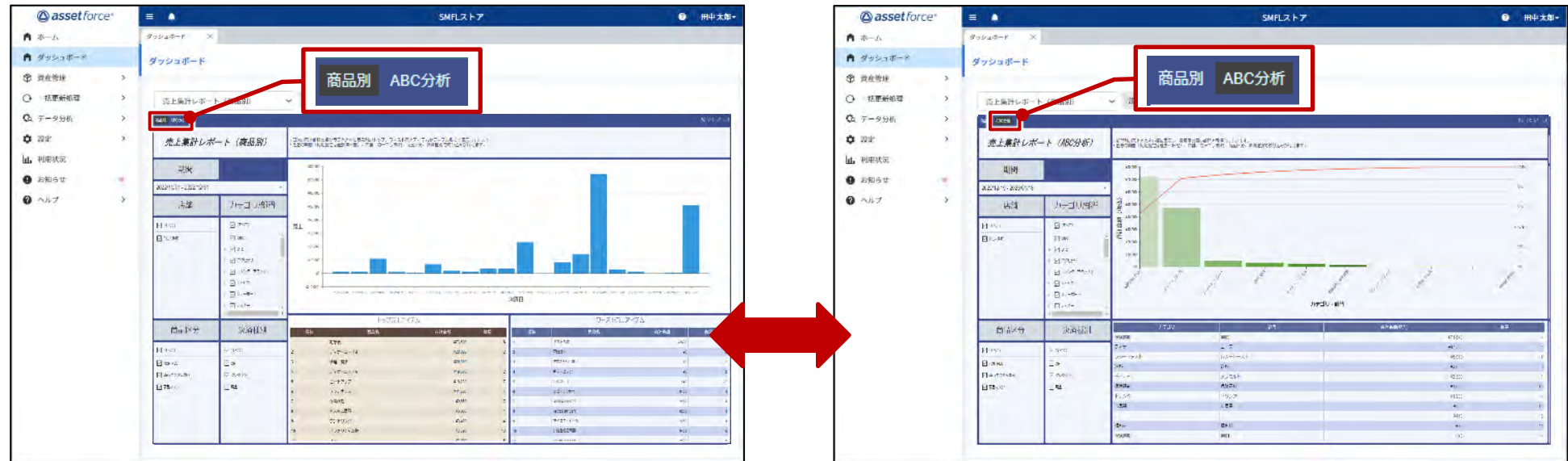
The screenshot displays the 'assetforce for stera' dashboard. The main section is titled '売上集計レポート（商品別）' (Sales Summary Report (by Product)). It features a bar chart and a table of sales data. Two callouts are present:

- カレンダー・日付選択 (Calendar Date Selection):** A calendar interface for selecting a date range. It shows two calendars for January 2023. The first calendar has the 9th selected, and the second has the 16th selected. The date range '過去7日間' (Last 7 days) is selected.
- チェックボックス選択 (Checkbox Selection):** A section titled '商品区分' (Product Category) with the following options:
 - ☒ (すべて) (All)
 - ☒ NON-PLU
 - ☒ steraカスタム商品 (stera Custom Product)
 - ☒ 商品マスタ (Product Master)

(3) タブの切り替え

タブを切り替えることで、集計データを切り替えることができます。

例：[売上集計レポート（商品別）]



(4) データのダウンロード

データのダウンロード



付録



7.1 バーコードリーダーの初期設定

推奨機器であるアイ・オー・データ機器バーコードリーダー（BR-CCD/TS シリーズ）のの設定方法について説明します。バーコードリーダーで設定用のバーコードを読み込むことで、設定の変更を行うことができます。

1 「設定開始」のバーコードを読み込みます。

設定開始バーコード



バーコードリーダーの設定を開始します。

2 設定したい「読み取りモード」のバーコードを読み込みます。

トリガーモード：トリガースイッチを押している間は表示 LED が点灯し、読み取り可能になります。バーコードを読み取ると、表示 LED が消灯します（初期設定）



連続モード（トリガーオフ）：表示 LED が点灯中は、連続して読み取り可能になります。トリガースイッチを押すと、表示 LED は消灯します。



連続モード（トリガーオンで読み取り）：表示 LED は常時点灯し、トリガースイッチを押したときのみ読み取り可能になります。



連続モード：表示 LED が常時点灯し、常時読み取り可能になります。



点滅モード：表示 LED が点滅し、トリガースイッチを押さずに読み取り可能になります。



NON-PLU バーコードの読み込み設定

1 「設定開始」のバーコードを読み込みます。

設定開始バーコード



2 設定したい「EAN-13 変換設定」のバーコードを読み込みます。

EAN-13 に変換する



3 設定が完了したら、「設定終了」のバーコードを読み込みます。

設定終了バーコード



以上でバーコードリーダーの設定は完了です。

3 「先頭 0 の削除設定」のバーコードを読み込みます。

先頭 0 を削除する



4 設定が完了したら、「設定終了」のバーコードを読み込みます。

設定終了バーコード



以上で NON-PLU バーコードの読み込み設定は完了です。

5 実際に NON-PLU のバーコードを読み込んで設定のテストを行います。

読み込みにあたっては、assetforce for stera アプリ上での NON-PLU バーコードの設定が必要です。

6 その他の設定

JAN コード以外のバーコード形式の読みとり、音量の設定などの詳細の設定方法については、下記 URL に掲載のアイ・オー・データ機器の「設定ガイド」を参照ください。

https://www.iodata.jp/lib/manual/pdf2/br-ccd_ts_m-manu201638.pdf



インストアコードの読み取り（BCR-POP1）

BCR-POP1 による 13 桁のインストアコードを読み取る方法を説明します。

1 ご利用の端末に Star Quick Setup Utility をインストールします。

iOS : [Star Quick Setup Utility for iOS](#)

Android : [Star Quick Setup Utility for Android](#)

2 〔接続先プリンター〕から設定を行うプリンターを選択します。

例 : mC-Print3

Bluetooth/モデル : mC-Print3(MCP31LB)

25822XXXXXXXXXXXX(シリアルナンバー)

3 〔プリンターの設定変更を行う〕を開きます。

バーコードリーダーBR-CCD/TS シリーズの設定マニュアル

株式会社アイ・オー・データ機器取扱説明書

掲載 : <https://www.iodata.jp/lib/product/b/5622.htm>

4 〔バーコードリーダー設定〕を開きます。

5 EAN-13 > 先頭桁 "0" の読み取り許可を「無効（12 桁）」から「有効（13 桁）」に変更します。

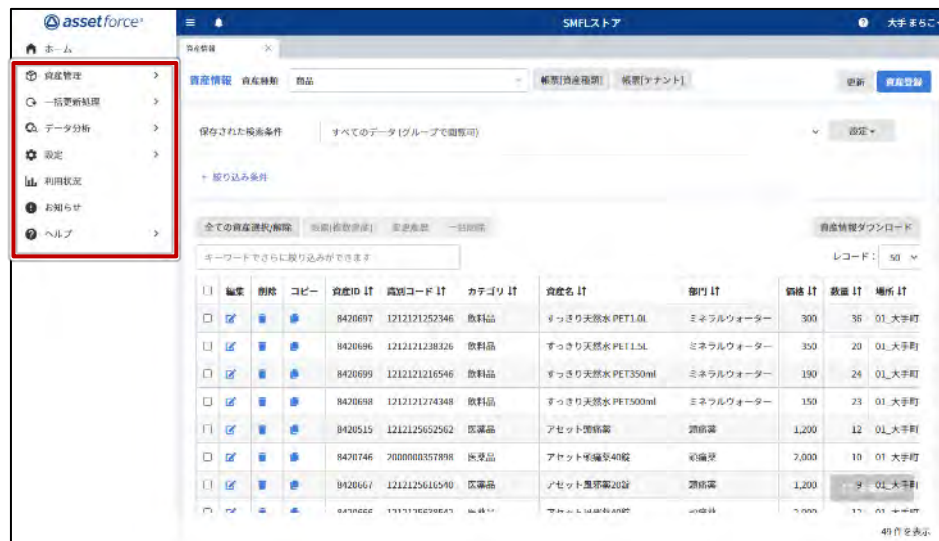
項目名の右側のスイッチをタップ、または画面下部の「有効（13 桁）」をスライドし、変更します。

6 画面右下の〔適用する〕をタップし、〔はい〕を選択します。

7.2 assetforce PC ブラウザ版の機能

assetforce の各機能について、説明します。

7.2.1 asseforce のメニュー構成について



大項目	小項目	説明
資産管理	資産情報	商品、スタッフなどを登録、編集できる画面になります。詳細は 2.1.5 店舗設定 ～ 2.1.8 商品マスタ設定 を参照してください。
	履歴情報一覧	登録された売上履歴、棚卸履歴など一覧表示され、閲覧、編集できる画面となります。
	一括アップロード	商品、スタッフなどを一括登録する画面になります。詳細は 2.1.8(2) 商品マスタ設定（一括アップロード） を参照してください。

大項目	小項目	説明
一括更新処理	処理一覧	資産の編集、履歴情報の登録を同時に一括更新処理する画面になります。
	一時保存の処理一覧	一括更新処理作業の中断された一括更新処理が一覧表示され、閲覧、編集できる画面となります。
	実行済みの処理一覧	処理された一括更新処理が一覧表示され、閲覧できる画面となります。
データ分析	レポート	情報を集計し、グラフや表組みで表示する画面となります。
	ダッシュボード設定	レポートの設定ができる画面となります。
設定	ユーザー	assetforceを使用するユーザーの登録、編集する画面になります。詳細は➡ 2.1.4 ユーザー設定 を参照してください。
	グループ	ユーザーが所属するグループの登録、編集する画面になります。詳細は➡ 2.1.3 ユーザーグループの権限 を参照してください。
	マスター	資産情報、履歴情報で共通するマスター項目を登録、編集できる画面になります。
	資産種類	資産の分類を登録、編集する画面になります。詳細は➡ 5 便利な商品管理機能 を参照してください。
	履歴情報	履歴情報の内容を登録、編集できる画面になります。
	処理設定	一括更新処理の内容を登録、編集できる画面になります。
	テナント	assetforce 全体の設定を登録、編集できる画面になります。詳細は➡ 2.1.2 テナント設定 を参照してください。
	モバイルホーム	assetforce スマートフォンアプリ版の「ホーム」画面に表示の設定ができる画面になります。
利用状況	—	登録される資産数、データ使用量がグラフや表組みで表示する画面となります。

大項目	小項目	説明
お知らせ	—	assetforce のお知らせが一覧表示され、確認できる画面になります。詳細は 2.2 お知らせ を参照してください。
ヘルプ	—	assetforce で固定資産管理を利用するユーザー向けのサービスとなります。assetforstera ユーザー向けではありません。

7.2.2 資産種類・履歴情報のテーブル定義

(1) 資産種類（商品）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本情報セクション					
1	資産ID	1行テキスト			資産を登録時に自動発番されるIDです。
2	識別コード	1行テキスト			商品のJANコードもしくは店舗独自で設定する商品番号を設定する項目です。
3	ホーム画像	画像			商品アイコン画像として利用できます。
4	資産名	1行テキスト	●		商品の名称です。
5	レシート商品名	1行テキスト			レシートに表示される商品名称です。
6	部門	1行テキスト			商品の分類です。
7	内税/外税	リスト	●		商品の消費税を内税か外税か選択します。
8	税率	リスト	●		商品の税率を0、8、10から選択します。
9	価格	通貨	●		商品の販売金額です。
10	価格変更単位	リスト			会計時に適用できる値上、値下、割引、割増の単位が選択できます。
11	価格変更設定値(金額/割引率)	数字			値上、値下、割引、割増のパーセントまたは金額の値です。
12	年齢制限商品	リスト			商品の年齢制限を設定する場合、選択します。
13	セルフメディケーション税制対象	リスト			セルフメディケーション税制対象に該当する商品を識別できます。
14	医薬品販売制限	リスト			医薬品販売制限に該当する商品を識別できます。
15	場所	リスト			商品の販売店舗となる場所を選択します。
16	数量	数字	●		商品の数量入力項目です。
17	直近在庫確認日	日付/時間			在庫を確認した日付です。
18	カテゴリ	1行テキスト			〔部門〕とは異なる商品の分類です。
19	仕入額	通貨			商品の仕入金額入です。
20	在庫金額	計算			在庫数量に仕入額を掛けた金額が自動表示されます。
21	特別価格	通貨			〔価格〕とは別に定価設定をする場合の金額です。

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● システムセクション					
1	登録日	日付/時間		●	商品を登録した日付が表示されます。
2	更新日	日付/時間		●	商品詳細が変更した日付が表示されます。
3	経過日数	数字		●	商品の登録した日付から経過した日数が表示されます。
● 履歴情報セクション					
1	売上履歴				商品の売上げ時の証跡が記録されます。
2	入庫履歴				商品の入庫時の証跡が記録されます。
3	出庫履歴				商品の出庫時の証跡が記録されます。
4	棚卸履歴				商品の棚卸時の証跡が記録されます。

(2) 資産種類（決済情報）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明	No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本情報セクション						● 基本情報セクション					
1	資産ID			●	資産を登録時に自動発番されたIDが表示されます。	20	stera端末番号	1行テキスト	●	●	会計したstera terminalの端末番号が表示されます。
2	資産名	1行テキスト	●	●	商品の名称が表示されます。	21	担当者バーコード	1行テキスト	●	●	会計した担当者の番号が表示されます。
3	識別コード	1行テキスト		●	商品のJANコードもしくは店舗独自で設定する商品番号が表示されます。	22	決済日時	日付/時間	●	●	会計した日時が表示されます。
4	登録日	日付/時間		●	商品を登録した日付が表示されます。	23	価格変更額	通貨	●	●	変更した金額が表示されます。
5	更新日	日付/時間		●	商品詳細が変更した日付が表示されます。	24	価格変更名	1行テキスト		●	値上、値下、割引、割増が表示されます。
6	経過日数	数字		●	商品の登録した日付から経過した日数が表示されます。	25	価格変更設定値（金額/割引率）	数字		●	値上、値下、割引、割増の単位が表示されます。
7	場所	リスト		●	商品の販売店舗となる場所が表示されます。	26	価格変更単位	リスト		●	会計時に適用できる値上、値下、割引、割増の単位が選択できます。
8	伝票番号	1行テキスト	●	●	印字されるレシートバーコード番号が表示されます。	27	タグ	1行テキスト		●	会計時に登録したタグが表示されます。
9	決済種別	リスト	●	●	支払い方法が表示されます。	28	変更決済日時	日付/時間	●	●	決済情報を変更した日時が表示されます。
10	カードブランド	リスト		●	クレジットカード決済のカード会社が表示されます。	29	8%対象額	通貨	●	●	税率8%の対象商品合計額が表示されます。
11	マスクカード番号	1行テキスト		●	クレジットカード番号（一部非表示）が表示されます。	30	8%税額	通貨	●	●	税率8%の対象商品税金合計額が表示されます。
12	決済通貨	リスト	●	●	通貨名が表示されます。	31	10%対象額	通貨	●	●	税率10%の対象商品合計額が表示されます。
13	電子マネー	リスト		●	電子マネー決済の提供会社が表示されます。	32	10%税額	通貨	●	●	税率10%の対象商品税金合計額が表示されます。
14	会員番号（電子マネー）	1行テキスト		●	電子マネーの番号が表示されます。	33	非課税対象額	通貨	●	●	非課税の対象商品合計額が表示されます。
15	QR種別	リスト		●	QR決済の提供会社が表示されます。	34	合計金額(税込)	通貨		●	会計の税込合計金額が表示されます。
16	ステータス	リスト	●	●	売上、取消、返品ステータスが表示されます。	35	お預り金額	通貨		●	現金のお預り金額が表示されます。
17	合計金額（税別）	通貨	●	●	会計の税別合計金額が表示されます。	36	お釣り	通貨		●	現金のお釣り金額が表示されます。
18	合計税額	通貨	●	●	会計の合計税額が表示されます。	37	特別価格商品	リスト		●	特別価格の商品金額が表示されます。
19	点数	数字	●	●	商品の点数が表示されます。						

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 履歴情報セクション					
1	決済明細				会計の履歴情報が表示されます。
2	決済変更履歴				決済明細の変更履歴が表示されます。

(3) 資産種類 (レジ)

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本情報セクション					
1	資産ID	1行テキスト	●	●	資産を登録時に自動発番されたIDが表示されます。
2	資産名	1行テキスト		●	レジの名称が表示されます。
3	識別コード	1行テキスト		●	レジを登録時に自動発番された識別番号が表示されます。
4	経過日数	数字		●	レジの登録した日付から経過した日数が表示されます。
5	登録日	マスタ		●	レジを登録した日付が表示されます。
6	更新日	日付/時間		●	レジ詳細が変更した日付が表示されます。
7	場所	1行テキスト		●	レジの設置店舗となる場所が表示されます。
8	現金	複数行テキスト	●	●	レジに入金された現金金額合計額が表示されます。。
● 履歴情報セクション					
1	レジ操作履歴				売上、入金、取消・返品などの証跡が記録されます。

(4) 資産種類（スタッフ）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本情報セクション					
1	資産ID	1行テキスト		●	資産を登録時に自動発番されたIDが表示されます。
2	識別コード	1行テキスト		●	stera terminalへログイン時に使用するスタッフIDを設定する項目です。
3	資産名	1行テキスト	●	●	スタッフの名称です。
4	場所	リスト		●	スタッフの勤務店舗となる場所です。
5	登録日	マスタ		●	スタッフを登録した日付が表示されます。
6	更新日	日付/時間		●	スタッフ詳細が変更した日付が表示されます。
7	経過日数	数字		●	スタッフの登録した日付から経過した日数が表示されます。

(5) 資産種類（店舗）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本情報セクション					
1	資産ID	1行テキスト		●	資産を登録時に自動発番されたIDが表示されます。
2	識別コード	1行テキスト		●	店舗を識別するコードです。
3	資産名	1行テキスト	●	●	店舗の名称です。
4	店舗名	複数行テキスト	●	●	レシートに表示される店舗名称です。
5	住所（上段）	リスト	●	●	レシートに表示される住所（都道府県 市区町村）です。
6	住所（下段）	通貨	●	●	レシートに表示される住所（建物名）です。
7	電話番号	リスト	●	●	レシートに表示される電話番号です。
8	場所	リスト		●	店舗の場所です。
9	適格請求書発行事業者登録番号	1行テキスト		●	レシートに表示されるインボイス制度の事業者登録番号（14桁）です。
10	ロゴ画像	ファイル		●	レシートに印字するお店のロゴです。
11	登録日	マスタ		●	店舗を登録した日付が表示されます。
12	更新日	日付/時間		●	店舗詳細を変更した日付が表示されます。
13	経過日数	数字		●	店舗を登録した日付から経過した日数が表示されます。
● ファイルセクション					
1	ファイル				stera terminalに登録した情報をバックアップデータとして保存した場合、ファイルデータとして連携されます。

(6) 履歴情報（売上履歴）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本コントロール					
1	売上日	日付/個数	●	●	商品の点数が表示されます。
2	個数	数字	●	●	商品の点数が表示されます。
3	価格	数字	●	●	商品の価格が表示されます。
4	税率	数字	●	●	商品の税率が表示されます。
5	処理種別	リスト	●	●	売上・取消・返品・マイナス会計の種類が表示されます。
6	内税/外税	リスト	●	●	商品の内税・外税設定が表示されます。

(7) 履歴情報（決済明細）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本コントロール					
1	商品識別コード	1行テキスト		●	商品のJANコードもしくは店舗独自で設定する商品番号が表示されます。
2	商品名	1行テキスト	●	●	商品の名称が表示されます。
3	数量	数字	●	●	商品の数量が表示されます。
4	商品マスタ価格	数字	●	●	商品の販売金額が表示されます。
5	特別価格	数字		●	〔価格〕とは別に定価設定をする金額が表示されます。
6	価格区分	リスト		●	会計した商品価格がマスタ価格・特別価格の分類を表示されます。
7	税率	数字	●	●	商品の税率を0、8、10が表示されます。
8	価格	数字	●	●	商品の会計時価格が表示されます。
9	小計金額	数字	●	●	商品の合計額が表示されます。
10	商品区分	リスト	●	●	商品マスタ、steraカスタム商品、NON-PULの商品区分が表示されます。
11	価格変更区分	リスト		●	商品マスタ設定、会計時設定の区分が表示されます。
12	価格変更名	1行テキスト		●	値上、値下、割引、割増の変更名が表示されます。
13	価格変更数量	数字	●	●	価格変更した商品数量が表示されます。
14	価格変更額	数字	●	●	価格変更した金額合計が表示されます。
15	価格変更設定値（金額/割引率）	数字		●	値上、値下、割引、割増のパーセントまたは金額の値が表示されます。
16	価格変更単位	リスト		●	+¥、-¥、+%、-%が表示されます。
17	セルフメディケーション対象	リスト		●	セルフメディケーション税制対象に該当が表示されます。
18	部門	1行テキスト		●	商品の分類が表示されます。
19	カテゴリ	1行テキスト		●	〔部門〕とは異なる商品の分類が表示されます。
20	内税/外税	リスト	●	●	商品の消費税を内税か外税が表示されます。
21	レシート商品名	1行テキスト		●	レシートに表示される商品名称が表示されます。

(8) 履歴情報（決済変更履歴）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本コントロール					
1	登録日時	日付/時間	●	●	取消、返品した日時が表示されます。
2	変更種別	リスト	●	●	売上、取消、返品の種類が表示されます。
3	stera端末番号	1行テキスト	●	●	stera terminalの端末番号が表示されます。
4	担当者バーコード	1行テキスト	●	●	stera terminalを操作しているスタッフIDが表示されます。
5	返金方法	1行テキスト	●	●	現金、クレジット、QR決済など返金方法が表示されます。
6	メモ	1行テキスト		●	操作時に登録したメモ内容が表示されます。

(9) 履歴情報（移動履歴）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本コントロール					
1	移動前店舗			●	在庫がある商品の店舗名が表示されます。
2	移動後店舗			●	在庫が移動する先の店舗名が表示されます。
3	移動数量			●	移動する商品の数量が表示されます。

(10) 履歴情報（棚卸履歴）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本コントロール					
1	店舗			●	店舗名が表示されます。
2	台帳上数量			●	assetforceに登録される商品在庫数が表示されます。
3	棚卸時数量			●	一括更新処理（棚卸）で登録された数量が表示されます。
4	棚卸差異(数量)			●	台帳上数量から棚卸時数量を差し引いた値が表示されます。

(11)履歴情報（出庫履歴）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本コントロール					
1	店舗			●	店舗名が表示されます。
2	出庫数			●	出庫する商品数が表示されます。

(12)履歴情報（入庫履歴）

No	項目名	項目タイプ	必須	モバイル表示	説明
● 基本コントロール					
1	店舗			●	店舗名が表示されます。
2	入庫数			●	入庫する商品数が表示されます。

7.3 バックアップファイルを使った設定情報の複製

1つの店舗で stera terminal に登録した「カスタム商品」「割引設定」「タグ」などの情報を他店舗でも複製したい場合、一から登録せず、バックアップ機能を使用することで他店舗でも使用できます。

設定方法について、説明します。

1 バックアップを取得します。

➡ [4.3.8 バックアップ](#) を参照し、バックアップデータを作成します。

2 assetforce を開き、メニューから [資産管理] > [資産情報] を選択します。



[資産情報] 画面が表示されます。

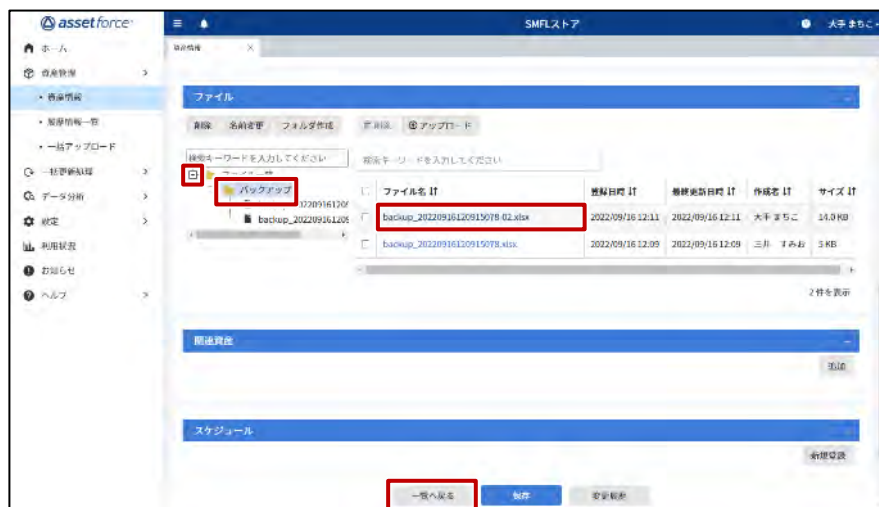
3 資産種類で [店舗] を選択し、バックアップを取った店舗の [編集] ボタンをクリックします。



[資産情報 詳細] 画面が表示されます。

- 4 [ファイル] セクションの [+] ボタン > [バックアップ] をクリックし、[backup_YYYYMMDD HHMMSS.xlsx] をクリックし、[一覧へ戻る] ボタンをクリックします。

[backup_YYYYMMDD HHMMSS.xlsx] をクリックすると自動的にデータがダウンロードされます。



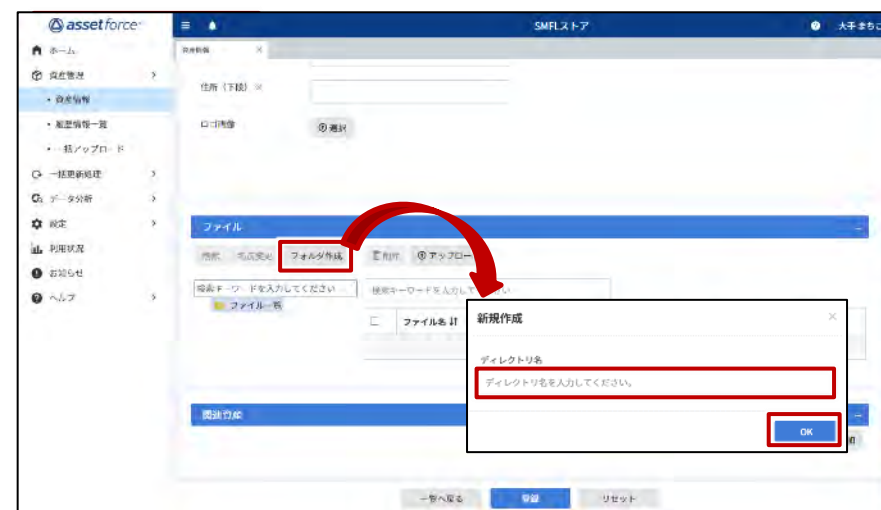
[資産情報] 画面へ戻ります。

- 5 複製先店舗の「編集」ボタンをクリックします。



[資産情報 詳細] 画面が表示されます。

- 6 [ファイル] セクションの [フォルダ作成] をクリックし、[ディレクトリ名] に「バックアップ」と入力し、[OK] ボタンをクリックします。



新規の [バックアップ] フォルダが作成されます。

- 7 [バックアップ] ファイルを選択し、[アップロード] ボタンをクリックします。



[ファイルアップロード] 画面が表示されます。

- 8 バックアップデータをドラッグ&ドロップで枠内に移動し、[アップロード] ボタンをクリックします。



データがアップロードされます。

- 9 ファイルがアップロードされたことを確認し、[保存] ボタンをクリックします。



情報が保存され、[資産情報] 画面へ戻ります。

10 複製先店舗の stera terminal を使用し、アップロードしたデータを使用して、復元を実施します。

復元を実施することで、複製元の「カスタム商品」「割引設定」が複製先店舗の stera terminal に反映されます。復元方法は、➡ [4.3.8 バックアップ](#)を参照してください。

注意！

復元時の注意点

複製先店舗の stera terminal に「カスタム商品」「割引設定」などを登録している場合、復元を実施するとすべて上書きされて登録され、既存情報が抹消されます。また、「ショートカット設定」も初期化されるので、事前に設定の確認をしてください。

以上で終了です。

7.4 オフラインモードの会計情報修正

インターネットの接続ができないため、stera terminal を「オフラインモード」で会計をした場合、stera terminal から「未送信データの送信」、assetforce PC アプリ版で「履歴情報の修正」、「資産情報から在庫の修正」を実施します。

7.4.1 stera terminal から「未決済データの送信」

stera terminal のネット環境が復旧後、オフラインモード中に会計した情報を assetforce へ連携します。

- 1 メニューから【資産管理】>【資産情報】を選択し、【資産情報】画面を開きます。



【資産情報】画面が表示されます。

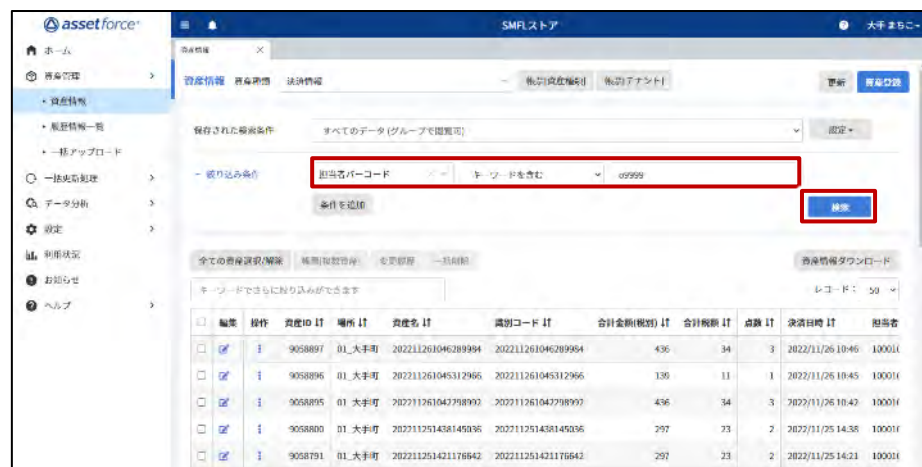
「未反映データ」の反映方法を店舗管理者へ指示し、実施してください。操作方法の詳細は『assetforce for stera 操作マニュアル【店舗編】』を参照してください。

7.4.2 assetforcePC 版で連携情報を確認

- 2 資産種類で【決済情報】を選択します。



3 「絞り込み条件」で「担当者バーコード」が「o9999」を条件入力し、 「検索」ボタンをクリックします。



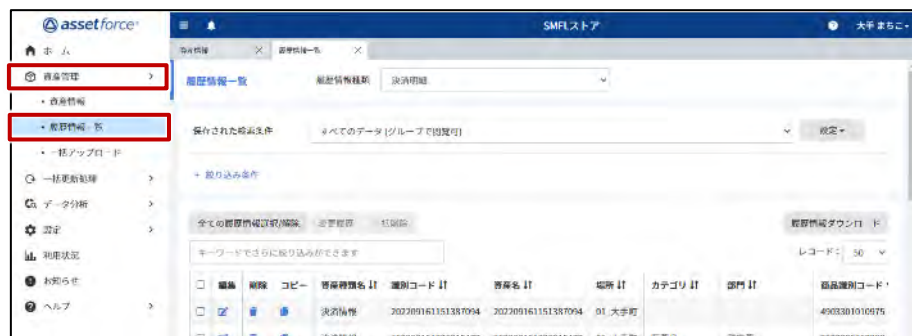
4 「担当者バーコード」に「o9999」と表示あることを確認します。



表示がない場合、stera terminal から「未送信の決済情報」が反映されて
いません。再度、反映処理を実施してください。

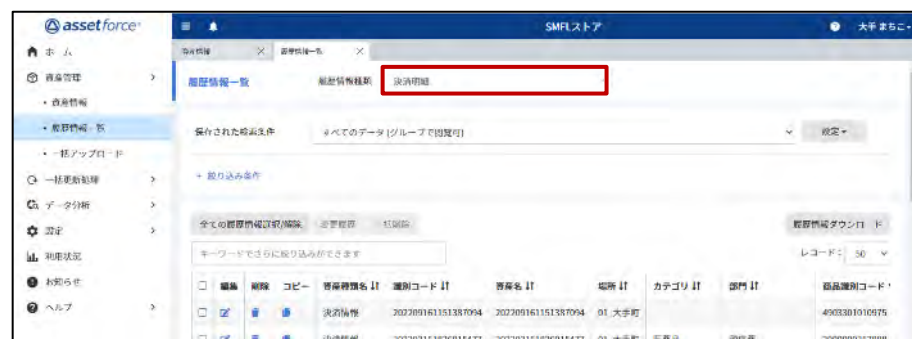
7.4.3 assetforcePC 版で「会計情報明細データ」の修正

- 1 メニューから「資産管理」＞「履歴情報一覧」を選択し、「履歴情報一覧」画面を開きます。



「履歴情報一覧」画面が表示されます。

- 2 履歴情報種類で「決済明細」を選択します。

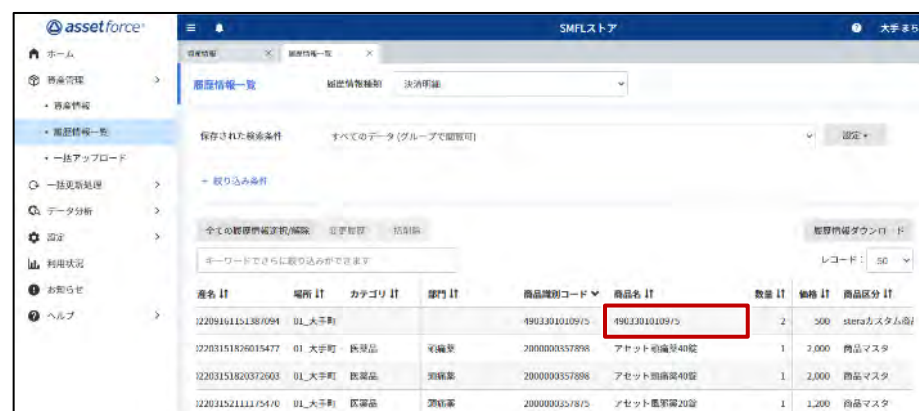


- 3 絞り込み条件から、項目に「ユーザー名」を選択し、キーワードに「オフラインモードユーザー」を入力し、「検索」ボタンをクリックします。



条件に一致する履歴情報が一覧に表示されます。

- 4 オフラインモード中に決済した情報は、「商品名」に「識別コード（バーコード）」が表示されるので、対象を確認します。



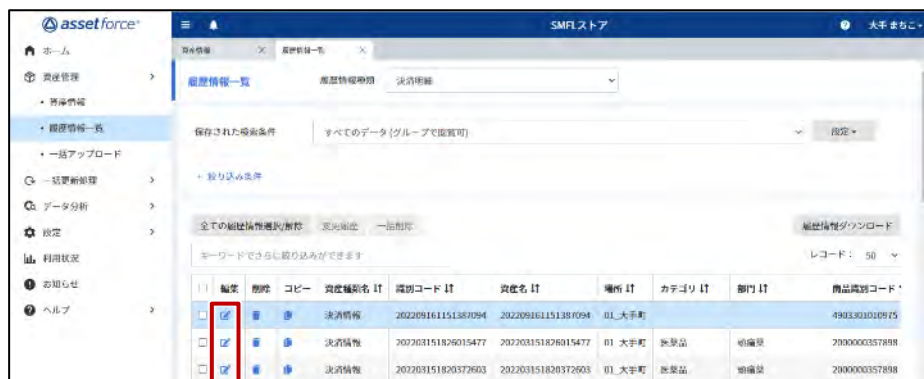
ポイント

カスタム商品・NON-PLU バーコードの会計について

【未送信の決済情報】を反映した際に、assetforce PC ブラウザ版に反映されない（【商品名】に「識別コード（バーコード）」が表示される）情報は、assetforce PC ブラウザ版に「商品」として登録される情報です。

stera terminal で登録した「カスタム商品」や「NON-PLU バーコード」の決済情報は、正常に【決済詳細】に連携されます。

5 オフラインモード中に決済した履歴情報の【編集】ボタンをクリックします。



【履歴情報詳細（決済詳細）】画面が表示されます。

6 【商品名】【商品区分】【部門】【カテゴリ】を正しい情報に変更し、【保存】ボタンをクリックします。

履歴情報詳細(決済明細)

商品識別コード: 4903301010975

商品名: 4903301010975

数量: 2

価格: 500

税率: 10

商品区分: steraカスタム商品

商品マスター価格: 500

税別対象: ☐

部門:

内税/外税: 内税

レシート商品名:

カテゴリ:

保存 変更履歴 キャンセル

変更内容が保存され、【履歴情報一覧】画面に戻ります。

販売した商品が複数ある場合、手順 5～手順 6 を繰り返し実施します。

7.4.4 assetforcePC 版で「在庫数」の修正

- 1 メニューから「資産管理」＞「資産情報」を選択し、「資産情報」画面を開きます。

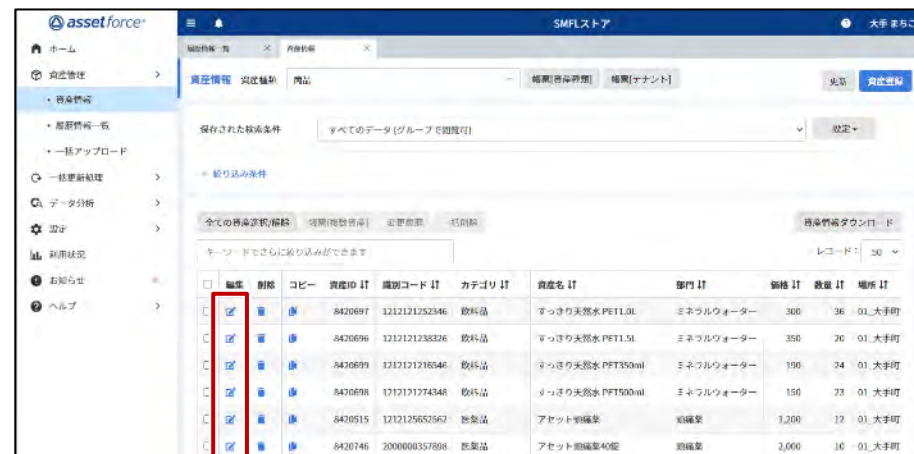


「資産情報」画面が表示されます。

- 2 資産種類で「商品」を選択します。



- 3 履歴情報で修正した商品の「編集」ボタンをクリックします。



「資産情報 詳細」画面が表示されます。

4 販売した数量に応じて【数量】を減らし、【保存】ボタンをクリックします。

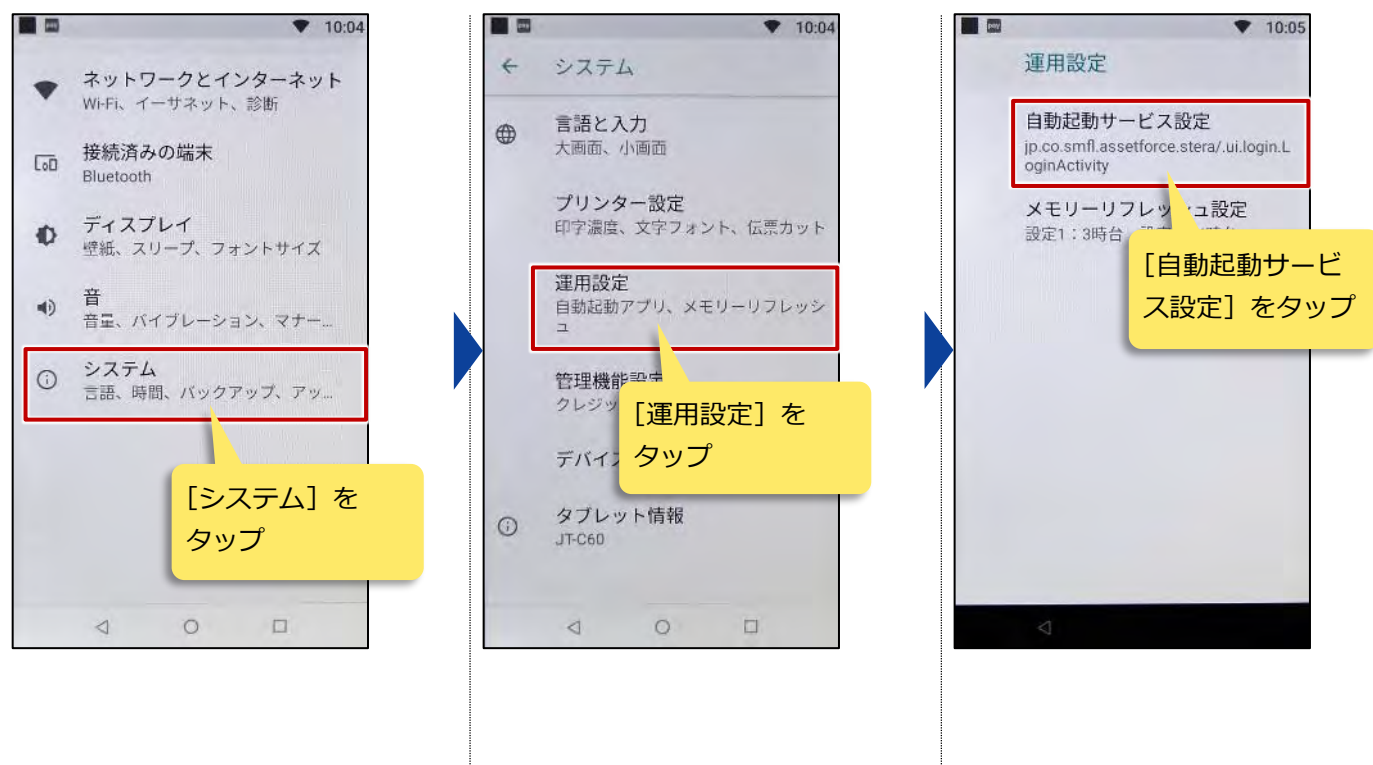
販売した商品が複数ある場合、手順 3～手順 4 を繰り返し実施します。
情報が保存され、【資産情報】画面へ戻ります。

7.5 その他 stera terminal の設定

7.5.1 assetforce for stera アプリの自動起動設定

stera terminal の電源を入れた際に、自動的に assetforce for stera を起動する設定について説明します。

1 stera terminal の電源を入れ、[システム] > [運用設定] > [自動起動サービス設定] > をタップします。



2 [assetforce for stera] のみチェックを入れ、[保存] ボタンをクリックします。



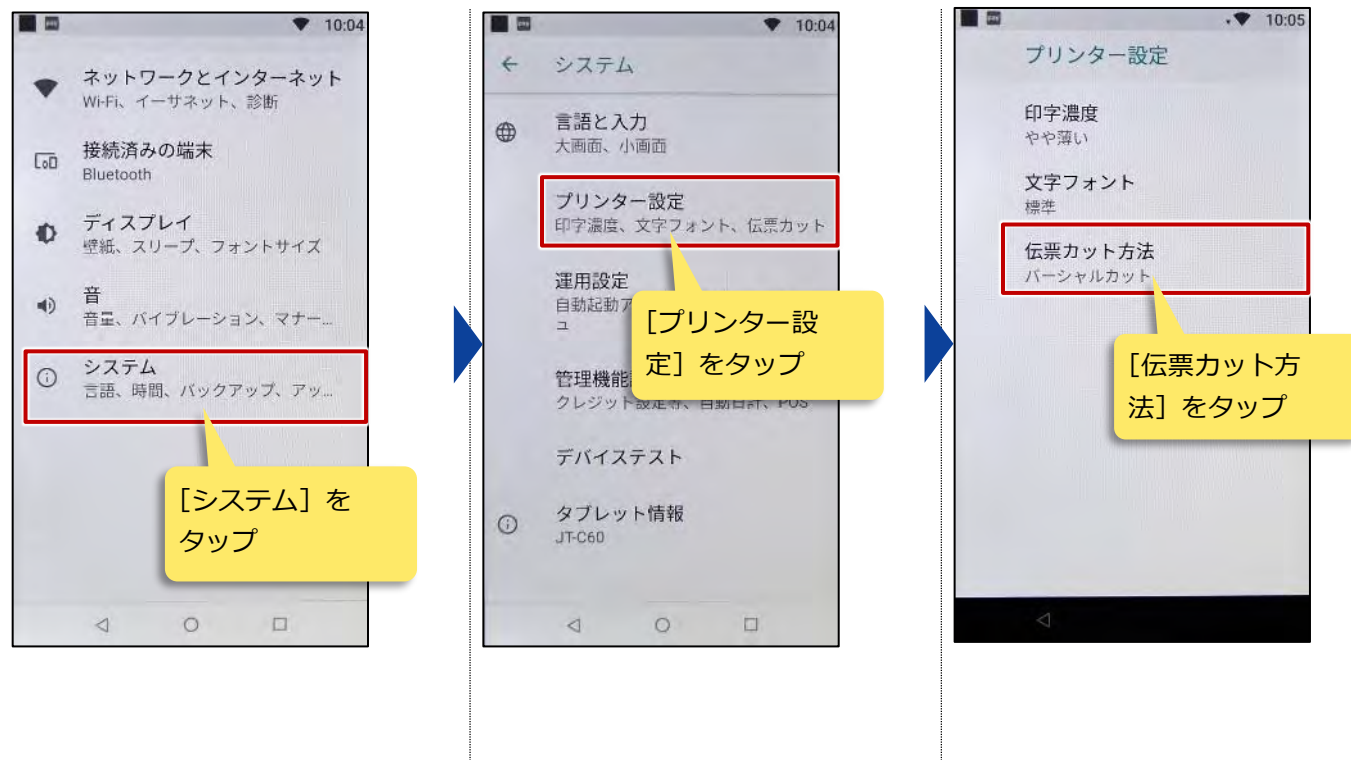
3 電源ボタンを 2 秒間長押しし、[再起動] をタッチします。



7.5.2 キャッシュレス売上票のカット方法の設定

キャッシュレス売上票のカット方法を設定する設定について説明します。本設定はレシートには適用されません。

1 stera terminal の電源を入れ、[システム] > [プリンター設定] > [伝票カット方法] > をタップします。



2 カット方法を選択し、[確定] ボタンをクリックします。

- フルカット：印字される伝票をカットし、すべて切り離します。
- パーシャルカット：印字される伝票の中心 1 点残し、カットします。最後の伝票は機器からも離れません。
- パーシャルカット + フルカット（最終）：印字される伝票の中心 1 点残し、カットします。最後の伝票はカットして切り離します。

